

初版『資本論』データベース*

—初版『資本論』序文及び第一章—

A Data•Base on “Capital” (The First German Edition)

—Preface, Chapt.1—

勝田 政 広¹⁾
Masahiro Katsuda

目 次

I. 目的及び問題意識

II. 方法

III. List

①Sort List

②書名List

③検索例

I. 目的及び問題意識

本稿は、昭和58年10月1日発行の大阪産業大学論集（社会科学編）58号に発表した、拙稿「マイクロコンピュータによる『資本論』のインデックス作成について」の続編をなしている。しかし、続編というのは、問題意識や目的のうえのことであって、内容的には前稿の反省の上になって、全面的な質的転換をはかった。

まず最初に、データベースとは、本来このような印字化したかたちで発表すべき性質のものではないということを断わっておかねばなるまい。本来的には、マイクロコンピュータもしくは大型コンピュータで用いるように作成した、ソフトとして発表すべきものであろう。しかし、所報へ論文のかたちで発表せざるをえない以上、様々な制約のもとで、印字化して、リストと検索例として、そのもつ機能の一部のみを示さざるをえないのである。また紙数制限上、今回の発表分は、初版『資本論』の、序文と第一章に限定したものとなっている。

筆者の本来的な研究対象は価格論、特に生産価格論である。資本論研究にとり、全研究対象領域にわたってみられることであるが、カテゴリーの用い方、否、カテゴリーの把握方法からして、各人各様である。それは、社会科学、ことに、マルクス経済学には、必然的なことなのかもしれない。しかしながら、カテゴリーの様々な把握方法は、研究対象領域における、複雑な議論をもたらすことになろう。例えば、拙稿「価値対象性カテゴリーと価値形態論」⁽²⁾

(1) 本学短期大学部助教授

(2) 勝田政広「価値対象性カテゴリーと価値形態論——価値形態論の問題点への一アプローチ」大阪産業大学論集（社会科学編62）1985年3月1日

において触れた、いわゆる「回り道」がその典型例である。拙稿において述べたように、「回り道」に関する議論は、確かに重要な点について触れているという意味では重要な論点ではあろうが、「回り道」の議論それ自体、何等重要な議論ではない。詳細については、ここではふれる性質のものではないので省くことにするが、前稿執筆段階で、未完成ではあったが、データベースを用いることによって、カテゴリーの用法が明確となり、特に価値対象性カテゴリーに焦点をあわせることによって、議論の対象となる箇所をみなおしてみれば、何等複雑でないことがあきらかになったからである。すなわち、主観を極力排し、客観的にカテゴリーをとりだすことによって、「回り道」の議論は、「回り道」ではないということが明らかとなったのである。

データベース作成は多くの労働時間と体力を必要とする。しかし、一度完成してしまえば、必要とするカテゴリーや用法は瞬時にして取り出せることとなる。特に、客観性を帯びる点で、それは有効な手段となろう。本稿における、初版『資本論』序文及び第一章にかんするデータベースの作成はそのような目的および問題意識のもとにおこなった。

II 方法

方法は前回とは異なる。前稿の反省のうえに、有益なアドバイスにしたがい全面的に改めた。前稿の方法のもとでは、単にインデックス作成に限定されていたが故に、利用範囲が限定され、検索したデーターをもとに原著を開くという作業を余儀なくされた。また、カテゴリーとしてすべてを入力しておかねば、検索にもれるという欠点があった。データベースは本来的にそのような余分の労力や不備を伴うべきものではなく、必要とする全データーが瞬時に示されるべきものであろう。したがって、今回は全データーを検索できるように心掛けた。また、文からすべてのデーターを検索できるようにした。

では、前回からの変更点について述べてみることにしよう。まず第一に異なる点は、基礎となるデーターの入力をワードプロセッサでおこない、データー整理に、データーベースソフトをもちいた点である。何故、ワードプロセッサ入力を標準として採用したかといえば、データーベースソフトの特性から切り放すためである。例えば、今回もちいた既成のデーターベースソフトは、1フィールド254バイトの制限があり、長大文書のなかには、1文が約1000バイトのものもあることより、やむなく1文を数個に分割したのものもある。しかし、データーベースへ移植するまえの基礎となるデーターは手もとに残り、それを用いて、より機能の高い他のデーターベースへ変換することは容易であるからである。

前稿と第二に異なる点は、前回は、8ビットマイクロコンピューターを用いたことにより、RAM容量での制限、ディスクユニットの容量での制限等があったのに対して、今回は16ビットマイクロコンピューター⁽³⁾を用いたことにより、上記の諸制限が緩和された点である。

三番目の変更点は、入力する原著を変更した点である。前稿は、いわゆる現行版『資本論』⁽⁴⁾を用いた。しかし、1975年以降、いわゆる新MEGA (Marx-Engels Gesamtausgabe) が刊行され始め、それが研究者のあいだで主要な地位を占めるにいたっている。したがって、新

(3) 個人所有、大学予算購入の同型機種二台を用いた。NEC-9801E(RAM640Kバイト)、PC-9881K,PC-PR201

(4) Karl Marx, "Das Kapital" Marx-Engels-Werke Bd.23,24,25, 1971,Dietz Verlag.

MEGAをデータベース作成の標準素材とすることにした。くわえて、1983年に初版『資本論』⁵⁾が同シリーズの中で刊行された。いずれ、『第二版』、『フランス語版』もすべて入力の手定であるが、とりあえず、新MEGAの中で発刊された『初版』から入力をおこなうことにした。主要な変更点は以上である。

さて、前述のようにデータベースは、ソフトウェアとしてのその持つ機能に利点があるのであって、印字化して発表するような性質のものではない。しかし、活字化して発表せざるをえない以上、SORT LISTとして発表することを余儀なくされた。ただし、このSORT LISTは完全なABC順ソートリストではない。というのは、キーワードが複数存在するデータベースの場合、先頭のキーワードでソートしているからである。もちろん、完全なABC順インデックス作成も可能であるが、印字化して発表するという制限のもとでは、紙数が数倍化するというように大幅に増加することより妥協せざるをえなかった。また、データベース機能の一端を理解してもらうために、入力したデータベースのなかより、書物および、論文集等を、書名LISTとして検索し、検索例とした。また、筆者が、目下研究している、価値対象性カテゴリー及び、諸対象カテゴリーを、Satz(文)フィールドより検索し、それを2番目の検索例として示すこととした。

データベースの説明

- ① 最初の5桁の数字は、用いたデータベース固有のシリアルナンバーである。自動的に00001よりナンバーが打たれる。
- ② 2番目の5桁の数字は、筆者のつけたシリアルナンバーである。①のシリアルナンバーと重複することになるが、例えば、SORTしたり、検索した場合、原データベースの位置が不明確となることより付した。殊に、長大文を数個に分割したデータベースもあることより、前後の関係を明らかとするためには不可欠である。
- ③ 3番目には、章を示している。ただし、序文は、Vorwortを略して、Vor.で示している。また、第一章は、K. 1と表示した。
- ④ 4番目のSeite(ページ)は、S. で示す。ただし、1文が、2ページにわたる場合、文の先頭の登場するページで示した。また、脚注で2ページあるいは3ページにわたる場合も同様である。
- ⑤ 5番目のパラグラフ番号は、章の先頭よりつけた番号である。したがって、1-2とは、第1パラグラフ第2文を示し、3-2-1とは、第3パラグラフ第2文、第1部分を示す。つまり、長大文の場合、用いたデータベースソフトの特性上、数個に分割せざるをえなかった故、3-2-1、3-2-2というようなパラグラフ番号づけをおこなわざるをえなかったのである。脚注に関しても同様であるが、本文とは区別するためにfを先頭につけることとした。例えば、f 2 3-5-1とは、脚注2 3の第5文第1部分を示す。
- ⑥ 6番目はStichwort(キーワード)である。イタリック文字には*を付した。イタリック文字列は*・・・・*ではさんだ。人名は[]、書名は〈 〉、地名は| |ではさんだ。その点に関しては、⑦、⑧のカテゴリーもSatz(文)も同様の処理をした。何故、この項目を

(5) Karl Marx, "Das Kapital" Karl Marx Friedrich Engels Gesamtausgabe(MEGA)Abt. II, Bb.5
1983, Dietz Verlag

設けたかといえば、検索スピード、Sortスピードを、速めるためである。

- ⑦ 7番目のKategorieは、客観的にとりだすようにつとめた。また、見逃した箇所、若干のミスはあるかもしれないが、名詞及び、形容詞+名詞、副詞+形容詞+名詞形は、すべて単数第1格に統一し、定冠詞類は省略した。検索のことを考えてのことである。
- ⑧ 最後は、Satz(文)である。検索を容易にするために、カテゴリーや、キーワードを用意してあるが、Satzからの検索も可能である。特にデータベースからの検索上最も重要かつ有効と思われるのはSatzからの検索である。本来的には、今回発表分のように、Stichwort,Kategorie等の項目を準備する必要はなく、Satzフィールドより自分の検索したい検索項目を検索すればよいのである。

ことわっておかねばならないことが1つある。それは、用いたデータベースソフトの持つ特性として、“;”や“:”が印字のさい改行をおこなってしまう場合があるということである。

以下、各リストを示すこととする。

(脱稿 1985年3月30日)

* 本稿は昭和59年度大阪産業大学産業研究所特別研究費をもとにした研究の研究成果の一部である。又、本データベース作成にあたり、お世話になりました多くの先生方に感謝いたします。特に、有益な御指導と助言を賜った和歌山大学経済学部杉浦一平教授に謝意を表します。又、様々な便宣を図って下さいました神戸大学経済経営研究所定道宏教授に感謝致します。又、畏友、京都産業大学経済学部入谷純助教授にも、長年にわたって様々な助言をたまわり感謝いたします。最後になりましたが、1979年以来、マイクロコンピューターに関し様々なことを教えて頂いた本学短期大学部山本正樹助教授、辻野啓一助教授に感謝いたします。特に、私の大学院以来、ゆっくりと手づくりで進めてきたインデックス作成に関し、マイクロコンピューターの有効利用の可能なことを教えて頂いた山本助教授に謝意を表します。

[SORT LIST]

00001	00001	Vor.	S.11	Title
-------	-------	------	------	-------

Vorwort

00002	00003	Vor.	S.11	1-2
-------	-------	------	------	-----

Die lange Pause zwischen Anfang und Fortsetzung ist einer langjaehrigen Karank
heit geschuldet, die meine Arbeit wieder und wieder unterbrach.

00003	00004	Vor.	S.11	2-1
-------	-------	------	------	-----

Der Inhalt jener fruerehen Schrift ist resuemirt im *ersten Kapitel* dieses Ba
ndes.

00004	00005	Vor.	S.11	2-2
-------	-------	------	------	-----

Es geschah diess nicht nur des Zusammenhangs und der Vollstaendigkeit wegen.

00005	00006	Vor.	S.11	2-3
-------	-------	------	------	-----

Die Darstellung ist verbessert.

00006	00007	Vor.	S.11	2-4
-------	-------	------	------	-----

Soweit es der Sachverhalt irgendwie erlaubte, sind viele fruether nur angedeute
te Punkte hier weiter entwickelt, waehrend umgekehrt dort ausfuehrlich Entwicklt
es hier nur angedeutet wird.

00007	00009	Vor.	S.11	2-6
-------	-------	------	------	-----

Jedoch findet der Leser der fruerehen Schrift in den Noten zum ersten Kapitel
neue Quellen zur Geschichte jener Theorie eroeffnet.

00008	00010	Vor.	S.11	3-1
-------	-------	------	------	-----

Aller Anfang ist schwer, gilt in jeder Wissenschaft.

00009	00016	Vor.	S.11	f1-1-2
-------	-------	------	------	--------

----- bedeutende Missverstaendnisse enthaelt.

00010 00017 Vor. S.11 f1-2

En passant.

00011 00020 Vor. S.11 f3-3

-----bis auf die von mir geschaffene *Terminologie* hinab, aus *meinen* Schriften entlehnt hat, und zwar *ohne Quellenangabe*, so war diess Verfahren wohl durch Propagandaruecksichten bestimmt.

00012 00021 Vor. S.11 f3-4

Ich spreche natuerlich nicht von seinen Detailausfuehrungen und Nutzenwendungen, mit denen ich nichts zu thun habe.

00013 00023 Vor. S.12 3-7

Dort wird versucht, die Sache so einfach und selbst so schulmeisterlich darzustellen, als ihre wissenschaftliche Fassung erlaubt.

00014 00024 Vor. S.12 3-8

Nach Beendigung des Anhangs kann der Leser dann im Text wieder fortfahren mit *p.35*.

00015 00026 Vor. S.12 4-2

Dennoch hat der Menschengelst sie seit mehr als 2000 Jahren vergeblich zu ergruenden gesucht, waehrend andererseits die Analyse viel inhaltsvollerer und komplizierterer Formen wenigstens annaeherd gelang.

00016 00027 Vor. S.12 4-3

Warum?

00017 00028 Vor. S.12 4-4

Weil der ausgebildete Koerper leichter zu studiren ist als die *Koerperzelle*.

00018 00030 Vor. S.12 4-6

Die Abstraktionskraft muss beide ersetzen.

00019 00032 Vor. S.12 4-8

Dem Ungebildeten scheint sich ihre Analyse in blossen *Spitzfindigkeiten* heru
mzutreiben.

00020 00033 Vor. S.12 4-9

Es handelt sich dabei in der That um *Spitzfindigkeiten*, aber nur so wie es s
ich in der *mikrologischen Anatomie* darum handelt.

00021 00035 Vor. S.12 5-2

Ich unterstelle natuerlich Leser, die etwas *Neues* lernen, also auch selbst d
enken wollen.

00022 00036 Vor. S.12 6-1

Der Physiker beobachtet Naturprozesse entweder dort, wo sie in der praegnanten
Form und von stoerenden Einfluessen mindest getruengt erscheinen, oder, wo moeg
lich, macht er Experimente unter Bedingungen, welche den reinen Vorgang des Pro
zesses sichern.

00023 00039 Vor. S.12 6-4

Dies der Grund, warum es zur Hauptillustration meiner theoretischen Entwicklu
ng dient.

00024 00043 Vor. S.12 7-2

Es handelt sich um *diese Gesetze selbst*, um diese mit eherner Nothwendigkeit
wirkenden und sich durchsetzenden *Tendenzen*.

00025 00045 Vor. S.13 8-1

Aber abgesehn hiervon.

00026 00050 Vor. S.13 8-5

Wir leiden nicht nur von den Lebenden, sondern auch von den Toten.

00027 00051 Vor. S.13 8-6

Le mort saisit le vif!

00028 00053 Vor. S.13 9-2

Dennoch lueftet sie den Schleier grade genug, um hinter demselben ein Medusenha
upt ahnen zu lassen.

00029 00058 Vor. S.13 9-4

Wir ziehen die Nebelkappe tief ueber Aug' und Ohr, um die Existenz der Ungeheuer weglaeuern zu koennen.

00030 00059 Vor. S.13 10-1

Man muss sich nicht darueber taeuschen.

00031 00066 Vor. S.13 10-8

Eine Nation soll und kann von der anderen lernen.

00032 00069 Vor. S.14 10-10

Aber sie kann die Geburtswehen abkuerzen und mildern.

00033 00070 Vor. S.14 11-1

Zur Vermeidung moeglicher Missverstaendnisse ein Wort.

00034 00074 Vor. S.14 11-4-2

----- den Einzelnen verantwortlich machen fuer Verhaeltnisse, deren Geschoepfer er social bleibt, so sehr er sich auch subjektiv ueber sie erheben mag.

00035 00079 Vor. S.14 12-5

Jedoch ist hier ein Fortschritt unverkennbar.

00036 00085 Vor. S.14 12-9

Es sind diess Zeichen der Zeit, die sich nicht verstecken lassen durch Purpuraentel oder schwarze Kutten.

00037 00086 Vor. S.14 12-10

Sie bedeuten nicht, dass morgen Wunder geschehn werden.

00038 00089 Vor. S.15 14-1

Jedes Urtheil wissenschaftlicher Kritik ist mir willkommen.

00039 00090 Vor. S.15 14-2

Gegenueber den Vorurtheilen der s.g. *oeffentlichen Meinung*, der ich nie Konzessionen gemacht habe, gilt mir nach wie vor der Wahlspruch des grossen Florentiners: *Segui il tuo corso, e lascia dir le genti!*

00040 00093 k.1 S.17 Title

ERSTES BUCH

00041 00095 K.1 S.17 Title

ERSTES KAPITEL.

00042 00137 K.1 S.19 7-6

Beide sind also gleich einem *Dritten*, das an und fuer sich weder das eine, noch das andere ist.

00043 00139 K.1 S.19 8-1

Ein einfaches geometrisches Beispiel veranschauliche dies.

00044 00140 K.1 S.19 8-2

Um den flaechninhalt aller gradlinigen Figuren zu bestimmen und zu vergleichen loest man sie in Dreiecke auf.

00045 00141 K.1 S.19 8-3

Das Dreieck selbst reducirt man auf einen von seiner sichtbar Figur ganz verschiedenen Ausdruck - das halbe Produkt seiner Grundlinie mit seiner Hoehe.

00046 00157 K.1 S.20 12-4

Wie diese Reduction geregelt wird, ist hier gleichgueltig.

00047 00158 K.1 S.20 12-5

Dass sie bestaendig vorgeht, zeigt die Erfahrung.

00048 00200 K.1 S.21 17-6

Vorher jedoch sind die bereits gefundenen Bestimmungen etwas naeher zu entwickeln.

00049 00203 K.1 S.21 18-3

So Luft, jungfraeulicher Boden, natuerliche Wiesen, wildwachsendes Holz u.s.w.

00050 00216 K.1 S.22 21-2

Um ihn hervorzubringen, bedarf es einer *bestimmten Art zweckmaessig produktiver Thaetigkeit*.

00051 00219 K.1 S.22 21-5

Unter diesem Gesichtspunkt ist sie stets betrachtet in Bezug auf den *Nutzeffekt, dessen Hervorbringung sie bezweckt.

00052 00228 K.1 S.22 f12-1

12) i.c.p.12,13 und passim.

00053 00244 K.1 S.23 26-4

Noch mehr.

00054 00247 K.1 S.23 f13-1-1

13) "Tutti i fenomeni dell' universo, sieno essi prodotti dalla mano dell' uomo, ovvero dalle universali leggi della fisica, non ci danno idea di attuale *creazione*, ma unicamente di una *modificazione* della materia.-----"

00055 00250 K.1 S.23 f13-1-4

-----e di ricchezza se la terra, l'aria e l'acqua ne'campi si trasmutino in grano, come se colla mano dell' uomo il glutine di un insetto si trasmuti in veluto, ovvero alcuni pezzetti di metallo si organizzino a formare una ripetizione.-----"

00056 00255 K.1 S.24 28-2

Dies ist aber ein *quantitativer* Unterschied, der uns zunaechst noch nicht interessiert.

00057 00275 K.1 S.25 28-18

Dieser Unterschied ist jedoch nur *quantitativ*.

00058 00306 K.1 S.26 33-6

Sie drueckt in der That nur den Wirkungsgrad zweckbestimmter produktiver Thaetigkeit in gegebenem Zeitraum aus.

00059 00315 K.1 S.26 33-14

Ebenso umgekehrt.

00060 00350 K.1 S.28 44-2

Wir wenden uns jetzt zu seiner *Form*.

00061 00353 K.1 S.28 46-1

Diese Form ist etwas schwierig zu analysiren, weil sie *einfach* ist 16).

00062 00354 K.1 S.28 46-2

Die in ihr enthaltenen unterschiedenen Bestimmungen sind verhuellt, unentwickelt, abstrakt und daher nur durch einige Anstrengung der Abstraktionskraft auseinander- und festzuhalten.

00063 00378 K.1 S.29 f17-1-2

----- unter dem rohen Einfluss des praktischen Buergers, von vorn herein ausschliesslich die quantitative Bestimmtheit ins Auge fassen.-----

00064 00386 K.1 S.30 49-6

So wird das Flachgewebe zum Hirngespinnst.

00065 00388 K.1 S.30 49-8

Was sie sind, muessen sie sachlich sein oder in ihren eignen sachlichen Beziehungen zeigen.

00066 00428 K.1 S.31 f19a-1

19a) Sofern man naemlich populaer die Bereitung der Wichse selbst Wichsen heisst.

00067 00431 K.1 S.32 52-10

So befremdlich diess auf ersten Blickm erweist es sich bei weiterem Nachdenken als nothwendig.

00068 00433 K.1 S.32 52-12

Umsich darzustellen als das was sie ist muss sie daher ihre Form *verdoppeln*.

00069 00471 K.1 S.33 56-5

Aber er verhaelt sich passiv.

00070 00472 K.1 S.34 56-6

Er ergreift keine Initiative.

00071 00473 K.1 S.34 56-7

Er findet sich in Beziehung, weil sich auf ihn bezogen wird.

00072 00475 K.1 S.34 56-9

Noch mehr.

00073 00480 K.1 S.34 56-14

Aber es *scheint* grade umgekehrt.

00074 00481 K.1 S.34 56-15

Einerseits giebt er sich selbst nicht die Muehe sich zu beziehn.

00075 00496 K.1 S.34 f21-3

Sie glauben umgekehrt Unterthanen zu sein, weil er Koenig ist.

00076 00501 K.1 S.34 60-1

Dennoch birgt diese zweite Form eine wesentliche Fortentwicklung.

00077 00505 K.1 S.35 60-4

Wir erhalten dann:

00078 00510 K.1 S.35 63-2

In der zweiten Form leuchtet dagegen sofort ein von der zufaelligen Erscheinung wesentlich unterschiedner und sie bestimmender Hintergrund durch.

00079 00522 K.1 S.36 64-3

Indess trat diese Bestimmung nicht *ausdruecklich* hervor.

00080 00524 K.1 S.36 64-5

Anders die zweite Form.

00081 00545 K.1 S.37 67-8-2

----- setzen sich *qualitativ gleich* und *vergleichen* sich *quantitativ*.

00082 00552 K.1 S.37 68-4-1

Es ist als ob neben und ausser Loewen, Tigern, Hassen und allen andern wirklichen Thieren, die gruppirt die verschiedenen Geschlechter, Arten, Unterarten, Familien u.s.w.-----

00083 00553 K.1 S.37 68-4-2

----- des Thierreichs bilden, auch noch *das Thier* existirte, die individuelle Incarnation des ganzen Thierreichs.

00084 00584 K.1 S.38 71-1-5

----- u.s.w.

00085 00605 K.1 S.40 72-5

Sowie sie unmittelbar sind, sind sie daher nicht unmittelbar austauschbar.

00086 00607 K.1 S.40 72-7

Umgekehrt.

00087 00615 K.1 S.40 74-1-2

----- wie die Positivitaet eines Magnetpols von der Negativitaet des andern.

00088 00656 K.1 S.42 78-5

Innerhalb dieser Entwicklung aendert sie die Rolle.

00089 00661 K.1 S.43 79-1

Wir erhalten daher schliesslich:

00090 00662 K.1 S.43 79-2

Form 4:

00091 00679 K.1 S.43 f24-4

Er liegt tiefer.

00092 00684 K.1 S.43 f24-8

Dies tritt schlagend hervor z.B. bei der Behandlung des Bankwesens, wo mit den gemeinplaetzlichen Definitionen des Geldes nicht mehr ausgereicht wird.

00093 00691 K.1 S.44 83-2

Ihre Analyse ergibt, dass ein sehr vertracktes Ding ist, voller metaphysischer Spitzfindigkeit und theologischer Mucken.

00094 00695 K.1 S.44 83-5

Die Form des Holzes z.B. wird veraendert, wenn man aus ihm einen Tisch macht.

00095 00702 K.1 S.44 84-3-2

----- und dass jede solche Funktion, welches immer ihr Inhalt und ihre Form, wesentlich *Verausgabung* von *menschlichem* Hirn, Nerv, Muskel, Sinnesorgan u. s.w. ist.

00096 00711 K.1 S.45 85-5

Die Noth selbst zwingt ihn, seine *Zeit* genau zwischen seinen verschlenen Funktionen zu vertheilen.

00097 00712 K.1 S.45 85-6

Ob die eine mehr, die andre weniger Raum in seiner Gesamthtaetigkeit einnimmt, haengt ab von der groessern oder geringern Schwierigkeit, die zur Erzielung des bezweckten Nutzeffekts zu ueberwinden ist.

00098 00720 K.1 S.45 86-3

Ein wesentlicher Unterschied tritt jedoch ein.

00099 00724 K.1 S.45 86-7

Er bleibt gesellschaftlich.

00100 00726 K.1 S.45 86-9

Er muss daher unter sie *vertheilt* werden.

00101 00742 K.1 S.46 88-8

Erst ist ihr Verhaeltniss praktisch da.

00102 00749 K.1 S.46 88-12-4

----- wie etwa das Gesetz der Schwere, wenn einem das ueber dem Kopf zusammenpurzelt 26).

00103 00751 K.1 S.46 f26-1

26) "Was soll man von einem Gesetz denken, das sich nur durch periodische Revolutionen durchsetzen kann?"

00104 00778 K.1 S.48 91-10

Die Verhaeltnisse koennen sich aber nur als das darstellen, was sie sind.

00105 00804 K.1 S.49 f28-2

Il ny a pour eux que deux sortes d'institution, celles de l'art et celles de la nature.

00106 00806 K.1 S.49 f28-4

Ils ressemblent en ceci aux theologiens, qui eux aussi etablissent deux sortes de religion.

00107 00807 K.1 S.49 f28-5

Toute religion qui n'est pas la leur est une invention des hommes, tandis que leur propre religion est une emanation de dieu...

00108 00808 K.1 S.49 f28-6

Ainsi il y a eu de l'histoire, mais il n'y en a plus."

00109 00811 K.1 S.49 f28-9

Wenn man aber viele Jahrhunderte durch von raub lebt, muss doch bestaendig etw as zu rauben da sein oder der *gegenstand* des Raubes sich fortwaehrend reproduc iren.

00110 00814 K.1 S.49 f28-12

Er stellt sich dann auf gefaehrlichen Boden.

00111 00820 K.1 S.49 f28-15-4

----- wo die materiellen Interessen, aber nicht fuer das Mittelalter, wo der Katholicismus, und fuer Athen und Rom, wo die Politik herrschten.

00112 00821 K.1 S.49 f28-16

Zunaechst ist es befremdlich, dass Jemand voraussetzen beliebt, diese weltbe kannten Redensarten ueber Mittelalter und antike Welt seien irgend Jemand unbekannt geblieben.

00113 00822 K.1 S.49 f28-17

So viel ist klar, dass das Mittelalter nicht vom Katholicismus und die antike Welt nicht von der Politik *leben* konnte.

00114 00823 K.1 S.49 f28-18

Die Art und Weise, wie sie ihr Leben gewannen, erklart umgekehrt, warum dort die Politik, hier der Katholicismus ihre Rollen spielten.

00115 00854 K.1 S.51 96-2

Sie ist daher ein unmittelbarer *Widerspruch*.

00116 00858 K.1 S.51 f31-2

Umgekehrt.

00117 00642 K.1 S.42 76-14
G, N, P, e, V,
Gesellschaftlichkeit, Natur, Produktionsweise, eigentuemliches Verhaeltniss

' Der Masstab der "Gewsellschaftlichkeit" muss aus der Natur der jeder Produktio nsweise eigenthuemlichen Verhaeltnisse, nicht aus ihr fremden Vorstellungen entl ehnt werden.

00118 00131 K.1 S.19 6-3

*A
Ausdrucksweise

Er muss also von diesen seinen verschiedenen *Ausdrucksweisen* unterschiedbar s ein.

00119 00167 K.1 S.20 14-2

*A
*Arbeitszeit

Aber nur die *gesellschaftlich notwendige Arbeitszeit* zaehlt als werthbildend

00120 00196 K.1 S.21 17-2

*A
*Arbeit

Es ist die *Arbeit*.

00121 00198 K.1 S.21 17-4

*A
*Arbeitszeit

Es ist die *Arbeitszeit*.

00122 00708 K.1 S.45 85-2

*A,
*Aebelt

Bescheiden, wie er von Haus aus ist, hat er doch verschiedenartige Beduerfnisse zu befriedigen und muss daher *Nuetzliche Arbeiten verschiedener Art* verrichten, Werkzeuge machen, Moebel fabriciren, Lama zaehmen, fischen, Jagen u.s.w.

00123 00796 K.1 S.48 f27-11-1
*A,
*Arbeit

Er selbst aber scheidet sowenig den *zweischlaechtigen* Charakter der *Arbeit* die *doppelt* dargestellt ist,-----

00124 00246 K.1 S.23 26-6
*A, *G, *s, *R
*Arbeit, *Gebrauchswerth, *stoffliche Reichtum

Arbeit ist also *nicht* die einzige Quelle der von ihr Gebrauchswerthe*, des *stofflichen Reichtums*.

00125 00173 K.1 S.20 15-1
*A, *G, *A
gesellschaftlich notwendiger Arbeit, *Gebrauchswerth, *gesellschaftlich notwendige Arbeitszeit

Es ist also nur das *Quantum gesellschaftlich notwendiger Arbeit* oder die zur *Herstellung eines Gebrauchswerths gesellschaftlich notwendige Arbeitszeit* welche seine Werth*groesse* bestimmt.

00126 00748 K.1 S.46 88-12-3
*A, *P, P, *N g, n,
*Austauschverhaeltniss, *Produkt, Produktion, gesellschaftlich notwendige *Arbeitszeit*, *Naturgesetz*,
----- dass sich in den zufaelligen und stets schwankenden *Austauschverhaeltnissen ihrer Produkte* die zu deren Produktion gesellschaftlich notwendige *Arbeitszeit* als regelndes *Naturgesetz* gewaltsam durchsetzt,-----

00127 00635 K.1 S.41 76-10-1
*A, A,
gleiche Arbeit, Arbeit

Ihre gesellschaftliche Form ist ihre Beziehung auf einander als *gleiche Arbeit*, also da die *Gleichheit toto coelo *verschiedener* Arbeiten nur in einer *Abstraktion von ihrer Ungleichheit* bestehen kann,-----

00128 00516 K.1 S.35 f22-3-2
*A, W,
Ausdruck, Waaren-*werth*, Werth

----- bildet sich ein durch diesen Hinweis auf die kunterbunten relativen *Ausdruecke* desselben Waaren-*Werths* alle Begriffsbestimmung des Werths vernichtet zu haben.

00129 00549 K.1 S.37 68-1-2
*Ae,
*Aequivalent, *Aequivalentform

----- als ein *besondres Aequivalent* und auf alle zusammen als den *Umkreis ihrer besondern Aequivalentformen*.

00130 00479 K.1 S.34 56-13
*Ae, *R, L,
*Aequivalentsein, *Reflexionsbestimmung, Leinwand

Sein *Aequivalentsein* ist so zu sagen nur eine *Reflexionsbestimmung* der Leinwand.

00131 00456 K.1 S.33 54-1
*Ae, W
*Aequivalentform, Waare

Quantitative Bestimmtheit ist nicht in der *Aequivalentform* einer Waare eingeschlossen.

00132 00088 Vor. S.14 13-1
 *C,*K,*G,*T
 Cirkulationsprozess des Kapitals, *Gesamtprozess*, *Geschichte der Theorie*
 Der *zweite Band* dieser Schrift wird *den Cirkulationsprozess des Kapitals (Buch 2) und *die Gestaltungen des Gesamtprozesses (Buch 3)*, der abschliessende *dritte Band (Buch 4)* die *Geschichte der Theorie* behandeln.

00133 00320 K.1 S.27 36-1
 *E, W
 Erscheinungsform, Waaren*werth*
 Kehren wir zunaechst wieder zurueck zur ersten *Erscheinungsform* des Waaren*werths*.

00134 00073 Vor. S.14 11-4-1
 *E, *oe, *G
 Entwicklung, *oekonomische Gesellschaftsformation*
 Weniger als jeder andre kann mein Standpunkt, der die *Entwicklung der oekonomischen Gesellschaftsformation* als einen *naturgeschichtlichen Prozess* auffasst,

00135 00587 K.1 S.39 71-3-2
 *F, *A, Ae, *u, *g, *F, a, r, W
 *Form, *Austauschbarkeit, Aequivalentform, *unmittelbar gesellschaftliche Form*, allgemeiner relativer Werthausdruck
 ----- die *Form unmittelbarer Austauschbarkeit*, Aequivalentform, also *unmittelbar gesellschaftliche Form* erhaelt, so gilt dasselbe fuer den allgemeinen relativen Werthausdruck.

00136 00506 K.1 S.35 61-1-1
 *F, *r, *W
 *Form, *relativer Werth*

2. *Zweite oder entfaltete Form des relativen Werths:*

00137 00144 K.1 S.19 9-2
 *G
 Gebrauchswerth

Es ist charakterisirt eben durch die *Abstraktion vom Gebrauchswerth*.

00138 00197 K.1 S.21 17-3
 *G
 *Groessenmass

Wir kennen sein *Groessenmass*.

00139 00201 K.1 S.21 18-1
 *G, *T
 *Gebrauchswerth, *tauschwerth

Ein Ding kann *Gebrauchswerth* sein, ohne *Tauschwerth* zu sein.

00140 00249 K.1 S.23 f13-1-3
 *G, [*V*], W
 *Gebrauchswerth, [*Verri*], Werth

-----(*Gebrauchswerth*, obgleich [*Verri*] hier in seiner Polemik gegen die Physiokraten selbst nicht recht weiss, von welcher Sorte Werth er spricht)-----
 --

00141 00311 K.1 S.26 33-11
*G, P
*Gebrauchswerth, Produktivkraft

Aber sie liefert in *demselben Zeitraum verschiedene Quanta Gebrauchswerthe*, mehr wenn die Produktivkraft steigt, weniger, wenn sie sinkt.

00142 00784 K.1 S.48 f27-2-2
*G, P
*Gebrauchswerth, Produkt,

----- soweit sie sich im *Gebrauchswerth* ihres Produkts darstellt.

00143 00400 K.1 S.30 50-5
*G, R, A, m, n, *S
*Gebrauchswerth, Rock, Arbeit, menschliche Arbeit, nuetzliche Arbeit, *Schneiderarbeit,

Aber die im *Gebrauchswerth* Rock dargestellte Arbeit ist nicht menschliche Arbeit schlechthin, sondern eine bestimmte, nuetzliche Arbeit, *Schneiderarbeit*.

00144 00285 K.1 S.25 29-3-1
*G, R, L, S, W, *S, R, L
*Gebrauchswerth, Rock, Leinwand, Schneiderarbeit, Weberei, *Substanz, Rock*werth*, Leinwand*werth*

Bildungselemente der *Gebrauchswerthe* Rock und Leinwand sind Schneiderarbeit und Weberei eben durch ihre *verschiedenen* Qualitaeten, *Substanz* des Rock*werth*s* und Leinwand*werth*s* sind sie nur,-----

00145 00317 K.1 S.26 34-1-2
*G, W, *P, *W, *g
Gebrauchswerth, Waare, *Produkt*, *Waaren-Werth*, *gegenstaendlich*

----- Je nachdem sie auf den *Gebrauchswerth* der Waare als ihr *Produkt* oder auf den *Waaren-Werth* als ihren bloss *gegenstaendlichen* Ausdruck bezogen wird.

00146 00290 K.1 S.25 31-1
*G, W, A, m, *W
*Gebrauchswerth, Waare, Arbeit, *Werthgroess, menschliche Arbeit

Wenn also mit Bezug auf den *Gebrauchswerth* die in der Waare enthaltne Arbeit nur *qualitativ* gilt, gilt sie mit Bezug auf die *Werthgroesse* nur *quantitativ*, nachdem sie bereits auf menschliche Arbeit ohne weitere Qualitaet reducirt ist.

00147 00692 K.1 S.44 83-3-1
*G, s, D,
Gebrauchswerth, sinnliches Ding

Als blosser *Gebrauchswerth* ist sie ein sinnliches Ding, woran nichts Mysteriöses, ob ich sie nun unter dem Gesichtspunkt betrachte,-----

00148 00283 K.1 S.25 29-2-1
*G, R, L, *W, *A
*Gebrauchswerth, Rock, Leinwand, *Werth, *gleichartige Arbeitsgallerte

Wie die *Gebrauchswerthe* Rock und Leinwand *Verbindungen* zweckbestimmter, produktiver Thaetigkeiten mit Tuch und Garn sind, die *Werthe* Rock und Leinwand dagegen bloss *gleichartigen* Arbeitsgallerten,-----

00149 00831 K.1 S.50 94-2
*K
*Kapital,

Aber konkrete Formen, wie das *Kapital* z.B.?

00150 00333 K.1 S.27 39-5
*L, *R
Leinwand, *Rock*

Demgemaess Jetzt: *40 Ellen Leinwand = 1 Rock*.

00151 00343 K.1 S.28 42-2
*L, *R,
*Leinwand, *Rock

In diesem Falle nach wie vor *40 Ellen Leinwand = 2 Roecke*, wie immer ihre Werthe veraendert seien.

00152 00497 K.1 S.35 59-1
*L, *R, *r, *A, W,
*Leinwand, *Rock, *relativer Ausdruck*, Werth, Waare

Die erste Form *20 Ellen Leinwand = 1 Rock* gab *zwei relative Ausdruecke* fuer den Werth *zweier* Waaren.

00153 00340 K.1 S.28 41-2-1
*L, *R, G, W, L,
*Leinwand, *Rock, Gleichung, *Leinwand, *Rock

So wird aus *40 Ellen Leinwand = 2 Roecke* 1) die Gleichung *40 EllenLeinwand = 4 Roecke*, entweder weil der Werth der Leinwand sich verdoppelt oder der Werth der Roecke um die Haelfte faellt, und-----

00154 00520 K.1 S.36 64-1
*L, *R, R, E, v, A
*Leinwand, *Rock, Rock, Erscheinungsform, *Leinwand, vergegenstaendlichte Arbeit

In dem Ausdruck: *20 Ellen leinwand = 1 Rock* galt der Rock als Erscheinungsform der *in der Leinwand* vergegenstaendlichten Arbeit.

00155 00566 K.1 S.38 69-7-2
*L, S, K, M, A
*Leinweberei, Schneiderarbeit, Kaffeebau, Minenarbeit, Arbeits*art*

----- grade soweit sie Arbeit von *besondrer* Bestimmtheit ist, *Leinweberei* im Unterschied nicht nur von Schneiderarbeit, sondern von Kaffeebau, Minenarbeit und *allen* andern Arbeits*arten*.

00156 00291 K.1 S.25 f15-1
*L, W, A, v
Lohn, Werth, Arbeitstag, Waaren*werth*, vergegenstaendlicht

15) Der Leser muss aufmerken, dass hier nicht vom *Lohn* oder Werth die Rede ist, den der Arbeiter etwa fuer einen Arbeitstag erhaelt, sondern vom Waaren*werth*, worin sich sein Arbeitstag vergegenstaendlicht.

00157 00259 K.1 S.24 28-6-1
*M
*Mensch

Es giebt jedoch Gesellschaftszustaende, worin *derselbe Mensch* abwechselnd schneidert und webt,-----

00158 00455 K.1 S.33 53-6
*M, *W,
*Moment, *Werthausdruck, *Waarenextrem

Beide sind in der That nur *Momente*, wechselseitig durcheinander bedingte Bestimmungen, *desselben Werthausdrucks*, aber polarisch vertheilt auf die zwei gleichsetzten *Waarenextrem*.

00159 00542 K.1 S.36 67-6
*M, *m, *A,
*Materiatur, *menschliche Arbeit*,

Alle stellen sich so einander als *dieselbe Materiatu r menschlicher Arbeit* dar.

00160 00685 K.1 S.43 f24-9
*M, [G], W, *g, *F,
Merkantilsystem, [Ganilh], Werth, *gesellschaftliche Form*

Im Gegensatz entsprang daher ein *restaurirtes Merkantilsystem* ([Ganilh] u.s.w.), welches im Werth nur die *gesellschaftliche Form* sieht oder vielmehr nur ihren substanzlosen Sein.

00161 00627 K.1 S.41 76-2
*N
*Nuetzlichkeit

Sie haengen so gesellschaftlich zusammen grade durch ihre *Verschiedenheit*, ihre *besondere Nuetzlichkeit*.

00162 00752 K.1 S.46 f26-2
*N,
*Naturgesetz

Es ist eben ein *Naturgesetz*, das auf der Bewusstlosigkeit der Beteiligten beruht*."

00163 00374 K.1 S.29 48-4
*N, *A, *W, G, *Ae
*Naturalform, *Austauschbarkeit, *Waare, Gebrauchswerth, *Aequivalent

Wie er geht oder liegt, mit Haut und Haaren, in *seiner Naturalform* Rock besitzt er die Form *unmittelbarer Austauschbarkeit mit anderer Waare*, die Form eines austauschbaren Gebrauchswerths oder *Aequivalents*.

00164 00827 K.1 S.50 93-1-2
*N, T
*Natur, Tauschwert

----- beweist u.a. der langweilig abgeschmackte Zank ueber die *Rolle der Natur* in der Bildung des Tauschwerths.

00165 00180 K.1 S.21 16-2
*P, *A
*Produktivkraft, *Arbeit

Letztere wechselt aber mit jedem Wechsel in der *Produktivkraft der Arbeit*.

00166 00037 Vor. S.12 6-2
*P, *V
kapitalistische Produktionsweise, *Produktionsverhaeltnis*, *Verkehrsverhaeltnis*

Was ich in diesem Werk zu erforschen habe, ist die *kapitalistische Produktionsweise* und die ihr entsprechenden *Produktions- und Verkehrsverhaeltnisse*.

00167 00072 Vor. S.14 11-3
*P, *oe, *K, *I
Person, *Personifikation*, *oekonomische Kategorie*, *Klassenverhaeltnis*, *Interesse*

Aber es handelt sich hier um *die Personen* nur, soweit sie *die Personifikation oekonomischer Kategorien sind, Traeger von bestimmten Klassenverhaeltnissen und Interessen*.

00168 00693 K.1 S.44 83-3-2
*P, m, A
Produkt, menschliche Arbeit

----- dass ihre Eigenschaften menschliche Beduerfnisse beiriedigen oder dass sie erst als *Produkt* menschlicher Arbeit diese Eigenschaften erhaelt.

00169 00401 K.1 S.30 f18-1
*R, L, W, R, *K, K
*Rockwerth, Leinwand, Werth, *Kornwerth, Korn

18) Man spricht dasshalb vom *Rockwerth* der Leinwand, wenn man ihren Werth in Roecken, von ihrem *Kornwerth*, wenn man ihn in Korn darstellt u.s.w.

00170 00282 K.1 S.25 29-1-2
*S
*Schneiderarbeit

----- worin sie das einmal *Schneiderarbeit* ist, das andremal *Weberei*.

00171 00258 K.1 S.24 28-5
*S, *W, A
*Schneiderarbeit, *Weberei, qualitativ verschiedene Arbeit

Aber *Schneiderarbeit* und *Weberei* sind qualitativ verschiedene Arbeiten.

00172 00195 K.1 S.21 17-1
*S, W
Substanz des Werth

Wir kennen jetzt die *Substanz* des Werths.

00173 00415 K.1 S.31 51-5
*S, A, *V, V, m, A
*Schneiderarbeit, nuetzliche Arbeit, *Verwirklichungsform, Vergegenstaendlichungsweise, menschliche Arbeit

Die *Schneiderarbeit* gilt ihr daher ebenfalls nicht, sofern sie zweckmaessig produktive Thaetigkeit, nuetzliche Arbeit, sondern nur sofern sie als *bestimmte* Arbeit *Verwirklichungsform, Vergegenstaendlichungsweise menschlicher Arbeit u eberhaupt* ist.

00174 00150 K.1 S.19 11-4
*S, G, *A
Substanz, Gebrauchswerth, *Arbeit*

Die *gemeinsame gesellschaftliche Substanz*, die sich in verschiedenen Gebrauch swerthen nur verschieden daestellt, ist - *die Arbeit*.

00175 00626 K.1 S.41 76-1-2
*T, *A,
Theilung der Arbeit

----- wenn auch versebstaendigte, Glieder des naturwuechsigen Systems der *Theilung der Arbeit* stofflich von einander abhaengigen.

00176 00569 K.1 S.38 70-2
*T, *W,
*Tauschwerth, *Werth,

In der Form des *Tauschwerths erscheinen* sie einander *als Werthe* und *beziehen* sich einander *als Werthe*.

00177 00687 K.1 S.43 f24-10-2
*V,
Vulgaeroekonomie,

----- im gegensatz zur *Vulgaeroekonomie*, die sich nur innerhalb des *scheinbaren* Zusammenhangs herumtreibt,-----

00178 00797 K.1 S.48 f27-11-2
*V, *R, *P, [*S]
*Value, *Riches, *Properties, [*J.B.Say*],

----- dass in dem ganzen Kapitel

"*Value and Riches, Their Distictive Properties*" sich muehselig mit den Trivialitaeten eines *J.B.Say* herumschlagen muss.

00179 00011 Vor. S.11 3-2
*W
Waare

Das Verstaendniss des *ersten Kapitels*, namentlich des Abschnitts, der die *Analyse der Waare* enthaelt, wird daher die meiste Schwierigkeit machen.

00180 00012 Vor. S.11 3-3
*W
Werthsubstanz, *Werthgroess*

Was nun naeher die *Analyse der Werthsubstanz* und der *Werthgroesse* betrifft, so habe ich sie moeglichst popularisirt 1).

00181 00013 Vor. S.11 3-4
*W
Werthform

Anders mit der Analyse der *Werthform*

00182 00034 Vor. S.12 5-1
*W
Werthform

Mit Ausnahme des Abschnitts ueber die *Werthform* wird man daher diess Buch nicht wegen Schwerverstaendlichkeit anklagen koennen.

00183 00097 K.1 S.17 Title
*W
*Waare

1) Die Waare.

00184 00148 K.1 S.19 11-2
*W
Werthsein

Ihr *Werthsein* bildet dagegen Ihre *Einheit*.

00185 00288 K.1 S.25 30-2
*W
*Werthgroess

Woher diese Verschiedenheit ihrer *Werthgroessen*?

00186 00419 K.1 S.31 52-1
*W
*Werthform

Wir stehen hier bei dem Springpunkt aller Schwierigkeiten, welche das Verständniss der *Werthform* hindern.

00187 00576 K.1 S.38 70-8
*W,
*Werth

Es ist diess aber ihr *Werth*.

00188 00678 K.1 S.43 f24-3
*W,
*Werthgroess

Der Grund ist nicht allein, dass die Analyse der *Werthgroesse* ihre Aufmerksamkeit ganz absobirt.

00189 00700 K.1 S.44 84-2
*W,
*Werth*bestimmung

Er entspringt ebensowenig aus den *Werth*bestimmungen, fuer sich selbst betrachtet.

00190 00717 K.1 S.45 85-10
*W,
*Werth

Und dennoch sind darin alle wesentlichen Bestimmungen des *Werths* enthalten.

00191 00830 K.1 S.50 94-1-2
*W,
*Waarenform,

----- also charakteristischen Weise, war die *Waarenform* noch relativ leicht zu durchschauen.

00192 00025 Vor. S.12 4-1
*W, *G
Werthform, *Geldform*

Die *Werthform*, deren fertige Gestalt die *Geldform*, ist sehr inhaltlos und einfach.

00193 00199 K.1 S.21 17-5
*W, *T
*Werth, *Tausch*-Werth

Seine *Form*, die den *Werth* eben zum *Tausch*-Werth stempelt, bleibt zu analysiren.

00194 00179 K.1 S.21 16-1
*W, *W, A
*Werthgroess, *Waare, Arbeitszeit

Die *Werthgroesse* einer Waare bleibe daher constant, waere die zu ihrer Produktion erheischte Arbeitszeit constant.

00195 00210 K.1 S.22 19-1
*W, G, T
Waare, Gebrauchswerth, Tauschwerth

Urspruenglich erscheinen uns die *Waare* als ein *Zweischlaechtiges*, Gebrauchswerth *und* Tauschwerth.

00196 00194 K.1 S.21 16-15
*W, W, *P, A
*Werthgroess, Waare, *produktivkraft, Arbeit

Die *Werthgroesse* einer Waare wechselt also *direkt* wie das *Quantum* und *u
mgekehrt* wie die *Produktivkraft* der sich in ihr verwirklichenden Arbeit.

00197 00680 K.1 S.43 f24-5-1
*W, *A, *b, P
*Werthform, *Arbeitsprodukt, *buergerliche* Produktionsweise

Die *Werthform des Arbeitsprodukts* ist die abstrakteste, aber auch allgemeins
te *Form* der *buergerlichen* Produktionsweise,-----

00198 00008 Vor. S.11 2-5
*W, *G
Werththeorie, *Geldtheorie*

Die abschnitte ueber die *Geschichte der Werth- und Geldtheorie* fallen jetzt
naturlich ganz weg.

00199 00096 K.1 S.17 Title
*W, *G
*Waare, *Geld

Waare und Geld.

00200 00365 K.1 S.29 47-8
*W, *G
*Werth, *Gebrauchswerth

Indem sie sich auf sich selbst *als Werth* bezieht, *unterscheidet* sie sich z
ugleich *von sich selbst als Gebrauchswerth*.

00201 00392 K.1 S.30 49-12-1
*W, *G, *E, L,
*Werth, *Gebrauchsgegenstand, Rock,,*Erscheinungsform, Leinwand-*Werth*, Le
inwand-*Koeper*

Indem sie ihn *als Werth* sich *gleichsetzt*, waehrend sie sich zugleich als *
Gebrauchsgegenstand* von ihm *unterscheidet*, wird der Rock die *Erscheinungsfor
m* des Leinwand-*Werths* im Gegensatz zum Leinwand-*Koeper*,-----

00202 00352 K.1 S.28 45-1
*W, *L, *R,
erste oder einfache Form des relativen Werths, *Leinwand, *Rock, *Waare

1. *Erste oder einfache Form des relativen Werths: 20 Ellen Leinwand = 1 Roc
k. (x Waare A = y Waare B.)*

00203 00393 K.1 S.30 49-12-2
*W, *N
*Werthform, *Naturalform

----- ihre *Werthform* im Unterschied von ihrer *Naturalform* 18).

00204 00387 K.1 S.30 49-7
*W, *S
*Waare, *Sache

Aber *Waaren* sind *Sachen*.

00205 00155 K.1 S.19 f9-1
*W, *T
werth, *Tauschwerth*

9) Wenn wir kuenftig das Wort "***Werth***" ohne weitere Bestimmung brauchen, so handelt es sich immer vom ***Tauschwerth***.

00206 00376 K.1 S.29 48-5-2
***W, *T, W**
***Waare, *Werth, *Tauschwerth, Waare**

----- ***anderer Waare als Werth gilt*** und daher unmittelbar ***als Tauschwerth*** fuer die andre Waare da ist.

00207 00369 K.1 S.29 47-11
***W, *W, R, W, R,**
***Werth, *Waare, Rock, Waarenart, Rock**

Ihr ***Werth erscheint*** dagegen nur ***im Verhaeltniss*** zu ***anderer Waare***, dem Roc ke z.B., ein Verhaeltniss, worin die Waarenart Rock ihr qualitativ ***gleichgesetz t*** wird und daher in ***bestimmter Quantitaet*** gleichgilt, sie ersetzt, mit ihr au stauschbar ist.

00208 00746 K.1 S.46 88-12-1
***W, *n, *T, *A,**
***Werthgroess, *naturwechsigen Theilung der Arbeit*,**

Was nun ferner die ***Werthgroesse** betrifft, so werden die unabhængig von einan der betriebenen, aber, weil Glieder der ***naturwuechsigen Theilung der Arbeit***,--

00209 00284 K.1 S.25 29-2-2
***W, A, *m, *A**
***Werth, Arbeit, *menschliche Arbeitskraft**

----- so gilt auch die in diesen ***Werthen*** enthaltene Arbeit nicht durch ihr produktives Verhalten zu Tuch und Garn, sondern nur als ***Verausgabung menschlic her Arbeitskraft***.

00210 00599 K.1 S.39 71-13
***W, Ae, W**
***Werthgroess, Aequivalentform, Waare,**

Diess ist aber eine Tautologie, welche die ***Werthgroesse*** dieser in allgemeine r Aequivalentform und daher in stets austauschbarer Form befindlichen Waare nich t ausdrueckt.

00211 00690 K.1 S.44 83-1
***W, D**
***Waare, Ding**

Eine ***Waare*** sceint auf den ersten Blick ein selbstverstaendliches, triviales Ding.

00212 00402 K.1 S.30 F18-2
***W, G, R, K,**
***Werth, Gebrauchswerth, Rock, Korn**

Jeder solcher Ausdruck besagt, dass es ***ihr Werth*** ist, der in den Gebrauchsw e rthen Rock, Korn u.s.w. erscheint.

00213 00793 K.1 S.48 f27-8-2
***W, G, T, A**
***Werth, Gebrauchswerth, Tauschwerth, Arbeit**

----- aber andererseits, dass sie ihre **"*zwei verschiedenen Werthe*"** (Gebrauc hswerth und Tauschwerth) vom **"*Werth* der Arbeit"** erhalten.

00214 00462 K.1 S.33 54-7
***W, G, W**
Werthgroess, *Waare, Gebrauchswerth, Waare, *relativer Werth

Die ***Werthgroesse** einer Waare* kann sich nur im Gebrauchswerth einer andern Wa are ***ausdruecken***, als ***relativer Werth***.

00215 00372 K.1 S.29 48-2
*W, L
*Werthform, Leinwand

In der That, was besagt die *Werthform* der Leinwand?

00216 00322 K.1 S.27 37-2
*W, L, *R,
*Werth, Leinwand, *Rock

Wir sehen, dass der *Werth* der Leinwand in einem bestimmten Quantum von *Roecen* ausgedrueckt ist.

00217 00380 K.1 S.30 49-1
*W, L, A, k, A
Werth, Leinwand, Arbeit, krystallisirtes Arbeitsgallerte

Als *Werth* besteht die Leinwand *nur* aus Arbeit, bildet eine durchsichtig krystallisirte Arbeitsgallerte.

00218 00755 K.1 S.47 88-15
*W, P,
*Werthform, Privatarbeit,

Was nun endlich die *Werthform* betrifft, so ist es ja grade diese Form, welche die gesellschaftlichen Beziehungen der Privatarbeiter und daher die gesellschaftlichen Bestimmtheiten der Privatarbeiten *sachlich verschleiert*, statt sie zu offenbaren.

00219 00160 K.1 S.20 12-7
*W, P, A
Werth, Produkt, einfache Arbeit

Ihr *Werth* setzt sie dem Produkt einfacher Arbeit gleich und stellt daher selbst nur ein bestimmtes Quantum einfacher Arbeit dar.

00220 00281 K.1 S.25 29-1-1
*W, R, L, *G, *A,
*Werth, Rock, Leinwand, *Gebrauchswerth*, *Arbeit*

Wie also in den *Werthen* Rock und Leinwand von dem Unterschied ihrer *Gebrauchswerthe* abstrahirt ist, so in der *Arbeit*, die diese *Werthe* darstellen, von dem Unterschied der *Nuetzlichen Formen*,-----

00221 00423 K.1 S.31 52-5
*W, W
*Werthform, Waare

Anders mit der *Werthform*, die nur im Verhaeltniss von Waare zu Waare existirt.

00222 00151 K.1 S.19 12-1
*W, W, *A
Werth, Waare, *krystallsirte Arbeit*

Als *Werthe* sind die Waaren nichts als *krystallsirte Arbeit*.

00223 00323 K.1 S.27 37-3
*W, W, *G, *r,
*Werth, Waare, *Gebrauchswerth, *relative Werth*

Der *Werth* einer Waare, so dargestellt im *Gebrauchswerth* einer andern Waare heisst ihr *relativer Werth*.

00224 00366 K.1 S.29 47-8
*W, W, *R,
*Werthgroess, Werth, *Rock, *Werthsein, *Werthform

Indem sie ihre *Werthgroesse - und Werthgroesse ist beides, Werth ueberhaupt und quantitativ gemessner Werth - *im Rocke ausdrueckt*, giebt sie ihrem *Werthse in* eine von ihrem unmittelbaren Dasein unterschiedne *Werthform*.

00225 00467 K.1 S.33 56-1
*W, W, *T,
*Werthform, Waaren*werth*, *Tauschwerth

Ogleich beide Bestimmungen der *Werthform* oder beide Darstellungsweisen des Waaren*werths* als *Tauschwerth* nur *relativ* sind, *sheinen* beide nicht in demselben Grad relativ.

00226 00568 K.1 S.38 70-1
*W, W, A, a, m, A
*Werth, Waare, Ausdruck, abstrakte menschliche Arbeit,

Als *Werthe sind* die Waaren Ausdruecke *derselben Einheit*, der abstrakten menschlichen Arbeit.

00227 00359 K.1 S.29 47-3
*W, W, R
*Werthsein, Waare, Rock,

Ihr eignes *Werthsein* zeigt sie zunaechst dadurch, dass sie sich auf eine *andere* Waare, den Rock, als *ihr Gleiches bezieht*.

00228 00783 K.1 F.48 f27-2-1
*W, k, p, Oe, A,
*Werth, klassische politische Oekonomie, Arbeit,

Was aber den *Werth* ueberhaupt betrifft, so unterscheidet die klassische politische Oekonomie nirgendwo ausdruecklich und mit klarem Bewusstsein Arbeit, die sich in *Werth*, von derselben Arbeit,-----

00229 00367 K.1 S.29 47-9
*W, n, D, W
*Waare, nuetzliche Ding, Werth

Indem sie sich so als ein in sich selbst Differenzirtes daestellt, stellt sie sich wirklich *als Waare* dar - nuetzliches Ding, das zugleich Werth ist.

00230 00498 K.1 S.35 59-2
*W, r, A
*Werth, *Waare, relativer Ausdruck

Diese zweite Form giebt fuer *den Werth derselben Waare* die bunteste Mosaik relativer Ausdruecke.

00231 00697 K.1 S.44 83-7
*W, s, ue, D
*Waare, sinnliche uebersinnliches Ding

Aber sobald er *als Waare* auftritt, verwandelt er sich in ein sinnliche ueberinnliches Ding.

00232 00612 K.1 S.40 73-3-1
*W, u, A, W, g, F,
*Waare, unmittelbare Austauschbarkeit, Waare, gesellschaftliche Form,

Eine Waare befindet sich daher nur in der Form unmittelbarer Austauschbarkeit mit allen andern Waaren und daher in unmittelbar gesellschaftlicher Form, weil und sofern *alle andern Waaren* sich *nicht* darin befinden,-----

00233 00135 K.1 S.19 7-4
*W, *D
Werth, *Ding*

Dass *derselbe Werth* in *zwei verschiedenen Dingen*, in 1 Qrtr.

00234 00125 K.1 S.18 f4-2-1

*W, G, *v, *T
Worth, Gebrauchswerth, *value*, *Tauschwerth*

Im 17. Jahrhundert finden wir noch haeufig bei englischen Schriftstellen, "Worth" fuer Gebrauchswerth und "value" fuer Tauschwerth, ganz im Geist einer Sprache, -----

00235 00617 K.1 S.40 74-3

*a, *r, *w, *Ae, W, g, F,
allgemeine relative Werthform, *allgemeine Aequivalentform*, gesellschaftliche Form, Waare

In der That aber sind *allgemeine relative Werthform* und *allgemeine Aequivalentform* die gegensaeztlichen, sich wechselweis voraussetzenden und wechselweis abstossenden Pole *derselben* gesellschaftlichen Form der Waaren 23).

00236 00614 K.1 S.40 74-1-1

*a, *u, *A, *g, W, *n, A,
allgemeine unmittelbare Austauschbarkeit, *gegensaetzliche* Waarenform, *nicht unmittelbare* Austauschbarkeit

Man sieht es der Form *allgemeiner unmittelbarer Austauschbarkeit* in der That keineswegs an, dass sie eine *gegensaetzliche* Waarenform ist, von der Form *nicht unmittelbarer* Austauschbarkeit ebenso unzertrennlich,-----

00237 00565 K.1 S.38 69-7-1

*b, n, A, *V, *m, *a
besondere nuetzliche Arbeitsart, *Verwirklichungsform, *menschliche Arbeit*, *allgemeine* Arbeit

Die in ihm dargestellte *besondere* nuetzliche Arbeitsart gilt daher jetzt als *allgemeine Verwirklichungsform der menschlichen Arbeit*, als *allgemeine* Arbeit,-----

00238 00838 K.1 S.50 95-6

*d, W
*dinglich, Werth

Was uns aber *dringlich* zukoemmt, ist unser Werth.

00239 00580 K.1 S.38 71-1-1

*e, *r, *w, R, L, *a, *r, *w, G,
einfache relative Werthform, Rock, Leinwand, *allgemeine relative Werthform*, Gleichung

Die *einfache relative Werthform (Forml)* 1 Rock = 20 Ellen Leinwand unterscheidet sich von der *allgemeinen relativen Werthform* 1 Rock = 20 Ellen Leinwand nur dadurch, dass diese Gleichung jetzt ein Glied der Reihe bildet-----

00240 00586 K.1 S.39 71-3-1

*e, r, W, *w,
einfacher relativer Werthausdruck, Waare, *Werthgroesse*, Werthgroesse

Wenn also im *einfachen* relativen Werthausdrucke nicht die Waare, die ihre *Werthgroesse* ausdrueckt, sondern die Waare, *worin* Werthgroesse ausgedrueckt wird,-----

00241 00623 K.1 S.41 75-1-1

*g, *M, *A, a, Ae, *w, Leinwand
unmittelbar gesellschaftliche Materiatu, *Arbeit, Leinwand, allgemeine Aequivalent, *Materiatu, *gesellschaftliche Arbeit*, *Waarenkoerper*

Als *unmittelbar gesellschaftliche Materiatu der Arbeit* ist die Leinwand, das allgemeine Aequivalent, *Materiatu unmittelbar gesellschaftlicher Arbeit, waehrend die andern Waarenkoerper,-----

00242 00765 K.1 S.47 91-1-2

*g, *P, *V, *S, P
gesellschaftliches Produktionsverhaeltniss, *Person*, *gesellschaftliches Verhaeltniss*, *Sache, Person

----- dass die *gesellschaftlichen Produktionsverhaeltnisse der Personen* als *gesellschaftliche Verhaeltnisse der Sachen* zu einander und zu den Personen erscheinen.

- 00243 00645 K.1 S.42 76-16-1
 *g, A, *F, N, w, n, a,
 gesellschaftliche Arbeit, *gesellschaftliche Form*, Naturalform, wirkliche
 nuetzliche Arbeit, abstrakte Form
 Da sie *nicht unmittelbar gesellschaftliche* Arbeit sind, so ist erstens die *
 gesellschaftliche Form* eine von den Naturalformen der wirklichen nuetzlichen Ar
 beiten unterschiedne, ihnen fremde, und abstrakte Form,-----
- 00244 00681 K.1 S.43 f24-5-2
 *g, P
 gesellschaftliche Produktionsweise
 ----- die hierdurch als eine *besondere* Art *gesellschaftlicher* Produktions
 weise und damit zugleich *historisch* charakterisirt wird.
- 00245 00571 K.1 S.38 70-4-1
 *g, V,
 gesellschaftliche Verhaeltniss
 Ihr *gesellschaftliches* Verhaeltniss besteht ausschliesslich darin einander a
 ls nur quantitativ verschiedne,-----
- 00246 00544 K.1 S.37 67-8-1
 *g, W, M, L, *T, *G, *W
 gemeinsftlicher Werthausdruck, Material, Leinwand, *Tauschwerth, *Gebrauch
 hswerth, Waare, *Werthgroess
 Durch ihern *gemeinschaftlichen* Werthausdruck im Material Leinwand *unterschi
 eden* sich also alle Waaren als *Tauschwerthe* von ihren eignen *Gebrauchswerthe
 n* und beziehn sich zugleich auf einander als *Werthgroessen*,-----
- 00247 00686 K.1 S.43 f24-10-1
 *k, *p, *Oe, Oe, [*P], b, P
 klassische politische Oekonomie, Oekonomie, [*W.Petty*], buergerliches Pro
 duktionsverhaeltniss
 - Um es ein fuer allemal zu bemerken, verstehe ich unter *klassischer politisc
 her Oekonomie* alle Oekonomie seit [*W.Petty*], die den *innern Zusammenhang* de
 r buergerlichen Produktionsverhaeltnisse erforscht,-----
 - Um es ein fuer allemal zu bemerken, verstehe ich unter *klassischer politisc
 her Oekonomie* alle Oekonomie seit [*W.Petty*], die den *innern Zusammenhang* de
 r buergerlichen Produktionsverhaeltnisse erforscht,-----
- 00248 00789 K.1 S.48 f27-5-3
 *l. *v,
 *labour, *value
 It is certain too, that *all those things only represent the labour which has
 created them, and if they have a value, or even two distinct values*, they can o
 nly *derive them from that*(the value) *of the labour* from which they emanate."
- 00249 00263 K.1 S.24 28-7-2
 *m, *A, S, W
 menschliche Arbeit, Schneiderel, Weberei
 ----- *eine gegebene Portion menschlicher Arbeit* abwechselnd in der Form vo
 n Schneiderel oder in der Form von Weberei zugefuehrt wird.
- 00250 00286 K.1 S.25 29-3-2
 *m, *A
 *menschliche Arbeit
 ----- soweit von ihrer besondern Qualitaet *abstrahirt* wird und beide *glei
 ch Qualitaet* besitzen, die *Qualitaet menschlicher Arbeit*.
- 00251 00636 K.1 S.41 76-10-2
 *m, *A, m, A,
 menschliche Arbeit, *menschliche Arbeitskraft*, menschliche Arbeit
 ----- ihre Beziehung auf einander als *menschliche Arbeit* ueberhaupt, *Vera
 usgaben menschlicher Arbeitskraft*, was alle menschlichen Arbeiten, welches i
 mmer ihr Inhalt und ihre Operationsweise, inder That *sind*.

00252 00619 K.1 S.40 f23-1-2
*n, *u, A, W
nicht unmittelbare Austauschbarkeit, Waare

----- zugleich der mit dieser Form verbunden *Missstaende ueberhoben zu sein
namentlich auxh der *nicht unmittelbaren* Austauschbarkeit der Waaren.

00253 00530 K.1 S.36 66-1
*r, *w
relativer Werth

3. *Dritte, umgekehrte oder rueckbezogene zweite Form des relativen Werths*.

00254 00339 K.1 S.28 41-1
*r, *w,
relative Werth

Vergleicht man die verschiedenen Faelle sub 1 und 2, so ergiebt sich, dass *d
erselbe Wechsel des relativen Werths aus ganz entgegengesetzten Ursachen entspring
en kann*.

00255 00448 K.1 S.32 53-1
*r, *w,
relativer Werthausdruck, *Waare, *Werthform,

Unsre Analyse hat gezeigt, dass *der relative Werthausdruck einer Waare zwei
verschiedne Werthformen einschliesst*.

00256 00504 K.1 S.35 60-3
*r, *w,
relativer Werthausdruck

Die Weiterbestimmung zeigt sich, sobald diese zweite oder *entfaltete Form des
relativen Werthausdrucks* in ihrem *Zusammenhang* dargestellt wird.

00257 00672 K.1 S.43 82-1-3
*r, *w, *a, *Ae
relative Werthform, allgemeine Aequivalent*

----- um schliesslich in die *spezifisch relative Werthform des allgemeinen
Aequivalents* umzuschlagen.

00258 00468 K.1 S.33 56-2
*r, *w, L, R, *T,
*relativer Werth, Leinwand, Rock, *Tauschwerh

Im *relativen Werth* der Leinwand: 20 Ellen Leinwand = 1 Rock, ist der *Tauc
hwerth* der Leinwand ausdruecklich als *ihre Beziehung auf eine andre Waare* dar
gestellt.

Im *relativen Werth* der Leinwand: 20 Ellen Leinwand = 1 Rock, ist der *Tauc
hwerth* der Leinwand ausdruecklich als *ihre Beziehung auf eine andre Waare* dar
gestellt.

00259 00488 K.1 S.34 57-2-1
*r, *w, L, W, R,
relativer Werthausdruck, Waare, Leinwand, Werth, Rock

Der relative Werthausdruck* ist ferner mit Bezug auf jede der beiden Waaren *
inheichtlich*, denn die Leinwand stellt ihren Werth nur in *seiner* Waare dar, dem
Rocke und vice versa,-----

00260 00671 K.1 S.43 82-1-2
*r, *w, W
relativer Werthausdruck, Werthform

----- endlich die nie abschliessende *Reihe einfacher relativer Werthausdrue
cke*, welche erst eine Durchgangsphase in der Entwicklung der Werthform bildet,--

00261 00334 K.1 S.27 39-6
*r, *w, W,
relative Werth, Waare, Werth, *Waare*

Der *relative Werth* der Waare A, d.h. ihr Werth ausgedrueckt in der Waare B, steigt und faellt also *direkt wie der Werth der Waare A*, bei gleichbleibendem Werth der Waare B.

00262 00454 K.1 S.33 53-5
*r, *w, W, *Ae, *T
*relative Werthform, Waare, *Aequivalentform, *Tauschwerth

Beide Formen, *relative Werthform* der einen Waare, *Aequivalentform* der andern, sind Formen des *Tauschwerths*.

00263 00349 K.1 S.28 44-1
*r, *w, W, L,
relative Werthgroesse, Waare, *Werthgroesse*, Leinwand

Wir haben eben untersucht, wie weit Wechsel in der *relativen Werthgroesse* einer Waare, der Leinwand, einen Wechsel ihrer *eignen Werthgroesse* widerspiegelt, und ueberhaupt den *relativen Werth* nur nach seiner *quantitativen* Seite betrachtet.

00264 00537 K.1 S.36 67-1
*r, *w, W, R, L
relativer Werthausdruck, Waare, Rock, Leinwand

Der *relative Werthausdruck* der Waaren kehrt hier zurueck in seiner urspruenglichen Gestalt: 1 Rock = 20 Ellen Leinwand.

00265 00600 K.1 S.39 71-14
*r, W, L, R, K, T, *s, r, a, Ae
relative Werthform, Leinwand, Rock, Kaffee, Thee, *specifischer* relativer Werthausdruck, allgemeines Aequivalent

Vielmehr wird die *entfaltete relative* Werthform: 20 Ellen Leinwand = 1 Rock *oder* = u Kaffee *oder* = v Thee *oder* = u.s.w. jetzt zum *specifischen* relativen Werthausdrucke des allgemeinen Aequivalents.

00266 00762 K.1 S.47 90-2-2
*s, *V, P, *g, *S
sachliche Verhaeltniss, Person, *gesellschaftliche Verhaeltniss*, *Sache
----- sondern als *sachliche Verhaeltnisse* der Personen oder *gesellschaftliche Verhaeltnisse* der Sachen*.

00267 00737 K.1 S.46 88-3
*s, F
sachliche Form

Die persoenliche Beziehung ist versteckt durch die *sachliche* Form.

00268 00768 K.1 S.47 91-3-2
*s, F, P, *g, *m, *A, a, M,
sachliche Form, Privatarbeit, *gleiche menschliche Arbeit*, abstrakte Mensch,
----- und in dieser *sachlichen* Form ihre Privatarbeiten auf einander zu beziehen als *gleiche menschliche Arbeit*, ist das *Christenthum*, mit seinem Kultus des abstrakten Menschen,-----

00269 00606 K.1 S.40 72-6
*u, *A, *g, *F,
unmittelbare Austauschbarkeit, *gesellschaftliche Gueltige Form*,

Sie besitzen also nicht die *Form unmittelbarer Austauschbarkeit* fuer einander oder ihre *gesellschaftlich gueltige Form* ist eine *vermittelte*.

00270 00379 K.1 S.29 f17-1-3
*v, <*M>, {*L}, [*B]
value, <"Money and its Vicissitudes"*>, {*Lond.*}, [*S.Bailey*]

-----"The commands of quantity...constitutes *value*.(("Money and its Vicis
situdes"*.*(Lond.)1837*,p.11)Verfasser: [*S.Bailey*].

00271 00513 K.1 S.35 f22-1-2
*V, v, c,
*value, value, commodity

----- and then there are a *thousand different kinds of value*, as man kinds
of value as there are commodities in existence, and all are equally real and eq
ually nominal."

00272 00123 K.1 S.18 f4-1-1
*w
natural worth

4) "*The natural worth* of anything consists in its fitness to supply the nece
ssities, or serve the convenience of human life.-----

00273 00514 K.1 S.35 f22-2
<*D>, *V, [*R], {*L},
<*A Critical Dissertatation---"*)*, *Value, [*Ricardo*], {*London*}

(<*A Critical Dissertatation on the Nature, Measures and Causes of Value: ciefl
y in reference to the writings of Mr.Ricardo and his followers.By the Author of
Essays on the Formation etc. of Opinions.(London.)1825"*)*,p.39

00274 00002 Vor. S.11 1-1
<*K>
<*Zur Kritik der politischen Oekonomie">

Das Werk, dessen ersten Band ich dem Publikum uebergebe, bildet die Fortsetzun
g meiner *1859* veroeffentlichten Schrift: <*Zur.Kritik der politischen Oekonom
ie">*.

00275 00816 K.1 S.49 f28-14
<*K>,
<*Zur Kritik der Pol. Oekonomie."*)

- Ich ergreife diese Gelegenheit, um einen Einwand, der mir beim Erscheinen m
einer Schrift <*Zur Kritik der Pol. Oekonomie*. 1859"> von einem deutsch-amerik
anischen Blatte gemacht wurde, kurz abzuweisen.

00276 00857 K.1 S.51 f31-1
<*O>, [*B], [R], T.
<*Observations*), [*S.Bailey], [Ricardo], Tauschwerth,

31) Der Verfasser der <*Observations* und [*S.Bailey] beschuldigen [Ricardo]
, er habe den Tauschwerth aus einem *nur Relativen* in etwas *Absolutes* verwand
elt.

00277 00847 K.1 S.50 f29-1
<*V>, p, r, v, <*O>, o, d, {L}, e
<*Value is---"*)*, property, riches, Value, exchange, offer, demand. <
"Observations---")*, {*London*},

29) <*Value is a property of things*, riches of man. Value, in this sense, ne
cessarily implies exchanges, riches do not." "Observations on some verbal Dispu
tes in Pol.Econ., Particularly relating to Value and to offer and demand.(Lond.)
1821">, p.16

00278 00848 K.1 S.50 f30-1
<R>, R, v, c, p, d, *v, *p, *d, [*B],
<Riches are--->, Riches, value, commodity, pearl, diamond, *valuable, *p
earl, *diamond, [*S.Bailey*],

30)
<Riches are the attribute of man, value is the attribute of commodities. A man
or a community is rich

a pearl or a diamond is v
aruable..." A pearl or a diamond is *valuable as a pearl or diamond.> [*S.Bailey
*] l.c.p.165

00279 00156 K.1 S.20 12-3
A
komplizierte Arbeit einfache Arbeit,

Komplicirte Arbeit gilt nur als *potenzirte* oder vielmehr *multiplicirte* einfache Arbeit, so dass z.B. ein kleineres Quantum complicirter Arbeit gleich einem grosseren Quantum einfacher Arbeit.

00280 00166 K.1 S.20 14-1-2

A
Arbeitszeit

-----weil er desto mehr Arbeitszeit zu ihrer Verfertigung braucht.

00281 00168 K.1 S.20 14-3-1

A
Arbeitszeit

Gesellschaftlich notwendige Arbeitszeit ist Arbeitszeit,-----

00282 00183 K.1 S.21 16-4

A
Arbeit

Dasselbe Quantum Arbeit stellt sich z.B. mit guenstiger Jahreszeit in 8 Bushel Weizen dar, mit unguenstiger in nur 4.

00283 00184 K.1 S.21 16-5

A
Arbeit

Dasselbe Quantum Arbeit liefert mehr Metalle in reichhaltigen, als in armen Minen u.s.w.

00284 00186 K.1 S.21 16-7

A
Arbeit

Folglich stellen sie in wenig Volumen viel Arbeit dar.

00285 00293 K.1 S.26 31-2

A
Arbeit

Dort handelt es sich um das *Wie* und *Was* der Arbeit, hier um ihr *Wie Viel* , ihre Zeitdauer.

00286 00304 K.1 S.26 33-4

A
Arbeit

Diese gegenstaendliche Bewegung entspringt aus der *zwieschlaechtigen Bestimmung* der Arbeit.

00287 00729 K.1 S.46 86-12

A
Arbeitszeit

Die Arbeitszeit wuerde also eine doppelte Rolle spielen.

00288 00730 K.1 S.46 86-13

A
Arbeitsfunktion

Ihr gesellschaftlich planmaessige Vertheilung regelt die richtige Proportion der verschiedenen Arbeitsfunktionen zu den verschiedenen Beduerfnissen.

00289 00785 K.1 S.48 f27-3
 A
 Arbeit

Sie macht natuerlich den Unterschied thatsaechlich, da sie die Arbeit das eine mal quantitativ, das andremal qualitativ betrachtet.

00290 00278 K.1 S.25 28-21-1
 A,
 Arbeitsart, Arbeit

Die verschiedenen Proportionen, worin verschiedene Arbeitsarten auf einfache Arbeit als ihre *Masseinheit* reducirt sind,-----

00291 00292 K.1 S.25 f15-2
 A,
 Arbeitslohn

Die Kategorie des Arbeitslohns existirt ueberhaupt noch nicht auf dieser Stufe unsrer Darstellung.

00292 00260 K.1 S.24 28-6-2
 A, *A, *I,
 Arbeitswesen, *Arbeit, *Individuum

----- diese beiden verschiedenen Arbeitsweisen daher nur *Modifikationen der Arbeit desselben Individuums* und noch nicht besondere feste Funktionen verschiedener Individuen sind,-----

00293 00225 K.1 S.22 23-3
 A, *P, *W
 Arbeit, *Produkt*, *Waare*

In der altindischen Gemeinde ist die Arbeit gesellschaftlich getheilt, ohne dass die *Produkte* zu *Waaren* werden.

00294 00272 K.1 S.24 28-16
 A, *e, *A, *m, S,
 Arbeitskraft, *einfache Arbeit*, *menschliche Arbeit*, Schneiderarbeit

Die Arbeitskraft eines Bauernknechts gelte z.B. fuer einfache Arbeitskraft, ihre Verausgabung daher fuer *einfache Arbeit* oder *menschliche Arbeit* ohne weitem Schnoerkel, Schneiderarbeit dagegen fuer Verausgabung hoeher entwickelter Arbeitskraft.

00295 00265 K.1 S.24 28-9
 A, *m, *A
 Arbeit, *menschliche Arbeitskraft*

Sieht man ab von der Bestimmtheit der produktiven Thaetigkeit und daher vom nuetzlichen Charakter der Arbeit, so bleibt das an ihr, dass sie eine *Verausgang menschlicher Arbeitskraft* ist.

00296 00190 K.1 S.21 16-11
 A, D, W
 Arbeitsquantum, Diamant, Werth

Mit reichhaltigeren Gruben wuerde dasselbe Arbeitsquantum sich in mehr Diamanten darstellen und ihr Werth sinken.

00297 00191 K.1 S.21 16-12
 A, D, W, K
 Arbeit, Diamant, Werth, Kohl

Gelingt es mit wenig Arbeit Kohle in Diamant zu verwandeln, so kann sein Werth unter den von Ziegelsteinen fallen.

00298 00271 K.1 S.24 28-15
A, M, E
Arbeitskraft, Mensch, Entwicklung

Sie ist Verausgabung *einfacher* Arbeitskraft, die jeder gewoehnliche Mensch, ohne besondere Entwicklung, in seinem leiblichrn Organismus besitzt.

00299 00218 K.1 S.22 21-4
A, N, G, P, *A, *n
Arbeit, Nuetzlichkeit, Gebrauchswerth, *nuetzliche Arbeit*

Die Arbeit, deren Nuetzlichkeit sich so im Gebrauchswerth ihres Produkts oder darin darstellt, dass ihr Produkt ein Gebrauchswerth ist, heisse hier der Vereinfachung halber kurzweg *nuetzliche Arbeit*.

00300 00209 K.1 S.22 18-8
A, W
Arbeit, Werth

Ist es nutzlos, so ist auch die ihm enthaltene Arbeit nutzlos, zaehlt nicht als Arbeit und bildet daher keinen Werth.

00301 00274 K.1 S.25 28-17
A, W,
Arbeitstag, Werthausdruck

Waehrend sich der Arbeitstag des Bauernknechts daher etwa im Werthausdruck von $1/2W$, stellt sich der Arbeitstag des Schneiders im Werthausdruck von W dar 15)

00302 00252 K.1 S.24 26-7
A, [*P]
Arbeit, [*William Petty*]

Die Arbeit ist sein Vater, wie [*William Petty*] sagt, und die Erde seine Mutter.

00303 00164 K.1 S.20 13-4
A, *A
Quantitaet der Arbeit, *Arbeitszeit*

Die Quantitaet der Arbeit selbst misst sich an ihrer *Zeitdauer* und die *Arbeitszeit* besitzt wieder ihren Masstab an *bestimmten Zeittheilen*, wie Stunde, Tag u.s.w.

00304 00395 K.1 S.30 50-1-2
A, *R, R, m, A
Arbeitsgallerte, *Rock, Rock, menschliche Arbeit

----- aber eben dadurch gilt die Arbeitsgallerte *als Rock*, der Rock als die Form, worin menschliche Arbeit gerinnt 18a).

00305 00146 K.1 S.19 10-1
A, *T, W, *W
Austauschverhaeltniss, *Tausch*-Werth, Waare, *Werth*

Unabhaengig von ihrem Austauschverhaeltniss oder von der *Form*, worin sie als *Tausch*-Werthe *erscheinen*, sind die Waaren daher zunaechst als *Werthe* schlechthin zu betrachten 9).

00306 00733 K.1 S.46 87-1
A, *W
Arbeitsprodukt, *Waare

Woher also der raethseschafte Charakter des Arbeitsprodukts, sobald es die *Form der Waare* annimmt?

00307 00799 K.1 S.49 92-2
A, *W,
Arbeit, *Werth, *Werthgroess

Sie hat niemals auch nur die Frage gestellt, warum sich die Arbeit *im Werth* und das Mass der Arbeit durch ihre Zeitdauer in der *Werthgrosse* darstellt?

00308 00310 K.1 S.26 33-10
A, *w, P
Arbeit, *Werthgrosse, Produktivkraft

Dieselbe Arbeit stellt sich daher in *denselben Zeitraeumen* stets in *derselben Werthgrosse* dar, wie immer die Produktivkraft wechsle.

00309 00280 K.1 S.25 28-22
A, *e, A,
Arbeitskraft, *einfache* Arbeitskraft

Der Vereinfachung halber gilt uns im Folgenden jede Art Arbeitskraft unmittelbar fuer *einfache* Arbeitskraft, wodurch nur die Muehe der Reduktion erspart wird.

00310 00786 K.1 S.48 f.27-4
A, *q, *E, *G, *a, *m, *A
Arbeit, *qualitative Einheit*, *Gleichheit, *abstrakt menschliche Arbeit*,

Aber es faellt ihr nicht ein, dass bloss *quantitativer Unterschied* der Arbeit ihre *qualitative Einheit* oder *Gleichheit* voraussetzt, also ihre Reduktion auf *abstrakt menschliche Arbeit*.

00311 00567 K.1 S.38 69-8
A, *r, *w, L, a, Ae, *V, m,
Arbeitsart, *relativer Werthausdruck*, Leinwand, allgemeines Aequivalent, *Verwirklichungsform*, menschliche Arbeit
Umgekehrt gelten alle andren Arbeitsarten, im *relativen Werthausdruck* der Leinwand, des allgemeinen Aequivalents (*Form* 2), nur noch als *besondere Verwirklichungsformen* der menschlichen Arbeit.

00312 00409 K.1 S.31 50-7-2
A, N, M, v
Arbeit, Naturstoff, Material, vergegenstaendlicht

----- denn nur der *bestimmten* Arbeit steht ein Naturstoff gegenueber, ein aeusseres Material, worin sie sich vergegenstaendlicht.

00313 00861 K.1 S.47 90-2-1
A, P,
Arbeit, Person

Die gesellschaftlichen Beziehungen Ihrer Arbeiten *sind* und *erscheinen* daher nicht als unmittelbar gesellschaftliche Verhaeltnisse der Personen in ihren Arbeiten,-----

00314 00731 K.1 S.46 86-14
A, P, G
Arbeitszeit, Produzent, Gemeinarbeit, Gemeinprodukt,

Andrerseits dient die Arbeitszeit zugleich als Mass des individuellen Antheils des Produzenten an der Gemeinarbeit und daher auch an dem individuell verzehrbaren Theil des Gemeinprodukts.

00315 00632 K.1 S.41 76-7
A, P, G, W
Arbeit, Produkt, Gemeinprodukt, Producent, Waare,

Waere die Arbeit *unmittelbar gesellschaftliche, d.h. gemeinsame Arbeit, so erhielten die Produkte den unmittelbar gesellschaftlichen Charakter eines Gemeinprodukts fuer ihre Producenten, aber nicht den Charakter von Waaren fuer einander.

00316 00704 K.1 S.44 84-5
A, P, L, M, E
Arbeits*zeit*, Produktion, Lebensmittel, Mensch, Entwicklungsstufe

In allen Zustaenden musste die Arbeits*zeit*, welche die Produktion der Lebensmittel kostet, den Menschen interessiren, obgleich nicht gleichmaessig auf verschiedenen Entwicklungsstufen.

00317 00602 K.1 S.39 72-2
A, V, R, L, K,
Austauschbar, Verhaeltniss, Rock, Leinwand, Kaffee,

Und in dieser Form beziehn sie sich auf einander als Austauschbare und in quantitativ bestimmten Verhaeltnissen Austauschbare, denn wenn 1 Rock = 20 Ellen Leinwand, u Kaffee = 20 Ellen Leinwand u.s.w., so ist auch 1 Rock = u Kaffee u.s.w.

00318 00519 K.1 S.36 63-5
A, W,
Austausch, Werthgroess, Austauschverhaeltniss

Es wird offenbar, dass nicht der Austausch die Werthgroesse der Waare, sondern umgekehrt die Werthgroesse der waare ihre Austauschverhaeltnisse requirt.

00319 00382 K.1 S.30 49-3-1
A, W, A, m, S,
Arbeit, Waarenkoerper, Arbeit, menschliche Arbeit, Weberei, Spinnerei

Sowelt Arbeit in ihm zu entdecken, und nicht jeder Waarenkoerper zeigt die Spur der Arbeit, ist es nicht unterschiedlose menschliche Arbeit, sondern Weberei, Spinnerei u.s.w.,-----

00320 00133 K.1 S.19 7-2
A, W, E
Austauschverhaeltniss, Weizen, Eisen

Welches immer ihr Austauschverhaeltniss, es ist stets darstellbar in einer Gleichung, worin ein gegebenes Quantum Weizen irgend einem Quantum Eisen gleichgesetzt wird, z.B. 1 Quarter Weizen= a Ctr. Eisen.

00321 00499 K.1 S.35 59-3-1
A, W, L, R, *W,
Ausdruck, Werthgroess, Leinwand, *Werthgroess,

Auch scheint weder fuer den Ausdruck der Werthgroesse irgend etwas gewonnen, denn in 20 Ellen Leinwand = 1 Rock ist die *Werthgroesse* der Leinwand, die ja in jedem Ausdrucke dieselbe bleibt,-----

00322 00572 K.1 S.38 70-4-2
A, g, S
Ausdrueck, gesellschaftliche Substanz

----- aber qualitativ gleiche und daher durch einander ersetzbare und mit einander vertauschbare Ausdruecke dieser ihrer gesellschaftlichen Substanz zu gelten.

00323 00735 K.1 S.46 88-1-2
A, g, m, *s
Arbeit, gleichartige menschliche Arbeit, *sachlich

----- dass ihre verschiedenen Arbeiten nur als gleichartige menschliche Arbeit gelten in *sachlicher Huelle*.

00324 00736 K.1 S.46 88-2
A, m, *P, *W,
Arbeit, menschliche Arbeit, *Produkt, *Werth

Sie beziehn ihre verschiedenen Arbeiten auf einander als menschliche Arbeit, in dem sie ihre *Produkte auf einander als Werthe* beziehn.

00325 00397 K.1 S.30 50-2-2
A, v
Arbeit, vergegenstaendlicht

----- also Arbeit gleicher Art wie die in ihr selbst vergegenstaendlichte.

00326 00470 K.1 S.33 56-4

Ae
Aequivalent

Nur *innerhalb* dieser Beziehung ist er Aequivalent.

00327 00551 K.1 S.37 68-3

Ae, W
Aequivalent, Waare

In der Form³, welche die rueckbezogene zweite Form und also in ihr eingeschlossen ist, erscheint die Leinwand dagegen als die *gattungsform* des Aequivalents fuer alle andren Waaren.

00328 00375 K.1 S.29 48-5-1

Ae, W, *W, *d, G,
Aequivalents, Waare, *Werth, *dingliche* Gestalt, Gebrauchsform

Die bestimmung des Aequivalents enthaelt nicht nur, dass eine Waare *Werth* ueberhaupt *ist*, sondern dass sie in ihrer *dinglichen* Gestalt, in ihrer Gebrauchsform,-----

00329 00649 K.1 S.42 77-1-1

Ae, W, *e, e, d,
Aequivalentform, eigne dingliche Natur, Waare, *einzelnes* Aequivalent

Der Schein, als ob die Aequivalentform einer Waare aus ihrer eignen dinglichen Natur entspringe, statt blosser Reflex der Beziehungen der andren Waaren zu sein, befestigt sich mit der Fortbildung des *einzelnen* Aequivalents zum *allgemeinen*,-----

00330 00080 Vor. S.14 12-6

B, *I, *T
Blaubuch, *Industrial Question*, *Trade Union*

Ich verweise z.B. auf das in den letzten Wochen veroeffentlichte Blaubuch: *"Correspondence with Her Majesty's Missions Abroad, regarding Industrial Questions and Trade Unions.*"

00331 00014 Vor. S.11 3-5

D
Dialektik

Sie ist schwerverstaendlich, weil die Dialektik viel schaefer ist als in der ersten Darstellung.

00332 00107 K.1 S.18 3-2

D
Ding

Jedes solche Ding ist ein Ganzes vieler Eigenschaften und kann daher nach verschiedenen Seiten nuetzlich sein.

00333 00108 K.1 S.18 3-3

D
Ding

Diese verschiedenen Seiten und daher die mannigfachen Gebrauchsweisen der Dinge zu entdecken, ist geschichtliche That 3).

00334 00109 K.1 S.18 3-4

D
nuetzliche Ding

So ist die Findung gesellschaftlicher *Masse: fuer die *Quantitaet* der nuetzlichen Dinge.

00335 00188 K.1 S.21 16-9

D
Diamant

00336 00494 K.1 S.34 f21-1
D
Ding

21) Es ist mit solchen Reflexionsbestimmungen ueberhaupt ein eignes Ding.

00337 00837 K.1 S.50 95-5
D
Ding,

Er koemmt uns nicht als Dingen zu.

00338 00185 K.1 S.21 16-6
D, *A
Diamant, *Arbeitszeit

Diamanten kommen selten in der Erdrinde vor und ihre Findung kostet daher *im Durchschnitt* viel Arbeitszeit.

00339 00208 K.1 S.22 18-7
D, *W, G
Ding, *Werth*, Gebrauchsgegenstand

Endlich kann kein Ding *Werth* sein, ohne Gebrauchsgegenstand zu sein.

00340 00204 K.1 S.21 18-5
D, P, A, *W
Ding, Produkt, menschliche Arbeit, *Waare*

Ein Ding kann nuetzlich und Produkt menschlicher Arbeit sein, ohne *Waare* zu sein.

00341 00022 Vor S.12 3-6
D, *W
dialektisches Denken, *"Werthform"*

Ich rathe daher dem nicht durchaus in dialektisches Denken eingewohnten Leser, den *Abschnitt von p.15* (Zelle 19 von oben) *bis Ende p.34 ganz zu ueberschlagen*, und statt dessen den dem Buch zugefuegten *Anhang: "Die Werthform"* zu lesen.

00342 00845 K.1 S.50 95-13
D, *W, *D
Diamant, *Werth, *Diamant

Eine Perle oder Diamant *hat Werth als Perle oder Diamant* 30).

00343 00859 K.1 S.51 f31-3
D, T, m, A
Ding, Tauschwerth, menschliche Arbeit,

Er hat die *Scheinrelativitaet*, die diese Dinge, Diamant und Perlen z.B., als Tauschwerthe besitzen, auf das hinter dem Schein verborgene wahre *Verhaeltniss* *reduciert, auf ihre Relativitaet als blosse Ausdruecke menschlicher Arbeit.

00344 00112 K.1 S.18 4-2
D, *W, E, W, D, G, A
nuetzliche Ding, *Waarenkoerper, Eisen, Weizen, Diamant, *Gebrauchswerth, Gut, Artikel

Abkuerzend wir das nuetzliche Ding selbst oder den *Waarenkoerper*, wie Eisen, Weizen, Diamant u.s.w., *Gebrauchswerth*, Gut, Artikel.

00345 00106 K.1 S.18 3-1
D, E, P
nuetzliche Ding, Eisen, Papier

Jedes nuetzliche Ding, wie Eisen, Papier u.s.w., ist unter doppeltem Gesichtspunkt zu betrachten, nach *Qualitaet* und *Quantitaet*.

00346 00057 Vor. S.13 9-3-4
E
Exploitation

-----seine Untersuchungskommissaere ueber die Exploitation der Weiber und Kinder, ueber Wohnungs- und Nahrungszustaende u.s.w. Perseus brauchte eine Nebelkappe zur Verfolgung von Ungeheuern.

00347 00068 Vor. S.13 10-9-2
E
Entwicklungsphase

----- kann sie naturgemaesse Entwicklungsphasen weder ueberspringen, noch wegdekretieren.

00348 00078 Vor. S.14 12-4
E
Eigenthumsverhaeltnis

Heutzutage ist der Atheismus selbst eine culpa levis, verglichen mit der Kritik ueberlieferten Eigenthumsverhaeltnisse.

00349 00406 K.1 S.30 f18a-4
E
Erscheinungsform

Damit gilt ihm aber auch der Paul mit Haut und Haaren, in seiner paulinischen Leiblichkeit, als Erscheinungsform des genus mensch.

00350 00534 K.1 S.36 66-5
E, L
Eisen, Leinwand

x Eisen = 20 Ellen Leinwand.

00351 00775 K.1 S.48 91-7
E, P, M, A, L, N
Entwicklungsstufe, Produktivkraft, Mensch, Arbeit, Lebenserzeugungsprozess, Natur

Sie sind bedingt durch eine niedrige Entwicklungsstufe der Produktivkraefte der Arbeit und entsprechend befangene Verhaeltnisse der Menschen innerhalb ihres materiellen Lebenserzeugungsprozesses, daher zu einander und zur Natur.

00352 00425 K.1 S.31 52-7
E, W,
Erscheinungsform, Waaren*werth*

Er wird zur Erscheinungsform des Waaren*werths*, also seines eignen Gegentheils.

00353 00835 K.1 S.50 95-3
E, W,
Erscheinungsform, Werth

Nur als Erscheinungsform ihres eignen Werths interessirt die Stiefel*waare* der Stiefelknecht.

00354 00417 K.1 S.31 51-7-1
E, W, Ae, G, W,
Erscheinungsform, Werth, Aequivalent, Gebrauchswerth, Waarenkoerper, Waare

Erscheinungsform des Werths oder Aequivalent wird ein Gebrauchswerth oder Waarenkoerper also nur dadurch, dass sich eine andere Waare auf die in ihm enthaltene konkrete,-----

00355 00464 K.1 S.33 55-1
E, r, W,
Eigentuemlichkeit, relativer Werthausdruck,

Diese Unterscheidung ist getruengt durch eine charakteristische Eigentuemlichkeit des relativen Werthausdrucks in seiner einfachen oder ersten Form.

00356 00063 Vor. S.13 10-5
E,A
Entwicklungsgrad, Arbeiterklasse

Dort wird er sich in brutaleren oder humaneren Formen bewegen, je nach dem Entwicklungsgrad der Arbeiterklasse selbst.

00357 00029 Vor. S.12 4-5
F
oekonomische Form

Bei der Analyse der oekonomischen Formen kann ausserdem weder das Mikroskop dienen, noch chemische Reagentien.

00358 00264 K.1 S.24 28-8
F, A,
Formwechsel, Arbeit

Dieser Formwechsel der Arbeit mag nicht ohne Friction abgehn, aber er muss gehen.

00359 00226 K.1 S.22 23-4
F, A, *i, *P
Fabrik, Arbeiter, *individuelle Produkt*

Oder, ein naeher liegendes Beispiel, in jeder Fabrik ist die Arbeitssystematisch getheilt, aber diese Theilung nicht dadurch vermittelt, dass die Arbeiter *ihre individuellen Produkte* austauschen.

00360 00508 K.1 S.35 62-1
F, *G, e, r, W, L, R, K
Form, *Grundelement, einfacher relativer Werthausdruck, Leinwand, Rock, Kaffee

Zunaechst bildet offenbar die erste Form das *Grundelement* der zweiten, deren letztere besteht aus vielen einfachen relativen Werthausdruecken, wie 20 Ellen Leinwand = 1 Rock, 20 Ellen Leinwand = u Kaffee u.s.w.

00361 00509 K.1 S.35 63-1
F, *L, *R,
Form, *Leinwand, *Rock

In der ersten Form: *20 Ellen Leinwand = 1 Rock* kann es zufaellige Thatsache scheinen, dass diese zwei Waaren in diesem *bestimmten quantitativen Verhaeltnisse* Austauschbar sind.

00362 00832 K.1 S.50 94-3
F, k, Oe,
Fetichismus, klassische Oekonomie

Der Fetichismus der klassischen Oekonomie wird hier handgreiflich.

00363 00056 Vor. S.13 9-3-3
F, (E)
Fabrikinspektor, (England)

----- unparteiliche und ruecksichtslose Maenner zu finden, wie die Fabrikinspektoren (Englands) sind, seine aertzlichen Berichterstatter ueber "Public Health" (Oeffentliche Gesundheit), -----

00364 00134 K.1 S.19 7-3
G
Gleichung

Was besagt diese Gleichung?

- 00365 00149 K.1 S.19 11-3
 G
 Gesellschaft
 Diese Einheit entspringt nicht aus der Natur, sondern aus der Gesellschaft.
- 00366 00217 K.1 S.22 21-3
 G
 Gegenstand
 Sie ist bestimmt nach Zweck, Operationsweise, Gegenstand, Mitteln und Resultat
- 00367 00234 K.1 S.23 25-2
 G
 Gebrauchswerth
 In beiden Faellen wirkt er als Gebrauchswerth.
- 00368 00527 K.1 S.36 65-1
 G
 Gleichung,
 Die zweite Form besteht aus einer *Summe* von lauter Gleichungen der ersten Form.
- 00369 00538 K.1 S.36 67-2
 G
 Gleichung
 Jedoch ist diese einfache Gleichung jetzt weiter entwickelt.
- 00370 00824 K.1 S.49 f28-19
 G
 Grundeigenthum
 Es gehoert uebrigens wenig Bekanntschaft z.B. mit der Geschichte der roemischen Republik dazu, um zu wissen, dass die Geschichte des Grundeigenthums ihre Geheimgeschichte bildet.
- 00371 00223 K.1 S.22 23-1
 G, W, n, A,
 Gebrauchswerth, Waare, nuetzliche Arbeit,
 In der Gesammtheit der verschiedenartigen Gebrauchswerthe oder Waarenkoerper erscheint eine Gesammtheit eben so mannigfaltiger, nach Gattung, Art, Familie, Unterart, Verletaet verschiedenner nuetzlicher Arbeiten- eine *gesellschaftliche Theilung der Arbeit
- 00372 00229 K.1 S.23 24-1
 G, W, n, A
 Gebrauchswerth, Waare, nuetzliche Arbeit
 Man hat also gesehen: In dem Gebrauchswerth jeder Waare steckt eine bestimmte zweckmaessig produktive Thaetigkeit oder nuetzliche Arbeit.
- 00373 00230 K.1 S.23 24-2
 G, n, A, *W
 Gebrauchswerth, *waare, nuetzliche Arbeit
 Gebrauchswerthe koennen sich nicht als *Waaren* gegeneuertreten, wenn nicht qualitativ verschiedene nuetzliche Arbeiten in ihnen stecken.
- 00374 00463 K.1 S.33 54-8
 G, *Ae, *M, *W, W
 Gebrauchswerth, *Aequivalet, Waare, *Material, *Werth, Waare

Die Form eines unmittelbar austauschbaren Gebrauchswerths oder *Aequivalents* erhaelt eine Waare dagegen umgekehrt nur als das *Material, worin* der Werth einer andern Waare ausgedrueckt wird.

00375 00465 K.1 S.33 55-2
 G, *L, *R, L, R,
 Gleichung, *Leinwand, *Rock, Leinwand, Rock

Die Gleichung

20 Ellen Leinwand = 1 Rock, oder 20 Ellen Leinwand sind einen Rock werth, schliesst naemlich offenbar die identische Gleichung ein: *1 Rock = 20 Ellen Leinwand*, oder 1 Rock ist 20 Ellen Leinwand werth.

00376 00491 K.1 S.34 58-1
 G, *L, *R, L, R, W,
 Gleichung, *Leinwand, *Rock, Leinwand, Rock*werth*, Werth, Waare

Solche Gleichung, wie *20 Ellen Leinwand = 1 Rock*, oder zwanzig Ellen Leinwand *sind* einen Rock *werth*, drueckt offenbar den Werth der Waare nur ganz beschaenkt und einseitig aus.

00377 00528 K.1 S.36 65-2
 G, *L, *R, R, W, L, Ae
 Gleichung, *Leinwand, *Rock, Rock, Leinwand, Werth, Aequivalent

Jede dieser Gleichungen, wie *20 Ellen Leinwand = 1 Rock* schliesst aber auch die Rueckbeziehung ein: *1 Rock = 20 Ellen Leinwand*, wo der Rock seinen Werth in der Leinwand und eben dadurch die Leinwand als Aequivalent darstellt.

00378 00564 K.1 S.38 69-6
 G, *L, W, K, E, *a. *Ae
 Gebrauchswerth, *Leinwand, Waarenart, Kaffee, Eisen, Werthform, Waare, *allgemeines Aequivalent*
 Dieser Gebrauchswerth in seiner *besondern* Bestimmtheit, wodurch er *Leinwand* im Unterschied von allen andern Waarenarten, Kaffee, Eisen u.s.w., wird jetzt die allgemeine Werthform aller andern Waaren und daher *allgemeines Aequivalent*

00379 00301 K.1 S.26 33-1
 G, *R
 Gebrauchswerth, *Reichtum*

Ein groesseres Quantum Gebrauchswerth bildet an und fuer sich groessern *stofflichen Reichtum*, zwei Roেকে mehr als einer.

00380 00115 K.1 S.18 4-6
 G, *R, *F
 Gebrauchswerth, *Reichtum, *gesellschaftliche Form*,

Der Gebrauchswerthe bilden *den stofflichen Inhalt des Reichtums*, welches immer seine *gesellschaftliche Form* sei.

00381 00575 K.1 S.38 70-7
 G, *W,
 Gebrauchsgegenstand, *Waare,

Nur was blosser Gebrauchsgegenstaende in *Waaren* verwandelt, kann sie *als Waaren* auf einander beziehen und daher in *gesellschaftlichen* Rapport setzen.

00382 00370 K.1 S.29 47-12
 G, *W, *T
 Gebrauchswerth, *Werth, *Tauschwerth

Eigne, vom Gebrauchswerth *unterschiedene Form* erhaelt der *Werth* daher nur durch seine Darstellung als *Tauschwerth*.

00383 00031 Vor. S.12 4-7
 G, *W, A, *W, W, *Z
 buergerliche Gesellschaft, *Waarenform*, Arbeitsprodukt, *Werthform*, Waare, *oekonomische Zellenform*
 Fuer die buergerliche Gesellschaft ist aber *die Waarenform* des Arbeitsprodukts oder *die Werthform* der Waare die *oekonomische Zellenform*.

00384 00722 K.1 S.45 86-5
 G, *g, P
 Gesamtprodukt, *gesellschaftliches* Produkt
 Das Gesamtprodukt des Vereins ist ein *gesellschaftliches* Produkt.

00385 00239 K.1 S.23 25-6-1
 G, *n, *A, G, M, A
 Gebrauchswerth, *nuetzhliche Arbeit*, Arbeit, Gesellschaftsform, Mensch
 Als Bildnerin von Gebrauchswerthen, als *nuetzhliche Arbeit*, ist die Arbeit daher von allen Gesellschaftsformen unabhængige Existenzbedingung des Menschen, ewige Naturnothwendigkeit,-----

00386 00067 Vor. S.13 10-9-1
 G, *oe, *B
 Gesellschaft, *oekonomische Bewegungsgesetz*
 Auch wenn eine Gesellschaft *dem Naturgesetz ihrer Bewegung* auf die Spur gekommen ist, - und er ist *der letzte Endzweck dieses Werks das oekonomische Bewegungsgesetz der modernen Gesellschaft zu enthuelen*- -----

00387 00850 K.1 S.51 95-16-1
 G, D, M, *A, D, M
 Gebrauchswerth, Ding, Mensch, *Austausch, Ding, Mensch
 Was sie hierin bestaetigt, ist der sonderbare Umstand, dass der Gebrauchswerth der Dinge sich fuer den Menschen *ohne Austausch* realisirt, also im unmittelbaren Verhaeltniss zwischen Ding und Mensch,-----

00388 00161 K.1 S.20 13-1
 G, G, *W, *A, *v, *m
 Gebrauchswerth, Gut, *Werth*, *Arbeit, *vergegenstaendlicht*, *materialisirt
 Ein Gebrauchswerth oder Gut hat also nur einen *Werth*, weil *Arbeit* in ihm *vergegenstaendlicht* oder *materialisirt* ist.

00389 00147 K.1 S.19 11-1
 G, G, W, D
 Gebrauchsgegenstaend, Gueter, Waare, *koerperliche verschiedne* Ding,
 Als Gebrauchsgegenstaende oder Gueter sind die Waaren *koerperlich verschiedne* Dinge.

00390 00326 K.1 S.27 38-3
 G, L, R, A
 Gleichung, Leinwand, Rock, Arbeit
 Die Gleichung: *40 Ellen Leinwand = 2 Roেকে* setzt naemlich voraus, dass beide Waaren gleich viel Arbeit kosten.

00391 00127 K.1 S.18 f5-1
 G, M, W, W
 buergerliche Gesellschaft, Mensch, Waarenkaeuffer, Waarenkenntniss
 5) In der buergerlichen Gesellschaft herrscht die fictio Juris, dass jeder Mensch als Waarenkaeuffer eine encyklopaedische Waarenkenntniss besitzt.

00392 00434 K.1 S.32 52-13

G, N
Gebrauchswerth, Natur

Die Form eines Gebrauchswerths besitzt sie von Natur.

00393 00714 K.1 S.45 85-8-1

G, P, *A
Gebrauchsgegenstaend, Produktion, *Arbeitszeit

Sein Inventarium enthaelt ein Verzeichniss der Gebrauchsgegenstaende, die er b
esitzt, der *verschiednen* Verrichtungen, die zu ihrer Produktion erheischt sind
endlich der *Arbeitszeit*,-----

00394 00169 K.1 S.20 14-3-2

G, P, A
Gebrauchswerth, Produktionsbedingung, Arbeit

----- erheischt um irgend einen Gebrauchswerth mit den vorhandnen gesellscha
ftlich-normalen Produktionsbedingungen und dem gesellschaftlichen Durchschnitts
grad von Geschick und Intensivitaet der Arbeit herzustellen.

00395 00800 K.1 S.49 92-3-1

G, P, M,
Gesellschaftformation, Produktionsprozess, Mensch

Formen, denen es auf der Stirn geschrieben steht, dass sie einer Gesellschafts
formation angehoren, worin der Produktionsprozess die Menschen, der Mensch noch
nicht den Produktionsprozess bemeistert,-----

00396 00396 K.1 S.30 50-2-1

G, R, E, L, *R, *M, *a, *m, *A
Gebrauchswerth, Rock, Erscheinungsform, Leinwand-Werth, Leinwand, *Rockmat
erial, *Materiatur, *abstrakter menschlicher Arbeit*

Der Gebrauchswerth Rock wird nur zur Erscheinungsform des Leinwand-Werths, wei
l sich die Leinwand auf das *Rockmaterial* als *unmittelbare Materiatur abstrakt
er menschlicher Arbeit* bezieht,-----

00397 00398 K.1 S.30 50-3

G, R, G, m, A, W, N
Gegenstand, Rock, Gegenstaendlichkeit, menschliche Arbeit, Werth, Naturalf
orm

Der Gegenstand Rock gilt ihr als sinnlich handgreifliche Gegenstaendlichkeit g
leichartiger menschlicher Arbeit, daher als Werth in Naturalform.

00398 00666 K.1 S.43 81-1

G, R, K, T, a, Ae, W, a, r,
Gleichung, Rock, Kaffee, Thee, allgemeines Aequivalent, Werthausdruck, Ro
ck, Kaffee, Thee, allgemeine relative Werthform, Waare

Aber Jede dieser Gleichung *rueckbezogen* ergiebt Rock, Kaffee, Thee u.s.w. a
ls allgemeines Aequivalent, daher den Werthausdruck in Rock, Kaffee, Thee u.s.w.
als allgemeine relative Werthform aller andern Waaren.

00399 00241 K.1 S.23 26-1

G, R, L, W, N, A
Gebrauchswerth, Rock, leinwand, Waarenkoerper, Naturstoff, Arbeit

Die Gebrauchswerthe Rock, Leinwand u.s.w., kurz die Waarenkoerper, sind *Verb
indungen von zwei Elementen*, Naturstoff und Arbeit.

00400 00855 K.1 S.51 96-3

G, T, W
Gebrauchswerth, Tauschwerth, Waare

Dieser Widerspruch muss sich entwickeln, sobald sie nicht wie bisher analytisc
h bald unter dem Gesichtspunkt des Gebrauchswerths, bald unter dem Gesichtspunkt
des Tauschwerths betrachtet, sondern als ein Ganzes wirklich auf andere Waaren
bezogen wird.

00401 00113 K.1 S.18 4-3

G, U, L, E
Gebrauchswerth, Uhr, Leinwand, Eisen

00402 00629 K.1 S.41 76-4
G, W
Gebrauchswerth, Waare

Wenn nicht, so wuerden diese Gebrauchswerthe nicht zu Waaren fuer einander.

00403 00424 K.1 S.31 52-6
G, W,
Gebrauchswerth, Waarenkoerper

Der Gebrauchswert oder Waarenkoerper spielt hier eine neue Rolle.

00404 00625 K.1 S.41 76-1-1
G, W, *P, P
Gebrauchswerth, Waare, *Produkt, *einander unabhaengige Privatarbeit*, Privatarbeit

In der That sind alle Gebrauchswerthe nur Waaren, weil *Produkte von einander unabhaengiger Privatarbeiten*, Privatarbeiten, die jedoch als besondere,-----

00405 00444 K.1 S.32 52-23
G, W, E
Gebrauchswerth, Waare, Erscheinungsform, Werth

Der Gebrauchswerth einer Waare existirt ueberhaupt nur fuer eine andre Waare, soweit er in dieser Weise zur Erscheinungsform ihres Werths dient.

00406 00114 K.1 S.18 4-4, 4-5.
G, W, M, *W
Gebrauchswerth, Waare, Material, *waarenkund

Die Gebrauchswerthe der Waaren liefern das Material liefern das Material einer eignen Disciplin, der *Waarenkunde* 5).

00407 00767 K.1 S.47 91-3-1
G, W, a, g, P, *W
Gesellschaft, Waarenproducent, allgemein gesellschaftliches Produktionsverhaeltniss, Produkt, *Waare, *Werth

Fuer eine Gesellschaft von Waarenproducenten, deren allgemein gesellschaftlich es Produktionsverhaeltniss darin besteh, sich zu ihren Produkten als *Waaren*, also als *Werthen* zu verhalten,-----

00408 00385 K.1 S.30 49-5
G, m, A, n, a, G,
Gegenstaendlichkeit, menschliche Arbeit, notwendig abstrakte Gegenstaendlichkeit

Gegenstaendlichkeit der menschlichen Arbeit, die selbst abstrakt ist, ohne weitere Qualitaet und Inhalt, ist notwendig abstrakte Gegenstaendlichkeit, ein *Gedankending*.

00409 00429 K.1 S.32 52-8
G, n, A, V, *a, m,
Gebrauchswerth, nuetzliche Arbeit, *abstrakte* menschliche Arbeit

Ebeso wird die im Gebrauchswerth enthaltene *Konkrete* nuetzliche Arbeit zu ihrem eignen Gegenstheil, zur blossen Verwirklichungsform *abstrakter* menschlicher Arbeit.

00410 00849 K.1 S.51 95-15
G, s, E, T, S
Gebrauchswerth, Sache, sachliche Eigenschaft, Tauschwerth,

Unsere Verfasser, die besondern Anspruch auf kritische Tiefe machen, finden aber, dass der Gebrauchswerth der Sachen unabhaengig von ihren sachlichen Eigenschaften, dagegen ihr Tauschwerth ihnen als Sachen zukommt.

00411 00341 K.1 S.28 41-2-2
G, *L, *R, W, L, r
Gleichung,, *Leinwand, *Rock, Werth, Leinwand, Rock

----- 2) die Gleichung *40 Ellen Leinwand = 1 Rock*, entweder weil der Werth der Leinwand um die Haelfte sinkt oder der Werth des Rockes auf das Doppelte steigt.

00412 00171 K.1 S.20 14-5-1
H. A
Handweber, Arbeitszeit

Der englische Handweber braucht zu dieser Verwandlung in der That nach wie vor dieselbe Arbeitszeit, -----

00413 00774 K.1 S.48 91-6-2
H. K
Herrschaftsverhaeltniss, Knechtsverhaeltniss

----- der sich von der Nabelschnur des natuerlichen gattungszusammenhangs mit Andern noch nicht losgerissen hat, oder auf unmittelbaren Herrschafts- und Knechtschaftsverhaeltnissen.

00414 00040 Vor. S.12 6-5-1
I, A
Industriearbeiter, Ackerbauarbeiter

Sollte Jedoch der deutsche Leser pharisaeisch die Achseln zucken ueber die Zusatze der englischen Industrie- und Ackerbauarbeiter,-----

00415 00062 Vor. S.13 10-4
K
Kontinent

Auf einem gewissen Hoehepunkt muss er auf den Kontinent rueckschlagen.

00416 00381 K.1 S.30 49-2
K
Krystall

In der Wirklichkeit ist dieser Krystall jedoch sehr trueb.

00417 00358 K.1 S.29 47-2
K, *N, *W
Koerperlichkeit, *Naturalform, *Werthform

Ihre steifleinene Koerperlichkeit oder *Naturalform* ist daher nicht ihre *Werthform*, sondern deren grades Gegentheil.

00418 00532 K.1 S.36 66-3
K, L
Kaffee, Leinwand,

u Kaffee = 20 Ellen Leinwand.

00419 00582 K.1 S.38 71-1-3
K, L
Kaffee, Leinwand

----- u Kaffee = 20 Ellen Leinwand

00420 00665 K.1 S.43 80-3
K, L, R, T, E, W
Kaffee, Leinwand, Rock, Thee, Eisen, Weizen

u Kaffee = 20 Ellen Leinwand *oder* = 1 Rock *oder* = v Thee *oder* = x Eisen *oder* = y Weizen *oder* = u.s.w.

Bei Betrachtung der Gebrauchswerthe wird stets quantitative Bestimmtheit vorausgesetzt, wie *Dutzend* Uhren, *Elle* Leinwand, *Tonne* Eisen u.s.w.

00421 00019 Vor. S.11 f1-3-2

K, P

Kapital, Produktionsverhaeltniss, Produktionsweise

----- z.B. ueber den *historischen* Charakter des Kapitals ,ueber den *Zusammenhang zwischen Produktionsverhaeltnissen und Produktionsweise* u.s.w. u.s.w. fast woertlich, -----

00422 00559 K.1 S.37 69-2

K, W, P, *a, *n, *A

Koerperlichkeit, Waare, *andre nuetzliche Arbeit*

Nur musste die Koerperlichkeit der Waare B *anderer* Art sein als die der Waare A, daher auch Produkt *anderer nuetzlicher Arbeit*.

00423 00618 K.1 S.40 f23-1-1

K, W, m, F,

Kleinbuerger, Waarenproduktion, menschliche Freiheit,

00424 00064 Vor. S.13 10-6

K, E, A

herrschenden Klasse, Entwicklung, Arbeiterklasse,

Von hoeheren Motiven abgesehn, gebietet also den jetzt herrschenden Klassen ihr eigenstes Interesse die Wegraeumung aller gesetzlich kontrollirbaren Hindernisse, welche die Entwicklung der Arbeiterklasse hemmen.

00425 00071 Vor. S.14 11-2

K, G

Kapitalist, Grundeigenthuerer

Die Gestalten von Kapitalist und Grundeigenthuerer zeichne ich keineswegs in richtigem Licht.

00426 00082 Vor. S.14 12-7-2

K,A,(E)

Kapital, Arbeit, {England}

-----eine Umwandlung der bestehenden Verhaeltnisse von Kapital und Arbeit ebenso fuehlbar und ebenso unvermeidlich ist als in {England}.

00427 00044 Vor. S.12 7-3

L

industriell entwickeltere Land

Das industriell entwickeltere Land zeigt dem minder entwickelten nur das Bild der eignen Zukunft!

00428 00536 K.1 S.36 66-7

L

Leinwand

u.s.w. = 20 Ellen Leinwand.

00429 00725 K.1 S.45 86-8

L

Lebensmittel

Aber ein anderer Theil wird als Lebensmittel von den Vereinsgliedern verzehrt.

00430 00474 K.1 S.34 56-8

L,

Leinwand

Der Charakter, der ihm aus dem Verhaeltniss mit der Leinwand erwachst, erscheint daher nicht als Resultat *seiner Beziehung*, sondern ohne sein Zuthun vorhanden.

- 00431 00478 K.1 S.34 56-12
L,
Leinwand
Er ist diess nur, weil und sofern sich die Leinwand in dieser bestimmten Weise auf ihn *bezieht*.
- 00432 00482 K.1 S.34 56-16
L,
Leinwand
Andererseits bezieht sich die Leinwand uf ihn, nicht um ihn zu etwas zu machen, sondern weil er ohne sie etwas ist.
- 00433 00555 K.1 S.37 68-6-1
L, *Ae, E, W
Leinwand, *Aequivalent, Erscheinungsform, Werth
Wie die leinwand daher *einzelnes Aequivalent* wurdem dadurch dass sich *eine* andre Waare auf sie als Erscheinungsform des Werths bezog,-----
- 00434 00357 K.1 S.29 47-1
L, *G, n, D
Leinwand, *Gebrauchswerth, nuetzliche Ding,
Leinwand koemmt auf die Welt in Gestalt eines *Gebrauchswerths* oder nuetzlichen Dings.
- 00435 00526 K.1 S.36 64-7
L, *W, m, A
Leinwand-*Werth*, *Werth, menschliche Arbeit
Hier ist der Leinwand-*Werth* daher erst wahrheft dargestellt als *Werth*,d.h. Krystall menschlicher Arbeit ueberhaupt*.
- 00436 00563 K.1 S.38 69-5
L, *a, *Ae
Leinwand, *allgemeines Aequivalent*
Anders sobald die Leinwand *allgemeines Aequivalent* wird.
- 00437 00595 K.1 S.39 71-2
L, *a, *Ae
Leinwand, *allgemeines Aequivalent*
Sie unterscheidet sich also in der That nur dadurch, dass die Leinwand aus einem *einzelnen* zum *allgemeinen Aequivalent* fortentwickelt ist.
- 00438 00484 K.1 S.34 56-17-2
L, *d, E
Leinwand, *dinglich, Eigenschaft
----- scheint ihm daher auch *ausserhalb* der Beziehung zur Leinwand *dinglich* anzugehoeren, ganz wie etwa seine Eigenschaft warm zu halten.
- 00439 00561 K.1 S.37 69-3-2
L, A
Leinweberei, Arbeitsart
----- aber die *besondere* Bestimmtheit, welche Leinweberei von andern Arbeitsarten *unterscheidet*, war durchaus gleichgueltig.
- 00440 00521 K.1 S.36 64-2
L, A, R, *m,
Leinwand, Arbeit, Rock, *menschliche* Arbeit,

So wurde die in der Leinwand enthaltene Arbeit der im Rock enthaltenen gleichgesetzt und daher als gleichartige *menschliche* Arbeit bestimmt.

00441 00289 K.1 S.25 30-3
L, A, R, P,
Leinwand, Rock, Produktion, Arbeitskraft,

Daher dass die Leinwand nur halb so viel Arbeit enthaelt, als der Rock, so dass zur Produktion des letztern die Arbeitskraft waehrend doppelt soviel *Zeit* verausgabt werden muss, als zur Produktion der erstern.

00442 00523 K.1 S.36 64-4
L, A, S
Leinwand, Arbeit, Schneiderarbeit

Unmittelbar setzt die erste Form die in der Leinwand enthaltne Arbeit nur der Schneiderarbeit gleich.

00443 00653 K.1 S.42 78-2
L, Ae
Leinwand, Aequivalent

Wir wurde in der That die Leinwand in das allgemeine Aequivalent verwandelt?

00444 00412 K.1 S.31 51-2
L, G,
Leinwand, Gebrauchswerth

Was jedoch die Leinwand am Gebrauchswerth Rock interessirt, ist weder seine wirkliche Behaebigkeit, noch sein zugeknoepftes Wesen, noch irgend eine andre nuetzliche Qualitaet, die ihn zum Gebrauchswerth stempelt.

00445 00368 K.1 S.29 47-10
L, G, *s, *D
Leinwand, Gebrauchswerth, *selbststaendige Ding

Soweit die Leinwand Gebrauchswerth, ist sie *ein selbststaendiges Ding*.

00446 00102 K.1 S.17 2-3
L, P
Lebensmittel, Produktionsmittel

Es handelt sich hier auch nicht darum, wie die Sache das menschliche Beduerfniss befriedigt, ob unmittelbar als Lebensmittel, d.h. als des Genusses, oder auf einem Umweg, als Produktionsmittel.

00447 00476 K.1 S.34 56-10
L, P
Leinwand, Produkt

Die *bestimmte Art und Weise*, wie sich die Leinwand auf ihn bezieht, ist ganz dazu gemacht, es ihm "anzuthun", waere er auch noch so bescheiden und keineswegs das das Produkt eines "tailor run mad with pride".

00448 00355 K.1 S.28 46-3
L, R,
Leinwand, Rock

So viel ergiebt sich aber auf den ersten Blick, dass die *Form* dieselbe bleibt, ob 20 Ellen Leinwand = 1 Rock oder 20 Ellen Leinwand = x Roেকে 17).

00449 00371 K.1 S.29 48-1
L, R,
Leinwand*werth*, Rock

Der Ausdruck des Leinwand*werths* im Rocke praegt dem Rocke selbst eine neue Form auf.

00450 00331 K.1 S.27 39-3

L, R, A
Leinwand, Rock, Arbeitszeit

Statt *40* Ellen Leinwand = 2 Roecke, haetten wir: *40 Ellen Leinwand = 4 Roec ke*, da 2 Roecke jetzt nur halb so viel Arbeitszeit enthalten als 40 Ellen leinwand.

00451 00590 K.1 S.39 71-5-2

L, R, Ae.
Leinwand, Rock, Aequivalentform

----- 20 Ellen Leinwand= 1 Rock, worin der Rock die Aequivalentform erhaellt und der Werth der Leinwand relativ ausgedrueckt wird.

00452 00548 K.1 S.37 68-1-1

L, R, K, T, E, *r, *w, W,
Leinwand, Rock, Kaffee, Thee, Eisen, relativer Werthausdruck, Waare

In der *Form 2:* 20 Ellen Leinwand = 1 Rock *oder* = u Kaffee *oder* = v Thee *oder* = x Eisen u.s.w., worin die Leinwand *ihren relativen Werthausdruck* entfaltet, bezieht sie sich auf jede einzelne Waare, Rock, Kaffee u.s.w.-----

00453 00663 K.1 S.43 80-1

L, R, K, T, E, w
Leinwand, Rock, Kaffee, Thee, Eisen, Weizen

20 Ellen Leinwand = 1 Rock *oder* = u Kaffee *oder* = v Thee *oder* = x Eis en *oder* = y Weizen *oder* = u.s.w.

00454 00507 K.1 S.35 61-1-2

L, R, K, T, E, W,
Leinwand, Rock, Kaffee, Thee, Waare,

20 Ellen Leinwand = 1 Rock *oder* = u Kaffee *oder* = v Thee *oder* = x Eisen *oder* = u.s.w.u.s.w. z Waare A = u Waare B *oder* = v Waare C *oder* = w Wa are D *oder* = x Waare E *oder* = u.s.w.

00455 00477 K.1 S.34 56-11

L, R, M, m, a, *w
Leinwand, Rock, Materlatur, menschliche Arbeit, *Werthkoerper

Die Leinwand bezieht sich naemlich auf den Rock als sinnlich existirende Mater iatur der menschlichen Arbeit in abstracto und daher als *vorhandnen Werthkoerper *.

00456 00492 K.1 S.34 58-2

L, R, W, *G, K, T
Leinwand, Rock, Waare, *relativer Werthausdruck*, *Gleichung, Leinwand, K affee, Thee

Vergleiche ich die Leinwand z.B., statt mit Roecken, mit andern Waaren, so erh alte ich auch *andre relative Werthausdruecke*, andre *Gleichungen*, wie 20 Elle n Leinwand = u Kaffe, 20 Ellen Leinwand = v Thee u.s.w.

00457 00411 K.1 S.31 51-1

L, R, W, *i, *m, *A, *S, V, m, A
Leinwand, Rock, Werth, *incarnirte menschliche Arbeit*, *Schneiderarbeit, Verwirklichungsform, menschliche Arbeit

Die Leinwand kann sich nicht auf den Rock als Werth oder *incarnirte menschl iche Arbeit* beziehn, ohne sich auf *Schniederarbeit* als die unmittelbare Verwir klichungsform menschlicher Arbeit* zu beziehen.

00458 00593 K.1 S.39 71-7-2

L, R, a, Ae, W,
Leinwand, Rock, allgemeines Aequivalent, Waare,

----- umgekehrt in 20 Ellen Leinwand = 1 Rock, so wird der Rock dadurch nich t allgemeines Aequivalent fuer alle andern Waaren, sondern nur ein besondres Aeq uivalent der Leinwand.

00459 00458 K.1 S.33 54-3
L, R, k, m, A
Leinwand, Rock, Rockquantum, krystallisirte menschliche Arbeit

Die Leinwand kann ihren eignen Werth nur in Roecken darstellen, indem sie sich auf ein bestimmtes Rockquantum als *gegebenes Quantum* krystallisirter menschlicher Arbeit bezieht.

00460 00500 K.1 S.35 59-3-2
L, T, *Ae, K, *e, *Ae, R
Leinwand, Thee, *Aequivalent, *einzelnes *Aequivalent, Rock

----- eben so erschöpfend dargestellt als in 20 Ellen Leinwand = u Thee u.s.w., noch fuer die Formbestimmung des *Aequivalents*, denn in 20 Ellen Leinwand = u Kaffee u.s.w. sind Kaffee u.s.w. nur*einzelne Aequivalente*, ganz wie es der Rock war.

00461 00658 K.1 S.42 78-7
L, W
Leinwand, Waare

Was von der Leinwand, gilt von jeder Waare.

00462 00449 K.1 S.32 53-2
L, W, *W, R
Leinwand, Werth, *Werthgroess, Rock

Die Leinwand drueckt ihren Werth und ihre *bestimmte Werthgroesse* im Rock aus

00463 00461 K.1 S.33 54-6
L, W, R,
Leinwand, Rock, Werthgroess, Rockform

Ob die Leinwand ihren eignen Werth nun in 1,2 oder x Roecken darstellt, haengt unter dieser Voraussetzung ganz von der Werthgroesse einer Elle Leinwand und der Ellenanzahl ab, deren Werth in Rockform dargestellt werden soll.

00464 00502 K.1 S.35 60-2-1
L, W, R, K,
Leinwand, Werth, Rock, Kaffee

Es liegt darin naemlich nicht nur, dass die Leinwand ihren Werth zufaellig bald in Roecken ausdrueckt, bald in Kaffee u.s.w.,-----

00465 00416 K.1 S.31 51-6
L, W, R, S, V, a, m, A
Leinwand, Werth, Rock, Schneidern, Verwirklichungsform, abstrakte menschliche Arbeit

Drueckte die Leinwand ihren Werth statt im Rock in Stiefelwichse aus, so gaelt e ihr auch statt Schneidern Wichseln als *die* unmittelbare Verwirklichungsform abstrakter menschlicher Arbeit 19a).

00466 00641 K.1 S.41 76-13-2
L, a, V, a, m, A, u, g, F
Leinweberei, allgemeine Verwirklichungsform, abstrakte menschliche Arbeit, u nmittelbar gesellschaftliche Form
----- wird auch die Leinweberei zur allgemeinen Verwirklichungsform abstrakt er menschlicher Arbeit oder zu Arbeit in unmittelbar gesellschaftlicher Form.

00467 00384 K.1 S.30 49-4
L, d, A, m, D
Leinwand, dinglicher Ausdruck, menschliche Arbeit, Ding

Um Leinwand als bloss dinglichen Ausdruck menschlicher Arbeit festzuhalten, muss man von allem absehn was sie wirklich zum Ding macht.

- 00468 00493 K.1 S.34 58-3
L, v, r, W,
Leinwand, vieler verschiedener relativer Werthausdruck, Waare, relativer Werthausdruck, Waarenart
Die Leinwand hat *eben so viele verschiedene relative Werthausdruecke*, als er es von ihr verschiedene Waaren giebt und die Zahl ihrer relativen Werthausdruecke waechst bestaendig mit der Zahl neue auftretender Waarenart 22).
- 00469 00236 K.1 S.23 25-4
M
Mensch
Wo ihn das Kleidungsbeduerfniss zwang, hat der Mensch Jahrtausende lang geschneidert, bevor aus einem Menschen ein Schneider ward.
- 00470 00404 K.1 S.30 f18a-2
M,
Mensch
Da er weder mit einem Spiegel auf die Welt kommt, noch als Fichtescher Philosoph: Ich bin Ich, bespiegelt sich der Mensch zuerst nur in einem andern Menschen.
- 00471 00405 K.1 S.30 f18a-3
M,
Mensch
Erst durch die Beziehung auf den Menschen Paul als seinesgleichen, bezieht sich der Mensch Peter auf sich selbst als Mensch.
- 00472 00743 K.1 S.46 88-9
M,
Mensch
Zweitens aber, weil sie Menschen sind, ist *ihr Verhaeltniss als Verhaeltniss fuer sie da*.
- 00473 00202 K.1 S.21 18-2
M, A
Mensch, Arbeit
Es ist diess der Fall, wenn sein Dasein fuer den Menschen nicht durch Arbeit v ermittelt ist.
- 00474 00243 K.1 S.23 26-3
M, P, N, *S
Mensch, Produktion, Natur, *Stoff
Der Mensch kann in seiner Produktion nur verfahren, wie die Natur selbst, d.h. nur die *Formen* der *Stoffe aendern* 13).
- 00475 00407 K.1 S.31 50-6
M, A,
Menschliche Arbeit, menschliche Arbeitskraft
Menschliche Arbeit schlechthin, Verausgabung menschlicher Arbeitskraft, ist zwar jeder Bestimmung faehig, aber an und fuer sich unbestimmt.
- 00476 00152 K.1 S.19 12-2
M, A, *D
Masseinheit, Arbeit, *einfache Durchschnittsarbeit*
Die Masseinheit der Arbeit selbst ist die *einfache Durchschnittsarbeit*, deren Charakter zwar in verschiedenen Laendern und Kuluturepochen wechselt, aber in einer vorhandenen Gesellschaft gegeben ist.

00477 00706 K.1 S.45 84-6
M, A, *g, F
Mensch, Arbeit, *gesellschaftliche* Form

Endlich, sobald die Menschen in irgend einer Weise fuer einander arbeiten, erhaelt ihre Arbeit auch eine *gesellschaftliche* Form.

00478 00732 K.1 S.46 86-15
M, A, P,
Mensch, Arbeit, Arbeitsprodukt, Produktion,

Die gesellschaftlichen Beziehungen der Menschen zu ihren Arbeiten und ihren Arbeitsprodukten bleiben hier durchsichtig einfach, in der Produktion sowohl als in der Distribution.

00479 00699 K.1 S.44 84-1
M, C, W, G,
Mystifusche Charakter der Waare, Gebrauchswerth

Der Mystifische Charakter der Waare entspringt also nicht aus ihrem Gebrauchswerth.

00480 00122 K.1 S.18 f3-2
M, E
Magnet, Eisen

Eigenschaft des Magnets, Eisen anzuziehen, wurde erst nuetzlich, sobald man vermittelst derselben die magnetische Polaritaet entdeckt hatte.

00481 00844 K.1 S.50 95-12
M, G, *r, D, *w
Mensch, Gemeinwesen, :reich, Diamant, *werthvoll

Ein Mensch oder Gemeinwesen ist*reich*

eine Perle oder Diamant ist *werthvoll...*

00482 00495 K.1 S.34 f21-2
M, K
Mensch, Koenig

Dieser Mensch ist z.B. nur Koenig, weil sich andre Menschen als Unterthanen zu ihm verhalten.

00483 00777 K.1 S.48 91-9
M, N
Mensch, natur

Der *religioese Wiederschein* der wirklichen Welt kann nur verschwinden, sobald die Verhaeltnisse des praktischen Werkeltagslebens den Menschen tagtaeglich durchsichtig vernuenftige Beziehungen zu einander und zur Natur darstellen.

00484 00694 K.1 S.44 83-4
M, N,
Mensch, Naturstoff

Es liegt absolut nichts raethselhaftes darin, dass der Mensch durch seine Thaetigkeit die Formen der Naturstoffe in einer ihm nuetzlichen Weise veraendert.

00485 00841 K.1 S.50 95-9
M, Oe, W, *w, T, *E, *D, R, G
Man, Oekonom, Waarenseele, *Werth, Tauschwerth, *Eigenschaft, *Ding, Reichtum, Gebrauchswerth, Mensch
Man hoere nun, wie der Oekonom aus der Waarenseele heraus spricht: "*Werth* (Tauschwerth) ist *Eigenschaft der Dinge*, Reichtum (Gebrauchswerth) des Menschen.

00486 00734 K.1 S.46 88-1-1
 M. P, *W, m, A,
 Mensch, Produkt, *Werth, menschliche Arbeit

Wenn die Menschen ihre Produkte auf einander *als Werthe* beziehn, sofern die se sachen fuer *bloss sachliche Huellen gleichartig menschlicher Arbeit gelten, so liegt darin zugleich umgekehrt,-----

00487 00426 K.1 S.31 f19-1
 M. S, o
 Material, Stoff, objektiviren

19) "Der Begriff, welcher zunaechst nur subjektiv ist, schreitet, ohne dass er dazu eines aeusseren Materials oder Stoffs bedarf, seiner eignen Thaetigkeit ge maess, dazu fort, sich zu objektiviren."

00488 00403 K.1 S.30 f18a-1
 M. W
 Mensch, Waare

18a) In gewisser Art gehts dem Menschen wie der Waare.

00489 00771 K.1 S.48 91-4-2
 M. W, G,
 Waarenproduzent, Mensch, Gemeinwesen

----- und daher das Dasein der Menschen als Waarenproduzenten, eine untergeo rdenete Rolle, die jedoch um so bedeutender wird, je mehr die Gemeinwesen in das Stadium ihres Untergangs treten.

00490 00764 K.1 S.47 91-1-1
 M. W, P, *P, *g, *N, *A
 Mysticismus der Waare, Privatproduzent, *Privat*arbeit, *gesellschaftliche Natu rbestimmtheit, *Arbeitsprodukt

Der Mysticismus der Waare entspringt also daraus, dass den Privatproduzenten die *gesellschaftlichen* Bestimmungen ihrer *Privat*arbeiten *als gesellschaftli che Naturbestimmtheiten der Arbeitsprodukte*,-----

00491 00705 K.1 S.44 f25
 M. (C),
 Man, (China),

25) Man erinnert sich, dass (China) und die Tische zu tanzen anfangen, als all e uebrige Welt still zu stehn schien - pour encourager les autres.

00492 00048 Vor. S.13 8-4-1
 N
 Nothstaend

Neben den modernen Nothstaenden drueckt uns eine ganze Reihe vererbter Nothsta ende, entspringende aus der Fortvergetation alterthuemlicher,-----

00493 00238 K.1 S.23 25-5-2
 N
 Naturstoff

----- musste immer vermittelt sein durch eine spezielle, zweckmaessig produk tive Thaetigkeit, die besondere Naturstoffe besondern menschlichen Beduerfnissen assimiliert.

00494 00245 K.1 S.23 26-5
 N
 Naturkraeft

In dieser Arbeit der Formung selbst wird er bestaendig unterstuetzt von Naturk raeften.

00495 00435 K.1 S.32 52-14
 N
 Naturalform

Es ist Ihre Naturalform.

00496 00744 K.1 S.46 88-10

N
Natur

Die Art, wie es fuer sie da ist, oder sich in ihrem Hirn reflektirt, entspringt aus der Natur des Verhaeltnisses selbst.

00497 00111 K.1 S.18 4-1

N, D, *G
Nuetzlichkeit, Ding, *Gebrauchswerth

Die Nuetzlichkeit eines Dings fuer das menschliche Leben macht es zum *Gebrauchswerth* 4).

00498 00604 K.1 S.40 72-4

N, G, E, W
Naturalform, Gebrauchsgegenstand, Erscheinungsform, Werth

Aber dir Naturalformen, die sie als Gebrauchsgegenstaende besitzen, gelten ihnen wechselseitig nur auf diesem Umweg, also nicht unmittelbar als Erscheinungsformen des Werths.

00499 00776 K.1 S.48 91-8

N, V
Natur, Volksreligion

Diese wirkliche Befangenheit spiegelt sich ideell wieder in den alten Natur- und Volksreligionen.

00500 00579 K.1 S.38 70-11

N, W, *u, *A, *u, *g, *F
Naturalform, Waare, *unmittelbare Austauschbarkeit*, *unmittelbar gesellschaftliche Form*

Ist die Naturalform einer Waare zugleich Werthform, so besitzt sie die Form *unmittelbarer Austauschbarkeit* mit andern Waaren und daher *unmittelbar gesellschaftliche Form*.

00501 00439 K.1 S.32 52-18

N, W, L, *N, *W
Naturalform, Waare, Leinwand, Werthform, *Naturalform, *Waare, *Werthform

Da nun die Naturalform einer Waare, der Leinwand z.B., das grade Gegentheil ihrer Werthform ist, muss sie eine *andere* Naturalform, *die Naturalform einer andern Waare* zu ihrer *Werthform* machen.

00502 00640 K.1 S.41 76-13-1

N, W, L, a, Ae, E
Naturalform, Waare, Leinwand, allgemeine Aequivalentform, Erscheinungsform, Werth

Dadurch aber dass die Naturalform einer Waare, hier der Leinwand, allgemeine Aequivalentform wird, weil sich alle andern Waaren auf dieselbe als Erscheinungsform ihres eignen Wereths beziehn,-----

00503 00682 K.1 S.43 f24-6

N, g, P, W, *W, *G, *K
Naturalform, gesellschaftliche Produktion, Werth*form*, *Waaren*form, *geld*form, *Kapital*form

Versieht man sie daher fuer die ewige Naturform gesellschaftlicher Produktion, so uebersieht man nothwendig auch das Specifiche der Werth*form*, also der *Waaren*form, weiter entwickelt der *Geld*form, *Kapital*form u.s.w.

00504 00801 K.1 S.49 92-3-2

N, P, A
Naturnothwendigkeit, produktive Arbeit

----- gelten ihrem buergerlichen Bewusstsein fuer eben so selbstverstaendliche Naturnothwendigkeit als die produktive Arbeit selbst.

00505 00451 K.1 S.32 f20-1-1

Oe, W,
Oekonom, Werthausdruck

20) Es ist kaum verwunderlich, dass die Oekonomen, ganz unter dem Einfluss stofflicher Interessen, den Formgehalt des relativen Werthausdrucks uebersehen haben

00506 00683 K.1 S.43 f24-7
Oe, W, A, a, Ae, *G
Oekonom, Werthgroess, Arbeitszeit, *Geld*, allgemeines Aequivalent

Man findet daher bei Oekonomen, welche ueber das Mass der Werthgroesse durch Arbeitszeit durchaus uebereinstimmen, die kunterbunsten und widersprechendsten Vorstellungen von *Geld*, d.h. der fertigen Gestalt des allgemeinen Aequivalents.

00507 00826 K.1 S.50 93-1-1
Oe, W, F, *g, A,
Oekonom, Waarenwelt, Fetischismus, *gegenstaendlich, *gesellschaftliche* Arbeitsbestimmung.

Wie sehr ein Theil der Oekonomen von dem der Waarenwelt anklebenden Fetischismus oder dem *gegenstaendlichen* Sceden der *gesellschaftlichen* Arbeitsbestimmung en getauscht wird,-----

00508 00377 K.1 S.29 f17-1-1
Oe, [*B], W,
Oekonom, [*S.Bailey*], Werth*form*, Werthform, Werth

17) Die wenigen Oekonomen, die sich, wie [*S.Bailey*], mit der Analyse der Werth*form* beschaeftigt haben, konnten zu keinem Resultat kommen, einmal, weil sie Werthform und Werth verwechseln, zweitens, weil sie,-----

00509 00076 Vor. S.14 12-2
P
Privatinteresse

Die eigenthuemliche Natur des Stoffes, den sie behandelt, ruft wider sie die heftigsten, kleinlichsten und gehaessigsten Leidenschaften der menschlichen Brust, die Furien des Privatinteresses, auf den Kampfplatz.

00510 00715 K.1 S.45 85-8-2
P
Produkt

----- die ihm bestimmte Quanta dieser verschiedenen Produkte im Durchschnitt kosten.

00511 00747 K.1 S.46 88-12-2
P
Privatarbeit

----- allseitig von einander abhaengigen Privatarbiter dadurch fortwaehrend auf ihr gesellschaftlich proportionelles Mass reducirt,-----

00512 00723 K.1 S.45 86-6
P,
Produkt, Produktionsmittel

Ein Theil dieses Produkts dient wieder als Produktionsmittel.

00513 00754 K.1 S.47 88-14
P,
Produzent

Die eigne gesellschaftliche Bewegung der Produzenten besitzt fuer sie die Form einer Bewegung von Sachen, unter deren Controle sie stehn, statt sie zu kontrollieren.

00514 00817 K.1 S.49 f28-15-1
P,
Produktionsweise, Produktionsverhaeltniss,

Es sagte, meine Ansicht, dass die bestimmte Produktionsweise und die ihr jedesmal entsprechenden Produktionsverhaeltnisse,-----

00515 00205 K.1 S.21 18-5
P, *G, *W
Produkt, *Gebrauchswerth, *Waare

Wer durch sein Produkt sein eignes Beduerfniss befriedigt, schafft zwar *Gebrauchswerth*, aber nicht *Waare*.

00516 00182 K.1 S.21 16-3-2
P, *N
Produktionsprozess, Produktionsmittel, *Naturverhaeltniss

----- die gesellschaftliche Combination des Produktionsprozesses, den Umfang und die Wirkungsfaehigkeit der Produktionsmittel, und durch *Naturverhaeltnisse*.

00517 00227 K.1 S.22 23-5
P, *P, *W
Produkt, *Privatarbeit, *waare

Nur Produkte selbststaendiger und *von einander unabhængiger Privatarbeiten* treten einander *als Waaren* gegenueber.

00518 00231 K.1 S.23 24-3-1
P, *W, W, n, A
Produkt, *waare*, Waarenproduzenten, nuetzliche Arbeit

In einer Gesellschaft, deren Produkte *allgemein* die Form der *Waare* annehmen, d.h. in einer Gesellschaft von Waarenproduzenten, entwickelt sich dieser qualitative Unterschied der nuetzlichen Arbeiten,-----

00519 00193 K.1 S.21 16-14
P, A, W
Produktivkraft, Arbeit, Arbeitszeit, Werth

Umgekehrt, je kleiner die Produktivkraft der Arbeit, desto groesser die zur Herstellung eines Artikels noethwendige Arbeitszeit, desto groesser sein Werth.

00520 00192 K.1 S.21 16-13
P, A, W,
Produktivkraft, Arbeit, Arbeitszeit, Arbeitsmass, Werth

Allgemein: Je groesser die Produktivkraft der Arbeit, desto kleiner die zur Herstellung eines Artikels erheischte Arbeitszeit, desto kleiner die in ihm krystallisirte Arbeitsmasse, desto kleiner sein Werth.

00521 00181 K.1 S.21 16-3-1
P, E
Produktivkraft, Entwicklungsstufe

Die Produktivkraft der Arbeit ist durch mannigfadche Umstaende bestimmt, unter andern durch den Durchschnittsgrad des Geschickes der Arbeiter, die Entwicklungsstufe der Wissenschaft und ihrer technologischen Anwendbarkeit,-----

00522 00049 Vor S.13 8-4-2
P, V,
Produktionsweise, gesellschaftliches Verhaeltniss, politisches Verhaeltniss,
S, ----- ueberlebter Produktionsweisen mit ihrem Erfolg von *zeitwidrigen* gesellschaftlichen und politischen Verhaeltnissen.

00523 00308 K.1 S.26 33-8
P, *W, A
Produktivkraft, *Werth*, Arbeit

Dagegen trifft ein Wechsel der Produktivkraft die im *Werth* dargestellte Arbeit an und fuer sich gar nicht.

00524 00646 K.1 S.42 76-16-2
P, *g, C, L,
Privatarbeit, *gesellschaftlicher* Charakter, Leinweberei

----- und zweitens erhalten alle Arten Privatarbeit ihren *gesellschaftliche n* Charakter nur *gegensaetzlich, indem sie alle einer ausschliesslichen Art Pri vatarbeit, hier der Leinweberei, *gleichgesetzt* werden.

00525 00300 K.1 S.26 32-5
P, A
Produktion, Arbeits*quantum*

Aber das in seiner Produktion verausgabte Arbeits*quantum* hat sich veraendert

00526 00305 K.1 S.26 33-5
P, A
Produktivkraft, Arbeit

Produktivkraft ist natuerlich stets Produktivkraft nuetzlicher, konkreter Arbe it.

00527 00309 K.1 S.26 33-9
P, A,
Produktivkraft, Arbeit

Da die Produktivkraft der konkreten nuetzlichen Form der Arbeit angehoert, kan n sie natuerlich die Arbeit nicht mehr beruehren, sobald von ihrer konkreten nue tzlichen Form abstrahirt wird.

00528 00313 K.1 S.26 33-13-1
P, A, G, *W
Produktivkraft, Arbeit, Gebrauchswerth, *Werthgroess*

Derselbe Wechsel der Produktivkraft, der die Fruchtbarkeit der Arbeit und dahe r die Masse der von ihr geliferten Gebrauchswerthe vermehrt, kann also die *Wert hgroesse* selbst der *vermehrten* Gesamtmasse *vermindern*,-----

00529 00172 K.1 S.20 14-5-2
P, A, W
Produkt, Arbeitsstunde, Werth

-----aber das Produkt seiner individuellen Arbeitsstunde stellte jetzt nur n och eine *halbe* gesellschaftliche Arbeitsstunde dar fiel daher auf die Haelfte seines fruerehen Werths.

00530 00046 Vor. S.13 8-2
P, F,
kapitalistische Produktion, Fabrik, Fabrikgesetz

Wo die kapitalistische Produktion voellig bei uns eingebuergert ist, z.B. in d en eigentlichen Fabriken, sind die Zustaende *viel schrechter* als in (England), weil das Gegengewicht der Fabrikgesetz fehlt.

00531 00819 K.1 S.49 f28-15-3
P, L,
Produktionsweise, Lebensprozess

----- dass " die Produktionsweise des materiellen lebens den socialen, polit ischen und geistigen Lebensprozess ueberhaupt beringe", - alles diess sei zwar r ichtig fuer die heutige Welt,-----

00532 00300 K.1 S.27 39-2
P, L, A, W
Produktion, Leinwand, Arbeitszeit, Werth

Verdoppelt sich die zur Produktion der Leinwand verausgabte Arbeitszeit, etwa in Folge zunehmender Unfruchtbarkeit des flachstregenden Bodens, so verdoppelt sich ihr Werth.

00533 00483 K.1 S.34 56-17-1
P, L, R, Ae, G,
Produkt, Leinwand, Rock, Gebrauchswerth

Das fertige Produkt der Beziehung der Leinwand auf den Rock, seine Aequivalent form, seine Bestimmtheit als unmittelbar austauschbarer Gebrauchswerth,-----

00534 00342 K.1 S.28 42-1

P, L, R, n, A,
Produktion, Leinwand, nothwendige Arbeitsquanta,

3. Die zur Produktion von Leinwand und Rock nothwendigen Arbeitsquanta wecheln gleichzeitig, in derselben Richtung und derselben Proportion.

00535 00347 K.1 S.28 43-1

P, L, R, n, A, W
Produktion, Leinwand, Rock, Werth, nothwendige Arbeitszeit

4. Die zur Produktion von Leinwand und Rock resp. nothwendigen Arbeitszeiten, und daher ihre Werthe, moegen gleichzeitig in derselben Richtung wechseln, aber in ungleichem Grad, oder in entgegengesetzter Richtung u.s.w.

00536 00389 K.1 S.30 49-9

P, L, m, A
Produktion, Leinwand, menschliche Arbeitskraft

In der Produktion der Leinwand *ist* ein bestimmtes Quantum menschlicher Arbeitskraft verausgabt worden.

00537 00332 K.1 S.27 39-4

P, L, n, A,
Produktion, Leinwand, nothwendige Arbeitszeit, Leinwand*werth*

Nimmt dagegen die zur Produktion der Leinwand nothwendige Arbeitszeit um die Haelfte ab, etwa in Folge verbesserter Webstuehle, so sinkt der Leinwand*werth* um die Haelfte.

00538 00638 K.1 S.41 76-12-1

P, N, a, m, A, W,
Privatarbeit, Naturalform, abstrakte menschliche Arbeit, Waare, Arbeitsgallerterte

Nunbesitzt aber keine dieser Privatarbeiten in ihrer Naturalform diese specifisch gesellschaftliche Form abstrakter menschlicher Arbeit, so wenig wie die Waare in ihrer Naturalform die gesellschaftliche Form blosser Arbeitsgallerterte,-----

00539 00812 K.1 S.49 f28-10

P, Oe, m, G, b,
Produktionsprozess, Oekonomie, materielle Grundlage, buergerliche Oekonomie.

Es scheint daher, dass auch Griechen und Roemer einen Produktionsprozess hatten, also eine Oekonomie, welche ganz so die materielle Grundlage ihrer Welt bildete, wie die buergerliche Oekonomie die der heutigen Welt.

00540 00757 K.1 S.47 88-17

P, R, S, W, L, *a, *Ae, P,
Produzent, Rock, Stiefel, Waare, Leinwand, *allgemeines Aequivalent*, Privatarbeit,

Aber wenn die Produzenten von Rock, Stiefel u.s.w. diese Waaren auf die Leinwand als *allgemeines Aequivalent* beziehen, erscheint ihnen die gesellschaftliche Beziehung ihrer Privatarbeiten genau in dieser verrueckten *Form*.

00541 00297 K.1 S.26 32-3

P, R, n, A,
Produktion, Rock, nothwendige Arbeitszeit

Nimm aber an, die zur Produktion eines Rocks nothwendige Arbeitszeit steige auf das Doppelte oder falle um die Haelfte.

00542 00336 K.1 S.27 40-2

P, R, n, A, L, *L, *R
Produktion, Rock, nothwendige Arbeitszeit, Leinwand, *Leinwand, *Rock

Verdoppelt sich unter diesen Umstaenden die zur Produktion des Rockes nothwendige Arbeitszeit, etwa in Folge unguenstiger Wollschur, so haben wir statt 40 Ellen Leinwand = 2 Roেকে Jetzt: *40 Ellen Leinwand = 1 Rock*.

00543 00295 K.1 S.26 32-1

P, R, n, A, W,
produktivkraft, Produktion, Rock, nuetzliche Arbeit, Werthgroess

Bleibt die Produktivkraft sage aller zur Produktion eines Rocks erheischten nuetzlichen Arbeit unveraendert, so steigt die Werthgroesse der Roেকে mit ihrer eignen Quantitaet.

00544 00760 K.1 S.47 90-1
P, S
Privatprodukt, Sache

Die Privatproduzenten treten erst in gesellschaftlichen Contact vermittelt i hrer Privatprodukte, der Sachen.

00545 00630 K.1 S.41 76-5
P, W
Produkt, Waare

Andrerseits macht diese verschiedene nuetzliche Qualitaet Produkte noch nicht z u Waaren.

00546 00770 K.1 S.48 91-4-1
P, W
Produktionsweise, Produkt, Waare,

In den altasiatischen, antiken u.s.w. Produktionsweisen spielt die Verwandlung des Produkts in Waare,-----

00547 00739 K.1 S.46 88-5
P, W, M, A, a, m,
Produkt, Waare, Mensch, Arbeit, abstrakt menschliche Arbeit

Umihre Produkte auf einander als Waaren zu beziehn, sind die Menschen gezwungen, ihre verschiedenen Arbeiten abstrakt menschlicher Arbeit gleichzusetzen.

00548 00721 K.1 S.45 86-4
P, [R], P, G,
Produkt, [Robinson], persoenliches Produkt, Gebrauchsgegenstand

Alle Produkte [Robinson]'s waren sein ausschliesslich persoenliches Produkt und daher unmittelbar Gebrauchsgegenstaende *fuer* ihn.

00549 00759 K.1 S.47 89-2
P, g,
Produktionsverhaeltniss, gesellschaftliche Produktionsweise

Es sind gesellschaftlich gueltige, also objektive Gedankenformen fuer Produktionsverhaeltnisse *dieser historisch bestimmten* gesellschaftlichen Produktionsweise.

00550 00766 K.1 S.47 91-2
P, g, G, *G
Privatarbeiter, gesellschaftliche Gesamtarbeit, *Gegenstaend,

Die Verhaeltnisse der Privatarbeiter zur gesellschaftlichen Gesamtarbeit *vergegenstaendlichen* sich ihnen gegeneuber und existiren daher fuer sie in den *Formen von Gegenstaenden*.

00551 00314 K.1 S.26 33-13-2
P, n, *A
Produktion, notwendige *Arbeitszeit*

----- wenn er naemlich die zu ihrer Produktion notwendige *Arbeitszeit* abkuerzt.

00552 00327 K.1 S.27 38-4
P, n, A
Produktivkraft, notwendige Arbeitszeit

Mit jedem Wechsel in der Produktivkraft der sie hervorbringenden Arbeiten wechselt aber die zu ihrer Produktion notwendige Arbeitszeit.

00553	00042	Vor.	S.12	7-1
P, E				
		kapitalistische Produktion,	Entwicklungsgrad	
		An und fuer sich handelt es sich nicht um den hoeheren oder niedrigeren Entwic klungsgrad der gesellschaftlichen Antagonismen, welche aus den Naturgesetzen der kapitalistischen Produktion entspringen.		
00554	00094	K.1	S.17	Title
P, K		Produktionsprozess,	Kapital	
		Der Produktionsprozess des Kapitals.		
00555	00373	K.1	S.29	48-3
R,		Rock		
		Dass der Rock mit ihr austauschbar ist.		
00556	00459	K.1	S.33	54-4
R,		Rock*werth*,		
		Aendert sich der Rock*werth*, so aendert sich auch diese Beziehung.		
00557	00296	K.1	S.26	32-2
R, A		Rock,	Arbeitstag	
		Wenn 1 Rock x, stellen 2 Roecke 2 x Arbeitstage dar u.s.w.		
00558	00215	K.1	S.22	21-1
R, G,		Rock,	Gebrauchswerth	
		Der Rock ist ein Gebrauchswerth, der ein besonderes Beduerfniss befriedigt.		
00559	00222	K.1	S.22	22-3
R, G,		Rock,	Gebrauchswerth	
		Rock tauscht sich nicht aus gegen Rock, derselbe Gebrauchswerth nicht gegen de nselfen Gebrauchswerth.		
00560	00220	K.1	S.22	22-1
R, L, *G, A, S, *W		Rock,	Leinwand, *Gebrauchswerth, Arbeit, *schneiderarbeit, *Weberei	
		Wie Rock und Leinwand *qualitiv verschiedene Gebrauchswerthe*, so sind die ihr Daseln vermittelnden Arbeit *qualitativ verschieden - Schneiderarbeit* und *Web erei*.		
00561	00287	K.1	S.25	30-1
R, L, *W,		Rock,	Leinwand, *Werth,	
		Rock und Leinwand sind aber nicht nur *Werthe ueberhaupt*, sondern Werthe von *bestimmter Groesse* und nach unsrer Unterstellung ist der Rock doppelt so viel werth, als 10 Ellen Leinwand.		
00562	00233	K.1	S.23	25-1
R, S		Rock,	Schneider	

Dem Rock ist es uebrigens gleichgueltig, ob er vom Schneider oder vom Kunden des Schneiders getragen wird.

00563 00261 K.1 S.24 28-6-3
R, S, A,
Rock, Schneider, Arbeit

----- ganz wie der Rock, den unser Schneider heute, und die Hosen, die er morgen macht, nur Variationen derselben individuelle Arbeit voraussetzen.

00564 00254 K.1 S.24 28-1
R, W, L
Rock, Werth, Leinwand

Nach unsrer Unterstellung hat der Rock den doppelten Werth der Leinwand.

00565 00469 K.1 S.33 56-3
R, *Ae, E, W,
Rock, *Aequivalent, Erscheinungsform, Werth

Der Rock seinerseits ist zwar auch nur *Aequivalent*, so weit sich die Leinwand auf ihn als Erscheinungsform ihres eignen Werths und daher mit ihr unmittelbar Austauschbares *bezieht*.

00566 00361 K.1 S.29 47-5-1
R, *V, m, A, *W
Rock, *Vergegenstaendlichung, menschliche Arbeit, *Werthsubstanz

Qualitativ setzt sie sich den Rock gleich, indem sie sich auf ihn bezieht als *Vergegenstaendlichung gleichartiger menschlicher Arbeit, d.h. ihrer Werthsubstanz*, und sie setzt sich nur einen Rock gleich statt x Roecke,-----

00567 00303 K.1 S.26 33-3
R, *W,
Reichtum, *Werthgroess*,

Dennoch kann der steigenden Masse des stofflichen Reichtums ein gleichzeitiger Fall seiner *Werthgroesse* entsprechen.

00568 00540 K.1 S.36 67-4
R, *W, W
Rock, *Waare, *Werth, Werthform

Jetzt stellt dieselbe Form den Rock auch *allen andern Waaren* gegenueber *als Werth* dar und ist daher seine allgemein gueltige Werthform.

00569 00312 K.1 S.26 33-12
R, A
Rock, Arbeit

Im ersten Fall kann es geschehn, dass 2 Roecke weniger Arbeit enthalten als fruher einer.

00570 00235 K.1 S.23 25-3
R, A, S, g, T, A
Rock, Arbeit, Schneiderarbeit, gesellschaftlichen Theilung der Arbeit

Ebensowenig ist das Verhaeltniss zwischen dem Rock und der ihn producirenden Arbeit an und fuer sich dadurch veraendert, dass die Schneiderarbeit eigene Profession wird, selbstaendiges Glied der gesellschaftlichen Theilung der Arbeit.

00571 00539 K.1 S.36 67-3
R, A, W, *G, R, *R
Rock*werth*, Ausdruck, Waare, *Gebrauchswerth, Rock, *Rockkerper

Urespruenglich enthielt sie nur, dass der Rock*werth* durch seinen Ausdruck in einer *andern* Waare eine vom *Gebrauchswerth* Rock oder dem *Rockkoerper selbst unterschiedne* und *unabhaengige Form* enthaelt.

00572 00486 K.1 S.34 56-18-2

R, Ae, L, W

Rock, Aequivalent, Leinwand, relativer Werthausdruck

----- dass der Rock Aequivalent der Leinwand und dass jede der beiden Waaren diese Bestimmtheit nur besitzt, weil und sofern die andre sie zu ihrem relativen Werthausdruck macht 21).

00573 00457 K.1 S.33 54-2

R, Ae, L, *A, W, A

Rock, Aequivalent, Leinwand, Aequivalentform, *Austauschbarkeit, Werthgroesse, Arbeitszeit

Das bestimmte Verhaeltniss z.B., worin Rock Aequivalent von Leinwand ist, entspringt nicht aus seiner Aequivalentform, *der Form seiner unmittelbaren Austauschbarkeit* mit der Leinwand, sondern aus der Bestimmung der Werthgroesse durch Arbeitszeit.

00574 00843 K.1 S.50 95-11

R, G, M, W

Reichtum, Gebrauchswerth, Mensch, Werth, Waare,

"Reichtum (Gebrauchswerth) ist ein Attribut des *menschen, Werth ein Attribut der Waaren*.

00575 00595 K.1 S.39 71-9

R, K

Rock, Kaffee

Was vom Rock, gilt vom Kaffee u.s.w.

00576 00503 K.1 S.35 60-2-2

R, K, W,

Rock, Kaffee, Waare

----- sondern dass sie ihn *sowohl* in Roecken *als* in Kaffee u.s.w. ausdrueckt, *entweder* in *dieser* Waare *oder* jener *oder* der dritten u.s.w.

00577 00543 K.1 S.36 67-7

R, K, E, D, L, v, m, A

Rock, Kaffee, Eisen, Ding, Leinwand, vergegenstaendlichte menschliche Arbeit.

Sie sind nur noch *quantitativ* verschieden, wesswegen 1 Rock, u Kaffee, x Eisen u.s.w., d.h. *verschiedene Quanta* dieser verschiedenen Dinge = 20 Ellen Leinwand, gleich *demselben Quantum* vergegenstaendlichter menschlicher Arbeit.

00578 00541 K.1 S.36 67-5

R, K, E, W, *M, *L

Rock, Kaffee, Eisen, Weizen, Waare, Werth, *material, *Leinwand

Nicht nur der Rock, sondern Kaffee, Eisen, Weizen, kurz alle andern Waaren druecken ihren Werth jetzt im *Material Leinwand* aus.

00579 00531 K.1 S.36 66-2

R, L

Rock, Leinwand

1 Rock = 20 Ellen Leinwand.

00580 00581 K.1 S.38 71-1-2

R, L

Rock, Leinwand

----- 1 Rock = 20 Ellen Leinwand

00581 00363 K.1 S.29 47-6

R, L,

Rock, Leinwand

Durch diese Beziehung auf den Rock schlaegt die Leinwand verschiedene Fliegen mit einer Klappe.

00582 00237 K.1 S.23 25-5-1
R, L, *s, *R
Rock, Leinwand, *stoffliche Reichtum

Aber das Dasein von Rock, Leinwand, jedem nicht von Natur vorhanden Element des *stofflichen Reichtums*,-----

00583 00631 K.1 S.41 76-6
R, L, D, P, W
Rock, Leinwand, Ding, Produkt, Waare

Productirt eine bauerliche Familie fuer ihren eignen Consum Rock und Leinwand und Weizen, so treten diese Dinge der Familie als verschiedene Produkte ihrer Familienarbeit gegeneuber, aber nicht sich selbst wechselseitig als Waaren.

00584 00664 K.1 S.43 80-2
R, L, K, T, E, W
Rock, Leinwand, Kaffee, Thee, Eisen, Weizen

1 Rock = 20 Ellen Leinwand *oder* = u Kaffee *oder* = v Thee *oder* = x Eisen *oder* = y Weizen *oder* = u.s.w.

00585 00589 K.1 S.39 71-5-1
R, L, W, Ae, G,
Rock, Leinwand, Werth, Aequivalentform, Gleichung

Wenn in 1 Rock = 20 Ellen Leinwand der Rock seinen Werth relativ, naemlich in Leinwand ausdrueckt und die Leinwand dadurch Aequivalentform erhaelt, so schliesst dieselbe Gleichung unmittelbar die Rueckbeziehung ein:-----

00586 00756 K.1 S.47 88-16
R, L, a, M, a, m, A
Rock, Leinwand, allgemeine Materiatur, abstrakte menschliche Arbeit

Wenn ich sage, Rock, Stiefel u.s.w. beziehn sich auf Leinwand als allgemeine Materiatur abstrakter menschlicher Arbeit, so springt die Verruecktheit dieses Ausdruckes ins Auge.

00587 00302 K.1 S.26 33-2
R, M,
Rock, Mensch

Mit zwei Roecken kann man zwei Menschen kleiden, mit einem Rock nur einen Menschen u.s.w.

00588 00276 K.1 S.25 28-19
R, P, A, S, W,
Rock, Produkt, Arbeitstag, Schneider, Werth

Wenn der Rock das Produkt eines Arbeitstages des Schneiders, hat er denselben Werth wie das Produkt von 2 Arbeitstagen des Bauernknechts.

00589 00298 K.1 S.26 32-4-1
R, W,
Rock, Werth

Im ersten Fall hat ein Rock soviel Werth als vorher zwei Roecke, im letztern Fall haben zwei Roecke nur so viel Werth, als vorher einer,-----

00590 00560 K.1 S.37 69-3-1
R, W, L, *v, *m, *A, *L,
Rock, Werth, Leinwand, *verwirklichte menschliche Arbeit*, *Leinweberei*

Indem der Rock seinen Werth in Leinwand darstellte, bezog er sich auf Leinwand als *die verwirklichte menschliche Arbeit*, und eben dadurch auf *Leinweberei* als die *Verwirklichungsform der menschlichen Arbeit*,-----

00591 00299 K.1 S.,26 32-4-2
R, n, A,
Rock, nuetzliche Arbeit

----- obgleich in beiden Faellen ein Rock nach wie vor dieselben Dienste lei-
stet und dir ihm enthaltene nuetzliche Arbeit nach wie vor von derselben Guete b-
leibt.

00592 00098 K.1 S.17 1-1
R, P, W, *E,
Reichtum, kapitalitische Produktionsweise, Waare, *Elementarform

Der Reichtum der Gesellschaften, in welchen kapitalistische Produktionsweise h-
errscht, erscheint als eine "ungeheure Waarensammlung" 1), die einzelne Waare al-
s seine *Elementarform.*

00593 00101 K.1 S.17 2-2
S
Sache

Die Natur dieser Beduerfnisse, ob sie z.B. dem Magen oder der Phantasie entspr-
ingen, aendert nichts an der Sache 2).

00594 00119 K.1 S.18 5-3
S
Sache

Betrachten wir die Sache naeher.

00595 00126 K.1 S.18 f4-2-2
S
Sache

-----die es liebt, die *unmittelbare* Sache germanisch und die *reflectirte*
Sache romanisch auszudruecken.

00596 00240 K.1 S.23 25-6-2
S, M, N
Stoffwechsel, Mensch; Natur

----- um den Stoffwechsel zwischen Mensch und Natur, also das menschliche Le-
ben zu vermitteln.

00597 00266 K.1 S.24 28-10
S, W, *m, *A
Schneiderarbeit, Werberei, *menschliche Arbeit*

Schneiderarbeit und Werberei, obgleich qualitativ verschiedene produktive Thaet-
igkeiten, sind beide produktive Verausgang von *menschlichem* Hirn, Muskel, Nerc-
, Hand u.s.w., und in diesem Sinn beide *menschliche Arbeit*.

00598 00554 K.1 S.37 68-5
S, *A
Sache, *Allgemeine

Ein solches Einzelne, das in sich selbst alle wirklich vorhandenen Arten derse-
lben Sache einbegreift, ist ein *Allgemeines*, wie *Thier, Gott* u.s.w.

00599 00763 K.1 S.47 90-3
S, *g, *D, *A, *W
Sache, *gesellschaftliches Ding*, *Arbeitsprodukt, *Waare

Die erste und allgemeinste Darstellung der Sache als eines *gesellschaftlichen
Dings* ist aber die Verwandlung des *Arbeitsprodukts* in *Waare*.

00600 00163 K.1 S.20 13-3
S, A
werthbildende Substanz, Arbeit

Durch das *Quantum* der in ihm enthaltenen "werthbildenden Substanz", der Arbeit.

00601 00562 K.1 S.38 69-4
S, A
Schneiderarbeit, Arbeitsart

Sie musste nur anderer Art sein als die Schneiderarbeit und im uebrigen eine *bestimmte* Arbeitsart.

00602 00277 K.1 S.25 28-20
S, B
Schneiderarbeit, Bauernarbeit

So Zaehlt aber die Schneiderarbeit immer nur als *multiplicirte* Bauernarbeit.

00603 00383 K.1 S.30 49-3-2
S, N,
Substanz, Naturstoff

----- die auch keineswegs seine einzige Substanz bilden, vielmehr mit Naturstoffen verquickt sind.

00604 00143 K.1 S.19 9-1
S, T, *G, A
Substanz, Tauschwerth, *Gebrauchswerth*, Austauschverhaeltniss

Dass die Substanz des Tauschwerths ein von der physisch-handgreiflichen Existenz der Waare oder ihrem Dasein als *Gebrauchswerth* durchaus Verschiednes und Unabhaengiges, zeigt ihr Austauschverhaeltniss auf den ersten Blick.

00605 00410 K.1 S.31 50-8
S, o
Stoff, objektiviren

Bloss der [Hegell'sche "*Begriff*" bringt es fertig, sich ohne aeusseren Stoff zu objektiviren 19).

00606 00084 Vor. S.14 12-8-2
S,K,G
Sklaverei, Kapitaleigenthumsverhaeltniss, Grundeigenthumsverhaeltnis

-----Nach Bestingung der Sklaverei trete die Umwandlung der Kapital- und Grundeigenthumsverhaeltnisse auf die Tagsordnung!

00607 00138 K.1 S.19 7-7
T
Tauschwerth

Jedes der beiden, soweit es Tauschwerth, muss also, unterabhaengig von dem andern, auf diess Dritte reducirbar sein.

00608 00840 K.1 S.50 95-8
T
Tauschwerth

Wir beziehn uns nur als Tauscherthe auf einander.

00609 00116 K.1 S.18 4-7
T, *T
stoffliche Traeger, *Tauschwerth*

In der von uns zu betrachtenden Gesellschaftsform bilden sie zugleich die stofflichen Traeger des -*Tauschwerths*.

00610 00846 K.1 S.50 95-14
T, D
Tauschwerth, Diamant

Bisher hat noch kein Chemiker Tauschwerth in Perle oder Diamant entdeckt.

00611 00828 K.1 S.50 93-2
T, D, N, *W, A
Tauschwerth, Arbeit, Ding, Naturstoff, *Wechselkurs*.

Da Tauschwerth eine bestimmte gesellschaftliche Manier ist, die auf ein Ding v
erwandelt Arbeit auszudruecken, kann er nicht mehr Naturstoff enthalten als etwa
der *Wechselkurs*.

00612 00117 K.1 S.18 5-1
T, G
Tauschwerth, Gebrauchswerth

Der Tauschwerth erscheint zunaechst als das *quantitative Verhaeltniss*, die
Proportion, worin sich Gebrauchswerthe einer Art gegen Gebrauchswerthe anderer A
rt austauschen 6), ein Verhaeltniss, das bestaendig mit Zeit und Ort wechselt.

00613 00533 K.1 S.36 66-4
T, L
Thee, Leinwand

v Thee = 20 Ellen Leinwand.

00614 00583 K.1 S.38 71-1-4
T, L
Thee, Leinwand

----- v Thee = 20 Ellen Leinwand

00615 00118 K.1 S.18 5-2
T, W
Tauschwerth, Waare

Der Tauschwerth scheint daher etwas Zufaelliches und rein *Relatives*, ein der
Waare innerlicher, immanenter Tauschwerth (valeur intrinse'que) also eine contra
dictio in adjecto 7).

00616 00145 K.1 S.19 9-3
T, W
Tauschwerth, Waare

Dem Tauschwerth nach betrachtet ist naemlich eine Waare grade so gut als jede
andre, wenn sie nur in richtiger Proportion vorhanden ist 8).

00617 00142 K.1 S.19 8-4
T, W, *G
Tauschwerth, Waare, *Gemeinsame*

Ebenso sind die Tauschwerthe der Waaren zu reduciere auf ein *Gemeinsamens*,
wovon sie ein Mehr oder Minder darstellen.

00618 00130 K.1 S.19 6-2
T, S, S, G
Tauschwerth, Stiefelwechse, Seide, Gold

Dennoch bleibt sein Tauschwerth *unveraendert*, ob in x Stiefelwichse, y Seide
z Gold u.s.w. ausgedrueckt.

00619 00794 K.1 S.48 f27-9
V, *W, W, A,
Vulgaeroekonomie, *Werth, Waare, Arbeit.

Er faellt damit in die Flachheit der Vulgaeroekonomie, die den *Werth* einer Waare (hier der Arbeit) *voraussetzt*, um dadurch hinterher der anderen Waaren zu bestimmen.

00620 00099 K.1 S.17 1-2
W
Waare

Unsere Untersuchung beginnt daher mit der Analyse der Waare.

00621 00162 K.1-S S.20 13-2
W
Werth

Wie nun *Groesse* seines Werthes messen?

00622 00165 K.1 S.20 14-1-1
W
Werth, Waare

Es koennte scheinen, dass wenn der Werth einer Waare durch das waehrend ihrer Produktion verausgabte Arbeitsquantum bestimmt ist, je fauler oder ungeschickter ein Mann, desto werthvoller seine Waare, -----

00623 00174 K.1 S.20 15-2
W
Waare

Die einzelne Waare gilt hier ueberhaupt als Durchschnittsexemplar ihrer Art 10).

00624 00348 K.1 S.28 43-2
W
Werth, Waare

Der Einfluss aller moeglichen derartigen Combinationen auf den relativen Werth einer Waare ergiebt sich einfach durch Anwendung der Faelle 1., 2. und 3.

00625 00489 K.1 S.34 57-2-2
W
Werthausdruck

----- aber fuer *beide* Waaren ist dieser Werthausdruck *doppelt*, verschieden fuer jede derselben.

00626 00518 K.1 S.36 63-4
W
Waarenbesitzer

Das zufaellige Verhaeltniss zweier individueller Waarenbesitzer faellt fort.

00627 00634 K.1 S.41 76-9
W
Waare

Sie ergab sich bereits aus der Analyse der Waare.

00628 00675 K.1 S.43 82-3
W
Werth*form*, Werth*substanz*, Werth*groesse*, Werth*begriff*

Das entscheidend Wichtige aber war den inneren noethwendigen Zusammenhang zwischen Werth*form*, Werth*substanz* und Werth*groesse* zu entdecken, d.h. *ideell* ausgedrueckt, zu beweisen, dass die Werth*form* aus dem Werth*begriff* entspringt 24).

00629	00833	K.1	S.50	95-1
-------	-------	-----	------	------

W
Waarenform,

Um jedoch nicht vorzugreifen, genuege hier noch ein Beispiel bezueglich der Waarenform selbst.

00630	00839	K.1	S.50	95-7
-------	-------	-----	------	------

W
Waarending

Unser eigener Verkehr als Waarendinge beweist das.

00631	00344	K.1	S.28	42-3
-------	-------	-----	------	------

W,
Werthwechsel, Waare, Werth

Man entdeckt ihren Werthwechsel, sobald man sie mit einer dritten Waare vergleicht, deren Werth constant blieb.

00632	00414	K.1	S.31	51-4
-------	-------	-----	------	------

W.
Werth

Sie haette denselben Zweck erreicht, wenn sie ihren Werth in Assa Foetida oder Poudrette oder Stiefelwichse ausgedrueckt.

00633	00436	K.1	S.32	52-15
-------	-------	-----	------	-------

W,
Werthform, Waare

Werthform erwirbt sie erst im Umgang mit andren Waaren.

00634	00440	K.1	S.32	52-19
-------	-------	-----	------	-------

W,
Waare,

Was sie nicht unmittelbar fuer sich selbst, kann sie unmittelbar fuer andre Waare und daher auf einem Umweg fuer sich selbst thun.

00635	00603	K.1	S.40	72-3
-------	-------	-----	------	------

W,
Waare, Werthgroess

Indem alle Waaren sich in einer und derselben Waare als Werthgroessen bespiegeln, widerspiegeln sie sich wechselseitig als Werthgroessen.

00636	00639	K.1	S.41	76-12-2
-------	-------	-----	------	---------

W,
Werth

----- oder des Werthes, besitzt.

00637	00650	K.1	S.42	77-1-2
-------	-------	-----	------	--------

W,
Werthform

----- weil die gegensaeztlichen Momente der Werthform sich nicht mehr *gleichmaessig* fuer die auf einander bezognen Waaren entwickeln,-----

00638	00674	K.1	S.43	82-2-2
-------	-------	-----	------	--------

W,
Waare

----- so dass wenn die Waare A sich in der *einen* Formbestimmung befindet, die Waare B, C u.s.w. ihr gegenueber die *andere* annehmen.

00639 00698 K.1 S.44 83-8
W,
Waare

Er steht nur mit seinen Fuessen auf dem Boden, sondern er stellt sich allen andern Waaren gegenueber auf den Kopf und entwickelt aus seinem Holzkopf Grillen, viel wunderlicher, als wenn er aus freien Stuecken zu tanzen begaenne 25).

00640 00738 K.1 S.46 88-4
W,
Werth,

Es steht daher dem Werth nicht auf der Stirn geschrieben, *was* er ist.

00641 00294 K.1 S.26 31-3
W, A
Werthgroess, Arbeit, Werth

Da die Werthgroesse einer Waare nur das Quantum der in ihr enthaltenen Arbeit misst, muessen Waaren in gewisser Proportion stets gleich grosse Werthe sein.

00642 00110 K.1 S.18 3-5
W, G
Waarenmass, Gegenstand

Die Verschiedenheit der Waarenmasse entspringt theils aus der verschiedenen Natur der zu messenden Gegenstaende, theils aus Convention.

00643 00176 K.1 S.20 15-4
W, A
Werth, Waare, nothwendige Arbeitszeit

Der Werth einer Waare verhaelt sich zum Werth jeder andern Waare, wie die zur Produktion der einen nothwendige Arbeitszeit zu der fuer die Produktion der andern nothwendigen Arbeitszeit.

00644 00224 K.1 S.22 23-2
W, A
Waarenproduktion, Arbeitstheilung

Sie ist Existenzbedingung der Waarenproduktion, obgleich Waarenproduktion nicht umgekehrt Existenzbedingung gesellschaftlicher Arbeitstheilung.

00645 00175 K.1 S.20 15-3
W, A, *A, *W
Waare, Arbeitsquanta, *Arbeitszeit, *Werthgroess

Waaren, worin gleich grosse Arbeitsquanta enthalten sind, oder die in *derselben Arbeitszeit* hergestellt werden koennen, haben daher *dieselbe Werthgroesse*.

00646 00253 K.1 S.24 27-1
W, G,
Waare, Gebrauchsgegenstand, Waaren-*Werth*

Gehn wir nun von der Waare, so wie sie Gebrauchsgegenstand, ueber zum Waaren-*Werth*.

00647 00206 K.1 S.21 18-6
W, G, *G,
Waare, Gebrauchswerth, *Gebrauchswerth

Um Waare zu produciren, muss er nicht nur Gebrauchswerth produciren, sondern *Gebrauchswerth fuer andre, gesellschaftlichen Gebrauchswerth*.

00648 00214 K.1 S.22 20-2
 W, L, R
 Werth, Leinwand, Rock

Der erstere habe den zweifachen Werth der letzteren, so dass wenn 10 Ellen Leinwand = W. der Rock = 2 W.

00649 00256 K.1 S.24 28-3
 W, R, L, *w
 Werth, Rock, Leinwand, *Werthgroess

Wir erinnern daher, dass wenn der Werth eines Rockes doppelt so gross als der von 10 Ellen Leinwand, 20 Ellen Leinwand *dieselbe Werthgroesse haben wie ein Rock.

00650 00257 K.1 S.24 28-4
 W, R, L, D, *S, *A
 Werth, Rock, Leinwand, Ding, *Substanz, *gleichartiger Arbeit

Als Werthe sind Rock und Leinwand Dinge von *gleicher Substanz*, objektive Ausdrücke *gleichartiger Arbeit*.

00651 00269 K.1 S.24 28-13
 W, m, A, *m, *A
 Werth, Waare, menschliche Arbeit, *menschliche Arbeitskraft*

Der Werth der Waaren aber stellt menschliche Arbeit schlechthin dar, Vorausgan- g *menschlicher Arbeitskraft* ueberhaupt.

00652 00178 K.1 S.21 15-5
 W, *A
 Werth, Waare, *festgeronnener Arbeitszeit

"Als Werthe sind alle Waaren nur bestimmte Masse *festgeronnener Arbeitszeit*" 11).

00653 00211 K.1 S.22 19-2
 W, *A
 Waare, *enthaltene Arbeit

Naeher betrachtet wird sich zeigen, dass auch die in der Waare *enthaltene Arbeit zweisechlaechtig* ist.

00654 00856 K.1 S.51 96-4
 W, *A
 Waare, *Austauschprozess*,

Die *wirkliche* Beziehung der Waaren aufeinander ist aber ihr *Austauschprozess*.

00655 00321 K.1 S.27 37-1
 W, *A*, P, *W, L, R, *w
 Waare, *Arbeitszeit, Produktion, *Werthgroess< Leinwand, Rock, *werth

Wir nehmen zwei Quanten Waaren, die *gleichviel Arbeitszeit* zu ihrer Produktion kosten, also *gleiche Werthgroessen* sind, und wir haben *40 Ellen Leinwand = 2 Roesche*, oder 40 Ellen Leinwand sind zwei Roesche *werth*.

00656 00851 K.1 S.51 95-16-2
 W, *A, *g, P
 Werth, *Austausch, *gesellschaftliche* Prozess,

----- Ihr Werth umgekehrt nur *im Austausch*, d.h. in einem *gesellschaftlichen* Prozess.

00657 00443 K.1 S.32 52-22
 W, *Ae
 Waare, *Aequivalent

Sie braucht dazu nur die andre Waare sich als *Aequivalent* gleichzusetzen.

00658 00660 K.1 S.42 78-9
W, *Ae,
Waarenkoerper, *Aequivalent,

Vielmehr bildet hier jeder andre Waarenkoerper *ihr Aequivalent*, ist daher un mittelbar austauschbar mit ihr und kann also die Stelle mit ihr wechseln.

00659 00490 K.1 S.34 57-3
W, *Ae, W, *e,
Waare, *Aequivalent*, einzelne Waarenart, *einzelnes Aequivalent*

Endlich ist jede der beiden Waaren nur *Aequivalent* fuer die andre einzelne W aarenart, also nur *einzelnes Aequivalent*.

00660 00546 K.1 S.37 67-9
W, *E, T
Werthausdruck, Werth, *Erscheinungsform, Tauschwerth

Erst in diesem *einheitlichen* relativen Werthausdruck *erscheinen* sie alle f uer einander als Werthe und erhaelt ihr Werth daher erst seine entsprechende *Er scheinungsform als Tauschwerth*.

00661 00633 K.1 S.41 76-8
W, *P,
Waare, *Privatarbeit

Indess haben wie hier nicht weit zu suchen, worin die *gesellschaftliche Form* der in den Waaren enthaltenen und einander unabhengigen *Privatarbeiten* beste ht.

00662 00319 K.1 S.27 35-1
W, *W
Werthsubstanz, Werthgroess, *Werthform*

Da bisher nur noch Werthsubstanz und Werthgroesse bestimmt, wenden wir uns je tzt zur Analyse der *Werthform*.

00663 00338 K.1 S.27 40-4
W, *W
Werth, Waare, *Werthwechsel*

Bei gleichbleibendem Werth der Waare A, faellt oder steigt daher ihr relativer , in der Waare B ausgedrueckter Werth *im umgekehrten Verhaeltniss zum Werthwech sel von B*.

00664 00364 K.1 S.29 47-7
W, *W
Waare, *Werth

Indem sie die *andre* Waare sich *als Werth gleichgesetzt, bezieht sie sich au f sich selbst als Werth*.

00665 00673 K.1 S.43 82-2-1
W, *W,
Waare, *Waarenform*,

Aber die Analyse der Waare ergab diese Formen als *Waarenformen* ueberhaupt, d ie also auch jeder Waare zukommen, nur *gegensaetzlich*,-----

00666 00574 K.1 S.38 70-6
W, *W, *G
*Gegenstand, Waare, *Waare

Aber gleichgueltig, auf erssren Bedurfnisse ihrer nuetzlichen Eigenschaften sie beziehn, sie wird durch dieselben immer nur auf *menschliche Beduerfnisse bezoge ner Gegenstand*, nicht Waare fuer *andre Waaren*.

00667 00450 K.1 S.32 53-3

W, *W, *T
Werth, *Werthverhaeltniss, Waare, *Tauschwerth

Sie stellt ihren Werth dar im *Werthverhaeltniss* zu andern Waare, daher als *Tauschwerth*.

00668 00578 K.1 S.38 70-10

W, *W, *g, *F, *F, *A
gesellschaftliche Form, Waare, *Werthform, *Form, *Austauschbarkeit

Gesellschaftliche Form der Waare und *Werthform* oder *Form der Austauschbarkeit* sind also eins und dasselbe.

00669 00670 K.1 S.43 82-1-1

W, *W, g, *a, *r, *W, *Ae
Waare, *Werthform*, gegensaeztlich, *allgemeine relative Werthform*, *allgemeine Aequivalentform*,

Man sieht: die Analyse der Waare ergiebt alle *wesentlichen* Bestimmungen der *Werthform* und die Werthform selbst in ihren gegensaeztlichen Momenten, die *allgemeine relative Werthform*, die *allgemeine Aequivalentform*,-----

00670 00609 K.1 S.40 73-1

W, *a, *Ae, *n, *u,
Waare, *allgemeine Aequivalentform*, *nicht unmittelbare* Werthform

Eine Waare erhaelt nur die *allgemeine Aequivalentform*. weil und sofern sie allen andern Waaren zur Darstellung ihrer *allgemeinen relativen*, daher *nicht unmittelbaren* Werthform dient.

00671 00558 K.1 S.37 69-1

W, *e, *Ae,
Werth, Waare, *einzelnes Aequivalent

Bei der Darstellung des Werths der Waare A in der Waare B, wodurch die Waare B *einzelnes Aequivalent* wird, war es gleichgueltig, von welcher *besondern* Sorte die Waare B.

00672 00390 K.1 S.30 49-10

W, *g, *R, A, K
Werth, *gegenstaendliche Reflex*, Arbeit, Koerper

Ihr Werth ist der bloss *gegenstaendliche Reflex* der so verausgabten Arbeit, aber er reflektirt sich nicht in ihrem Koerper.

00673 00437 K.1 S.32 52-16

W, *g, F
Werthform, *gegestaendliche* Form

Aber ihre Werthform muss selbst wieder *gegenstaendliche* Form sein.

00674 00345 K.1 S.28 42-4

W, *r, *W
Werth, Waare, *relative Werth*

Steigen oder fielen die Werthe *aller* Waaren gleichzeitig und in derselben Proportion, so blieben ihre *relativen Werthe* unveraendert.

00675 00853 K.1 S.50 96-1

W, *u, *E, *G, *T,
Waare, *unmittelbare* Einheit, Gebrauchswerth, Tauschwerth,

Die Waare ist *unmittelbare Einheit* von Gebrauchswerth und Tauschwerth, also zweier Entgegengesetzten.

00676 00316 K.1 S.26 34-1-1

W, A,
Waare, Arbeit

Aus dem Bisherigen folgt, dass in der Waare zwar nicht zwei verschiedene Sorten Arbeit stecken, wohl aber *dieselbe* Arbeit verschieden und selbst entgegen gesetzt bestimmt ist,-----

00677 00346 K.1 S.28 42-5
W, A,
Werthwechsel, Arbeitszeit, Waarenquantum

Ihren wirklichen Werthwechsel ersaehe man daraus, dass derselben Arbeitszeit n un allgemein ein groesseres oder kleineres Waarenquantum als vorher geliefert wu erde.

00678 00421 K.1 S.31 52-3
W, A,
Waare, Arbeit

Betrachtet man Waare oder Arbeit in der einen Form, so nicht in der andern und vice versa.

00679 00703 K.1 S.44 84-4
W, A,
Werthgroess, Arbeit

Was zweitens der Bestimmung der Werthgroesse zu Grunde liegt, die *Zeltdauer* jener Verausgabung oder die *Quantitaet* der Arbeit, so ist die *Quantitaet* sog ar sinnfaellig von der *Qualitaet* der Arbeit unterscheidbar.

00680 00750 K.1 S.46 88-13
W, A,
Werthgroess, Arbeitszeit, Waarenwerth

Die Bestimmung der Werthgroese durch die Arbeitszeit ist daher ein unter den e rscheinenden Bewegungen der relativen Waarenwerthe verstecktes Geheimniss.

00681 00550 K.1 S.37 68-2
W, Ae,
Waarenart, Aequivalent

Ihr gegenueber gilt keine einzelne Waarenart noch als Aequivalent schlechthin, wie im *einzelnen* Aequivalent, sondern nur als *besondres* Aequivalent, sonder n nur als *besondres* Aequivalent, wovon das eine das andre ausschliesst.

00682 00100 K.1 S.17 2-1
W, D
Ding, Waare

Die Waare ist zunaechst ein aeusserer Gegenstand, ein Ding, das durch seine E igenschaften menschliche Beduerfnisse irgend einer Art befriedigt.

00683 00432 K.1 S.32 52-11
W, D, G, P, n, A, a
Waare, Ding, Gebrauchswerth, Werth, Produkt, nuetzliche Arbeit, abstrakte Arbeitsgallerte

Die Waare ist von Haus aus ein *zweischlaechtig* Ding, Gebrauchswerth *und* We rth, Produkt nuetzlicher Arbeit *und* abstrakte Arbeitsgallerte.

00684 00221 K.12 S.22 22-2
W, D, G, n, A, *W
Waare, Ding, Gebrauchswerth, nuetzliche Arbeit, *Waare*

Waeren jene Dinge nicht ualitativ verschiedene Gebrauchswerthe und daher Produk te qualitativ verschiedener nuetzlicher Arbeiten, so koennten sie ueberhaupt nich t als *Waaren* gegenuebertreten.

00685 00136 K.1 S.19 7-5
W, E
Weizen, Eisen

Weizen und ebenfalls in a Ctr. Eisen existirt.

00686 00556 K.1 S.37 68-6-2
 W, E, *Ae, *M, *a, *b, *A
 Waare, Erscheinungsform, Werth, *allgemeine Aequivalent, *allgemeine Materiatur, *abstarkte menschliche Arbeit
 ----- so wird sie als allen Waaren gemeinschaftliche Erscheinungsform des Werths das *allgemeine Aequivalent, allgemeiner Werthleib, allgemeine Materiatur der abstrakten menschlichen Arbeit*.

00687 00413 K.1 S.31 51-3
 W, G
 Werthgegenstaendlichkeit, Gebrauchsgegenstaendlichkeit

Er dient ihr nur dazu, ihre Werthgegenstaendlichkeit im Unterschied von ihrer steifleinenen Gebrauchsgegenstaendlichkeit darzustellen.

00688 00834 K.1 S.50 95-2
 W, G, *d, E,
 Waare, Gebrauchswerth, *dingliche* Eigenschaft,

Man hat gesehn, dass in der Beziehung von Waare auf Waare, z.B. von Stiefelknecht, der Gebrauchswerth des Atiefelknechts, also die Nuetzlichkeit seiner wirklichen *dinglichen* Eigenschaften dem Stiefel durchaus gleichgueltig ist.

00689 00420 K.1 S.31 52-2
 W, G, A, m,
 Werth, Waare, Gebrauchswerth, Arbeit, menschliche Arbeitskraft, Waarenwerth

Es ist relativ leicht, den Werth der Waare von ihrem Gebrauchswerth zu unterscheiden, oder die den Gebrauchswerth formende Arbeit von derselben Arbeit, so weit sie bloss als Verausgabung menschlicher Arbeitskraft im Waarenwerth berechnet wird.

00690 00836 K.1 S.50 95-4
 W, G, M
 Waare, Gebrauchswerth, Mensch

Koennten die Waaren also sprechen, so wuerden sie sagen, unser Gebrauchswerth mag den Menschen interessiren.

00691 00441 K.1 S.32 52-20
 W, K, G,
 Werth, Koerper, Gebrauchswerth, Waarenkoerper, Werthsein

Sie kann ihren Werth nicht in ihrem eignen Koerper oder ihrem eignen Gebrauchswerth ausdruecken, aber sie kann sich auf einen andern Gebrauchswerth oder Waare nkoerper als unmittelbares Werthsein beziehn.

00692 00529 K.1 S.36 65-3
 W, L,
 Werthausdruck, Leinwand

Da diess nun von jedem der zahllosen relativen Werthausdruecke der Leinwand gilt, erhalten wir:

00693 00535 K.1 S.36 66-6
 W, L,
 Weizen, Leinwand,

y Weizen = 20 Ellen Leinwand.

00694 00728 K.1 S.45 86-11
 W, L, *A, P
 Waarenproduktion, Produzent, Lebensmittel, *Arbeitszeit

Nur zur Parallele mit der Waarenproduktion setzen wir voraus, der Antheil jedes Produzenten an den Lebensmitteln sei bestimmt durch seine *Arbeitszeit*.

00695 00608 K.1 S.40 72-8
W, L, E, N, *u, *A, *a, *g, *F
Waare, Leinwand, Erscheinungsform, Werth, Naturalform, *unmittelbare Austauschbarkeit*, *allgemeine gesellschaftliche Form*

Indem alle andern Waare auf Leinwand als Erscheinungsform des Werths sich beziehen, wird die Naturalform der Leinwand die *Form ihrer unmittelbaren Austauschbarkeit* mit allen Waaren, daher *unmittelbar* ihre *allgemein gesellschaftliche Form*.

00696 00624 K.1 S.41 75-1-2

W, L, M, *n, *u, *g, A
Werth, Leinwand, Materiatutur, *nicht unmittelbar gesellschaftliche* Arbeit

----- welche ihren Werth in Leinwand darstellen, Materialuren *nicht unmittelbar gesellschaftlicher* Arbeiten sind.

00697 00335 K.1 S.27 40-1

W, L, R
Werth, Leinwand, Rock*werth*

2. Der Werth der Leinwand bleibe constant, waehrend der Rock*werth* wechsele.

00698 00329 K.1 S.27 39-1

W, L, R,
Werth, Leinwand, Rock*werth*

1. Der Werth der Leinwand wechsele, waehrend der Rock*werth* constant bleibt.

00699 00511 K.1 S.35 63-3

W, L, R, K, E,
Werth, Leinwand, Rock, Kaffee, Eisen, Waare,

Der Werth der Leinwand bleibtgleich gross, ob in Rock oder Kaffee oder Eisen u. s.w. dargestellt, in zahllos verschiedenen Waaren, den verschiedensten Besitzern anehoerig.

00700 00597 K.1 S.39 71-11

W, L, a, Ae, r
Waare, Leinwand, allgemeine Aequivalentform, allgemeine relative Werthform

Umgekehrt ist eine Waare, wie Leinwand, sobald sie die allgemeine Aequivalentform besitzt, von der allgemeinen relativen Werthform ausgeschlossen.

00701 00657 K.1 S.42 78-6

W, M,
Werthgrosso, Waare, Werthausdruck, Material

Sie beginnt damit, ihre Werthgrosso in *einer* andern Waare darzustellen und endet damit zum Material fuer den Werthausdruck *aller* andern Waaren zu dienen.

00702 00643 K.1 S.42 76-15-1

W, N, a, A, Ae,
Waare, Natur, allgemeine Austauschbarkeit, allgemeine Aequivalentform

Wie vorhin gezeigt ward, dass die Waare von Natur die unmittelbare Form allgemeiner Austauschbarkeit ausschliesst und die allgemeine Aequivalentform daher nur *gegensaetzlich* entwickeln kann,-----

00703 00668 K.1 S.43 81-3-1

W, N, a, Ae
Waare, Naturalform, allgemeine Aequivalentform

Stellt aber jede Waare ihre eigne Naturalform allen andern Waaren gegenueber als allgemeine Aequivalentform,-----

00704 00644 K.1 S.42 76-15-2

W, P
Waare, Privatarbeit

----- so gilt dasselbe fuer die in den Waaren steckenden Privatarbeiten.

00705 00446 K.1 S.32 52-24-2
W, P, A
Werthgroesse, Produktion, Arbeitszeit

----- dass die Werthgroesse der Waaren durch die zu Ihrer Produktion nothwendige Arbeitszeit bestimmt ist.

00706 00159 K.1 S.20 12-6
W, P, A
Waare, Produkt, komplicirte Arbeit

Eine Waare mag das Produkt der komplicirtesten Arbeit sein.

00707 00360 K.1 S.29 47-4
W, R,
Werth, Rock

Waere sie nicht selbst Werth, so koennt sie sich nicht auf den Rock als Werth, als *Ihresgleichen*, beziehen.

00708 00842 K.1 S.50 95-10
W, R,
Werth, Reichthum

Werth in diesem Sinn schliesst nothwendig Austausch ein, Reichthum nicht 29)."

00709 00213 K.1 S.22 20-1
W, R, L
Waare, Rock, Leinwand

Nehmen wir zwei Waaren, etwa einen Rock und 10 Ellen Leinwand.

00710 00337 K.1 S.27 40-3
W, R, *L, *R
Werth, Rock, *leinwand, *Rock

Faellt dagegen der Werth des Rocks um die Haelfte, so *40 Ellen Leinwand = 4 R oecke*.

00711 00362 K.1 S.29 47-5-2
W, R, A, L
Werth, Rock, Arbeit, Leinwand

----- weil sie nicht nur Werth ueberhaupt, sondern Werth von *bestimmter Groesse* ist, ein Rock aber grade *soviel* Arbeit enthaelt als 20 Ellen Leinwand.

00712 00592 K.1 S.39 71-7-1
W, R, L, *a, *Ae
allgemeine relative Werthform, Rock, Leinwand, *allgemeines Aequivalent*

Wird die allgemeine relative Werthform 1 Rock = 20 Ellen Leinwand, wo die Leinwand *allgemeines Aequivalent*,-----

00713 00399 K.1 S.30 50-4
W, R, N, E,
Werth, Rock, Naturalform, Erscheinungsform

Da sie als Werth gleichen Wesens mit dem Rock ist, wird die Naturalform Rock s o zur Erscheinungsform Ihres eignen Werths.

00714 00453 K.1 S.33 53-4
W, R, W, G, *Ae
Waare, Rock, Werth, Gebrauchswerth, *Aequivalent

Anderselst die andre Waare, der Rock, *worin* sie ihren Werth relativ ausdrueckt, erhaelt eben dadurch die Form eines mit ihr unmittelbar austauschbaren Gebrauchswerths oder *Aequivalents*.

00715 00442 K.1 S.32 52-21
 W, V, a, m, A
 Waarenart, konkrete Arbeit, Verwirklichungsform, abstrakte menschliche Arbeit

Sie kann sich nicht zu der in ihr selbst, wohl aber zu der in andrer Waarenart enthaltenen konkreten Arbeit als blosser Verwirklichungsform abstrakter menschlicher Arbeit verhalten.

00716 00120 K.1 S.18 6-1
 W, W, A
 Waare, Weizen, Artikel

Eine einzelne Waare, ein Quarter Weizen z.B. tauscht sich in den *verschiedenen Proportionen* mit andern Artikeln aus.

00717 00132 K.1 S.19 7-1
 W, W, E
 Waare, Weizen, Eisen

Nehmen wir ferner zwei Waaren, z.B. Weizen und Eisen.

00718 00655 K.1 S.42 78-4
 W, a, Ae, L
 Werthausdruck, allgemeiner Aequivalentform, Leinwand

Der einfache relative Werthausdruck war der Keim, woraus sich die allgemeine Aequivalentform der Leinwand entwickelte.

00719 00669 K.1 S.43 81-3-2
 W, a, Ae, W
 Waare, allgemeine Aequivalentform, Werthgrossoess

----- so schliessen alle Waaren alle von der allgemeinen Aequivalentform dah er sich selbst von der gesellschaftlich gueltigen Darstellung ihrer Werthgrossoess n.

00720 00447 K.1 S.32 52-25
 W, e, W, G
 Werthverhaeltniss, Waare, einfacher Werthausdruck, Werthform, Geld,

Betrachtet man aber das Werthverhaeltniss der beiden Waaren nach seiner *qualitativen* Seite, so entdeckt man in jenem einfachen Werthausdruck das Geheimniss der Werthform und daher, in nuce, des Geldes 20).

00721 00654 K.1 S.42 78-3
 W, e, a,
 Werth, einzelne Waare, Waare

Dadurch, dass sie ihren Werth erst in einer einzelnen Waare (Form 1), dann in allen andern Waaren der Reihe nach *relativ* darstellte (Form 2), und so *rueckbezieglich* alle andern Waaren in ihrer ihre Werthe relativ darstellten (Form 3).

00722 00613 K.1 S.40 73-3-2
 W, g, F, u, G
 Waare, gesellschaftliche Form, unmittelbare Form, Gebrauchswerth, Werth

----- oder weil die Waare ueberhaupt sich von Haus aus *nicht* in unmittelbarer austauschbarer oder gesellschaftlicher Form befindet, indem ihre unmittelbare Form die Form ihres Gebrauchswerths, nicht ihres Werthes.

00723 00745 K.1 S.46 88-11
 W, g, P, D, *W,
 Wissenschaft, gesellschaftliches Produkt, Ding, *Werth, Produkt

Spaeter suchen sie durch die Wissenschaft hinter das Geheimniss ihres eignen gesellschaftlichen Produkts zu kommen, denn die Bestimmung eines Dings *als Werth* ist *ihr* Produkt, so gut wie die Sprache.

00724 00577 K.1 S.38 70-9
W, m, A, *g, *F
Werth, menschliches Arbeitsgallerte, *gesellschaftliche Form*,

Die *Form*, worin sie sich als Werthe, als menschliche Arbeitsgallerte *gelten*
*, ist daher ihre *gesellschaftliche Form*.

00725 00318 K.1 S.27 34-2
W, n, A, *m, *A,
Waare, nuetzliche Arbeit, *menschliche Arbeitskraft*, *menschliche Arbeitskr
aft*

Wie die Waare von allem nuetzliche Arbeit, zweckbestimmte Produktive Thaetigke
it sein, um als *Verausgabung menschlicher Arbeitskraft* und daher als *menschli
che Arbeit* schlechthin zu zaehlen.

00726 00591 K.1 S.39 71-6
W, r, Ae,
Werthform, Waare, relativer Werth, Aequivalent

Diese gleichmaessige und gegenseitige Entwicklung der Werthform beider Waaren
als relativer Werth und als Aequivalent findet jetzt nicht laenger statt.

00727 00598 K.1 S.39 71-12
W, r, L
Waare, relative Werthform, Leinwand,

Die Allgemeine, mit den andern Waaren einheitliche relative Werthform der Lein
wand waere: 20 Ellen Leinwand = 20 Ellen Leinwand.

00728 00610 K.1 S.40 73-2-1
W, r, N, G
Waare, relative Werthform, Naturalform, Gebrauchswerthform

Waären muessen sich aber relative Werthform ueberhaupt geben, weil ihre Natura
lformen nur Ihre Gebrauchswerthformen,-----

00729 00616 K.1 S.40 74-2
W, u, A, *K
Waare, unmittelbare Austauschbarkeit, Arbeit, *Kapitalist

Man kann sich daher einbilden, man koenne allen Waaren zugleich den Stempel un
mittelbarer Austauschbarkeit aufdruecken, wie man sich auch einbilden kann, man
koenne alle Arbeit zu *Kapitalisten* machen.

00730 00153 K.1 S.19 f8-1
W, V
ware, value

8) "one sort of wares are as good as another, if the value be equal."

00731 00356 K.1 S.28 f16-1
Z, [H], *G
Zellenform, [Hegel], *Geld

16) Sie ist gewissermassen die Zellenform oder, wie Hegel sagen wuerde, das *A
n sich des Geldes*.

00732 00815 K.1 S.49 f28-13
[*A], *S, [*B], *L,
[*Aristoteles*], *Sklavenarbeit*, [*Bastiat*], *Lohnarbeit*,

Wenn ein Denkreise wie [*Aristoteles*] in seiner Wuerdigung der *Sklavenarbeit*
* irrte, warum sollte ein Zwergoekonom, wie [*Bastiat*], in seiner Wuerdigung d
er *Lohnarbeit* richtig gehn?

00733 00810 K.1 S.49 f28-8
[*B],
[Herr *bastiat*],

Wahrhaft drollig ist [Herr *Bastiat*], der sich einbildet, die alten Griechen und Roemer haetten nur von *Raub* gelebt.

00734 00515 K.1 S.35 f22-3-1
[*B], {E}
[*S.Bailey*], {England}

[*S.Bailey*], der Verfasser dieser anonumen Schrift, die ihrer Zeit viel Laerm in (England) machte-----

00735 00105 K.1 S.17 f2-2
[*B], <*d>, {*L}
[*Barbon*], <*d>, {*London}

[*Nicholas Barbon*]: <*"A discourse on colning the new money lighter, in answe r to [*Mr.Locke*]'s Considerations * etc. (*London*)1696">, p.2,3.

00736 00189 K.1 S.21 16-10
[*E], D, W, {b}
[*Eschwege*], Diamantgrube, Werth, {brasillische}

Nach [*Eschwege*] hatte 1823 die achtzigjaehrige Gesamtausbeute der {brasillischen} Diamantgruben noch nicht den Werth des 1 1/2 jaehrigen Durchschnitts produ kts der {brasillischen} Zucker- oder Kaffeepflanzungen erreicht.

00737 00753 K.1 S.46 f26-3
[*E], <*U>, <*D>, [*R], [*M], {*P}
[*Friedrich Ebgels*], <*"Umrisse zu einer Kritik--->, <*D-F Jahrbuecher*>, [*Arnold Ruge*], [*Karl Marx*], {*Paris*}
([*Friedrich Engels*]: <*"Umrise zu einer Kritik der Nationaloekonomie*>, p. 103 in <*"Deutsch-Franzoesische Jahrbuecher*", herausgegeben *von* [*Arnold Ruge*] *und* [*Karl Marx*].(*Paris*) 1844")

00738 00452 K.1 S.32 f20-1-2
[*H],
[*Hegel*]

----- wenn vor [*Hegel*] die Logiker von Profession sogar den Forminhalt der Urtheils- und Schlussparadigmen uebersahen.

00739 00273 K.1 S.24 f14-1
[*H], <*P>, {B}
[*Hegel*], <*"Philosophie des Rechts"> {Berlin}

14) Vgl [*Hegel*], <*"Philosophie des Rechts*. (Berlin)1840", p.250, Paragraph. 190.

00740 00427 K.1 S.31 f19-2
[*H], <L>, <*E>, {B}
[*Hegell*], <"Logik">, <*"Encyklopaedie"*>, {Berlin},

[*Hegell*,<"Logik">* p.367 in der <*"Encyklopaedie: Erster Theil.(Berlin)1840." *>

00741 00187 K.1 S.21 16-8
[*J], G, W
[*Jacob*], Gpld, Werth

[*Jacob*] bezweifelt, dass Gold jemals seinen vollen Werth bezahlt hat.

00742 00018 Vor. S.11 f1-3-1
[*L], A
[*F.Lassalle*], oekonomische Arbeit

Wenn [*F.Lassalle*] die *saemtlichen allgemeinen theoretischen Saetze* seiner oekonomischen Arbeiten,-----

00743 00124 K.1 S.18 f4-1-2
[*L], <[*C], {[*L]}
[*John Locke*], <*"Some Considerations---"*>, {[*Lond.*]}

-----"[*John Locke*]

<*"Some Considerations of the Consequences of the Lowering of Interest. 1691"*> in "Works edit. {[*Lond.]} 1777". V.11 p.28)

00744 00015 Vor. S.11 f1-1-1
[*L], [*S]
[*F.Lassalle*], [*Schulze-Delitzsch*]

1) Es schien diess um so noethiger, als selbst der Abschnitt von [*F.Lassalle] 's* Schrift gegen [*Schulze-Delitzsch*], worin er "die geistige Quintessenz" *m einer* Entwicklung ueber jene Themata zu geben erklaert,-----

00745 00207 K.1 S.21 f11-1
[*M]
[*K.Marx*]

11) [*K.Marx*] l.c.p.6

00746 00103 K.1 S.17 f1
[*M], <[*K], {[*B]}
[*Karl Marx*], <*"Zur Kritik der politischen Oekonomie"*, {[*Berlin]}

1) [*Karl Marx*] : <*"Zur Kritik der politische Oekonomie.{[*Berlin]} 1859"*>, p.3

00747 00809 K.1 S.49 f28-7
[*M], <[*M], [*P],
[*Karl Marx*], <*"Misere de la Philosophie"*>, [*M.Proudhon*],

([*Karl Marx*]: <*"Misere de la Philosophie. Reponse a la Philosophie de la Misere de [*M.Proudhon*]. 1847">, p.113)

00748 00790 K.1 S.48 f27-6
[*R], <[*P], {[*L]}
[*Ricardo*], <*"The Principles of Pol. Econ.*>, {[*London*],

([*Ricardo*]: <*"The Principles of Pol. Econ. 3 ed.{[*Lond.]}*1821">, p.334).

00749 00251 K.1 S.23 f13-1-5
[*V*], <[*M], E, P, [*C*]
[*Pietro Verri*], <*"Meditationi sulla Economia Politica"*>, [*Custodi*]

-----([*Pietro Verri*]: <*"Meditationi sulla Economia Politica"*> (zuerst gedruckt 1771) in der Ausgabe der italienischen Oekonomen von [*Custodi*], *Parte Moderna*, t.XV p.21,22.)

00750 00121 K.1 S.18 f3-1
[*B], *G, 1, 1
[*Barbon], *Gebrauchswerth*, loadstone, iron

3) "Things have an intrinsic *vertue* (diess bei [*Barbon] die specifische Bezeichnung fuer *Gebrauchswerth* *), which in all places have the same vertue

the loadstone to attract iron" (l.c.p.6).

as

00751 00813 K.1 S.49 f28-11
[*B], P, *S,
[*Bastiat], Produktionsweise, *Sklavenarbeit*,

Oder meint [Bastiat] etwa, dass eine Produktionsweise, die auf der *Sklavenarbeit* beruht, auf einem *Raubsystem* ruht?

00752 00798 K.1 S.48 f27-12
[D], *A, *W, W, [S],
[Destutt], *Arbeit, *Werthquelle, [Say], Werthbegriff,

Am Ende ist er daher auch ganz erstaunt, dass [Destutt] zwar mit ihm selbst ueber *Arbeit* als *Werthquelle* und dennoch andererseits mit [Say] ueber den Werthbegriff harmonire.

00753 00792 K.1 S.48 f27-8-1
[D], D, R, *A,
[Destutt], Ding, Reichtum, *Arbeit,

[Destutt] sagt in der That zwar einerseits, dass alle Dinge, die den Reichtum bilden, "die Arbeit repraesentiren*, die sie geschaffen hat",-----

00754 00852 K.1 S.51 95-17
[D], [S], M, *N,
[Dogberry], [Seacoal], Mann, *Natur,

Wer erinnert sich hier nicht des guten [Dogberry], der den Nachtwaechster [Seacoal] belehrt: "Ein gut aussehender Mann zu sein, ist eine Gabe der *Umstaende*, aber Lesen und Schreiben zu koennen, koemmt *von Natur* 31).

00755 00825 K.1 S.49 f28-20
[D], oe, F
[Don Quixote], oekonomishe Form,

Andererseits hat schon [Don Quixote] den Irrthum gebuesst, dass er die fahrende Ritterschaft mit allen oekonomischen Formen der Gesellschaft gleich vertraeglich waehte.

00756 00772 K.1 S.48 91-5
[E],
[Epikurs]

Eigentliche Handelsvoelker existiren nur in den Intermundien deralten Welt, wie [Epikurs] Goetter, oder wie Juden in den Poren der polnischen Gesellschaft.

00757 00092 Vor. S.15 14-4
[M]
[Karl Marx]
[Karl Marx.]

00758 00622 K.1 S.40 f23-4
[P]
[Proudhon]

Nie hat eine Schule mehr als die [Proudhon]'sche mit dem Wort "science" um sich geworfen, denn "wo Begriffe fehlen, Da stellt zur rechten Zeit ein Wort sich ein."

00759 00620 K.1 S.40 f23-2
[P], [B], [G],
[Proudhon], [Bray], [Gray],

Die Ausmalung dieser Philoosterutopie bildet [Proudhon]'s Socialismus, der, wie ich anderswo gezeigt, nicht einmal das Verdienst der Originalitaet besitzt, vielmehr lange vor ihm von [Bray], [Gray], und Andern weit besser entwickelt wurde.

00760 00707 K.1 S.45 85-1
[R]
[Robinson]

Nehmen wir den [Robinson] auf seiner Insel.

00761 00709 K.1 S.45 85-3
[R],
[Robinson]

Vom Beten u.dgl. sprechen wir hier nicht, da unser [Robinson] daran sein Vergnügen findet und derartige Thätigkeit als Erholung betrachtet.

00762 00713 K.1 S.45 85-7
[R],
[Robinson]

Die Erfahrung lehrt ihm das unser [Robinson], der Uhr, Hauptbuch, Tinte und Feder aus dem Schriffbruch gerettet, beginnt als guter Engländer bald ueber sich selbst zu fuhren.

00763 00782 K.1 S.48 f27-1
[R], *W,
[Ricardo], *Werthgroess,

27) Das Unzulaengliche in [Ricardo]'s Analyse der *Werthgroesse* - und es ist die beste - wird man aus dem dritten und vierten Buch dieser Schrift ersehen.

00764 00710 K.1 S.45 85-4
[R], *m, A
[Robinson], *menschliche* Arbeit

Trotz der Verschiedenheit seiner produktiven Funktionen weiss er, dass sie nur verschiedene Bethätigungsformen desselben [Robinson], also nur verschiedene Weisen *menschlicher* Arbeit sind.

00765 00517 K.1 S.35 f22-4
[R], <W>
[Ricardo], <Westminster Review>

Dass er uebrigens, trotz eigner Bornirtheit, wunde Flecken der[Ricardo]'schen Theorie sondirt hat, bewies die Gereiztheit, womit die [Ricardo]'sche Schule ihn angriff, z.B. in der <Westminster Review>.

00766 00719 K.1 S.45 86-2
[R], A, *g, *i
[Robinson], Arbeit, :gesellschaftlich, *individuell

Alle Bestimmungen von [Robinson]'s Arbeit wiederholen sich, nur *gesellschaftlich*, statt *individuell*.

00767 00716 K.1 S.45 85-9
[R], D, R, [W],
[Robinson], Ding, Reichtum, [Herr M.Wirth]

Alle Beziehungen zwischen [Robinson] und den Dingen, die seinen selbstgeschaffenen Reichtum bilden, sind hier so einfach und durchsichtig, dass selbst [Herr M. Wirth] sie ohne besondre Geistesanstrengung verstehn duerfte.

00768 00795 K.1 S.48 f27-10
[R], G, T, *A, *W,
[Ricardo], Gebrauchswerth, Tauschwerth, *Arbeit, *Werth, Arbeit

[Ricardo] liest ihn so, dass sowohl im Gebrauchswerth als Tauschwerth sich *Arbeit* (nicht *Werth* der Arbeit) darstellt.

00769 00718 K.1 S.45 86-1
[R], M, g, P, i, A,
[Robinson], Mensch, gemeinschaftlicher Produktionsmittel, individuelle Arbeitskraft, gesellschaftliche Arbeitskraft

Setzen wir nun an die Stelle [Robinson]'s einen Verein freier Menschen, die mit gemeinschaftlichen Produktionsmitteln arbeiten und ihre vielen individuellen Arbeitskraefte selbstbewusst als *eine* gesellschaftliche Arbeitskraft verausgaben.

00770 00787 K.1 S.48 f27-5-1
[R], [*D], r
[Ricardo], [*Destutt de Tracy*], riches

[Ricardo] z.B. erklart sich einverstanden mit [*Destutt de Tracy*], wenn dies er sagt: "As it is certain that our physical and moral faculties are alone our original riches,-----"

00771 00860 K.1 S.51 f31-4
 [R], [B], *W, *T
 [Ricard], [Bailey], *Werth, *Tauschwerth,

Wenn die [Ricardianer] dem [Bailey] grob, aber nicht schlagend antworteten, so nur weil sie bei Ricardo selbst keinen Aufschluss ueber den inneren Zusammenhang zwischen *Werth* und *Tauschwerth* fanden.

00772 00791 K.1 S.48 f27-7
 [R], [D],
 [Ricardo], [Destutt],

Wir deuten nur an, dass [Ricardo] dem [Destutt] seinen eignen tieferen Sinn unterschiebt.

00773 00677 K.1 S.43 f24-2
 [S], [R], W,
 [A.Smith]. [Ricardo], Werth*form*, Waare

Grade in ihren besten Repraesenten, wie [A.Smith] und [Ricardo], behandelt sie die Werth*form* als etwas ganz Gleichgueltiges oder der Natur der Waare selbst Aeusserliches.

00774 00652 K.1 S.42 78-1
 a, Ae
 allgemeines Aequivalent

Indess ist auf unserm jetzigen Standpunkt das allgemeine Aequivalent noch keineswegs verknoechert.

00775 00667 K.1 S.43 81-2
 a, Ae, W,
 allgemeine Aequivalentform, Waare,

Die allgemeine Aequivalentform kommt immer nur einer Waare zu im Gegensatz zu allen andern Waaren

Gegensatz zu allen andern zu. aber sie kommt jeder Waare im

00776 00651 K.1 S.42 767-1-3
 a, Ae, W, P,
 allgemeine Aequivalentform, Waare, Produkt

----- weil die allgemeine Aequivalentform eine Waare als etwas ganz apartes von allen andern Waaren scheidet und endlich weil diese ihre Form in der that nicht mehr das Produkt der Beziehung irgend einer *einzelnen* andern Waare ist.

00777 00422 K.1 S.31 52-4
 a, G,
 abstrakter Gegensatz

Diese abstrakten Gegensatzes fallen von selbst auseinander und sind daher leicht auseinander zu halten.

00778 00648 K.1 S.42 76-18
 a, P
 allgemeines austauschbares Produkt

Sie stellt sich daher auch unmittelbar in einem gesellschaftlich geltenden und allgemein austauschbaren Produkt dar.

00779 00773 K.1 S.48 91-6-1
 a, g, P, M
 alter gesellschaftlicher Produktionsorganismus, Mensch

Jene alten gesellschaftlichen Produktionsorganismen sind ausserordentlich viel einfacher und durchsichtiger als der buergerliche, aber sie beruhen entweder auf der Unreife des individuellen Menschen,-----

00780 00570 K.1 S.38 70-3
a, m, A, *g, *S
abstrakte menschliche Arbeit, *gemeinsame gesellschaftliche Substanz*

Sie beziehn sich damit zugleich auf die abstrakte menschliche Arbeit als ihre *gemeinsame gesellschaftliche Substanz*.

00781 00596 K.1 S.39 71-10
a, r, W, Ae,
allgemeine relative Werthform, Waare, allgemeine Aequivalentform

Es folgt daher, dass die allgemeine relative Werthform der Waaren sie selbst von der allgemeinen Aequivalentform *ausschliesst*.

00782 00611 K.1 S.40 73-2-2
a, r, W, G, m, A
allgemeine relative Werthform, Werth, Gallerte, menschliche Arbeit

----- und sie muessen sich einheitliche, daher allgemeine relative Werthform geben, um sich alle als Werthe, als gleichartige Gallerten menschlicher Arbeit auf einander zu beziehen.

00783 00601 K.1 S.39 72-1
a, r, W, R, K, T, N, *W, L
allgemeiner relativer Werthausdruck, Rock, Kaffee, Thee, Naturalform, *Werthform*, Leinwand

In dem allgemeinen relativen Werthausdruck der Waaren besitzt jede Waare, Rock, Kaffee, Thee u.s.w. eine von ihrer Naturalform verschiedene *Werthform*, naemlich die Form Leinwand.

00784 00805 K.1 S.49 f28-3
b
bourgeoisie

Les institutions de la feodalite sont des institutions artificielles, celles de la bourgeoisie sont des institutions naturelles.

00785 00829 K.1 S.50 94-1-1
b, P,
buergerliche Produktion, Produktionsperiode.

Als allgemeinste und unentwickeltste Form der buergerlichen Produktion, welche deswegen auch schon in fruheren Produktionsperioden erscheint, obgleich nicht in derselben herrschenden,-----

00786 00270 K.1 S.24 28-14
b, G, *M, *m, *A
buergerliche Gesellschaft, *Mensch*, *menschliche Arbeit*

Wie nun in der buergerlichen Gesellschaft ein General oder Banquier eine grosse, der *Mensch* schlechthin dagegen eine sehr schaebige Rolle spielt (4), so steht es hier auch mit der *menschlichen Arbeit*.

00787 00769 K.1 S.47 91-3-3
b, E, *R
buergerliche Entwicklung, *Religionsform.

----- namentlich in seiner buergerlichen Entwicklung, dem Protestantismus, Deismus u.s.w., die entsprechendste *Religionsform*.

00788 00758 K.1 S.47 89-1
b, Oe
buergerliche Oekonomie

Derartige Formen bilden eben die *Kategorien* der buergerlichen Oekonomie.

00789 00689 K.1 S.43 f24-10-4
b, P
buergerlicher Produktionsagent

----- im Uebrigen aber sich darauf beschraenkt, die banalen und selbstgefael-
ligen Vorstellungen der buergerlichen Produktionsagenten von ihrer eignen besten
Welt zu systematisiren, pedantisiren und als ewige Wahrheiten zu proklamiren.

00790 00803 K.1 S.49 f28-1
e,
economiste

28) "Les economistes ont une singuliere maniere de proceder.

00791 00487 K.1 S.34 57-1
e, F, r, W, A, Ae, *F,
einfache Form, relativer Werth, Ausdruck, Aequivalenz, *Form*entwicklung

In der einfachen Form des relativen Werths oder dem Ausdrucke der Aequivalenz
zweier Waaren, ist die *Form*entwicklung des Werths fuer beide Waaren *gleich
maessig*, obgleich jedesmal in *entgegengesetzter* Richtung.

00792 00485 K.1 S.34 56-18-1
e, F, r, W, L, R,
erste oder einfache Form, relativer Werth, Leinwand, Rock.

In der ersten oder einfach Form des relativen Werths: 20 Ellen Leinwand = 1 Ro-
ck, ist dieser falsche Schein *noch nicht befestigt*, weil sie unmittelbar auch
das Gegentheil aussagt,-----

00793 00788 K.1 S.48 f27-5-2
e, l, t, r,
employment, labour, treasure, riches

----- the employment of those faculties, labour of some kind, is our origina-
l treasure, and that it is always from this employment - that all those things ar-
e created which we call riches...

00794 00445 K.1 S.32 52-24-1
e, r, W,
einfacher relativer Werthausdruck, Waare, relativer Werth

Betrachtet man in dem einfachen relativen Werthausdrucke: x Waare A = y Waare
B nur das *quantitative* Verhaeltniss, so findet man auch nur die oben entwickel-
ten Gesetz ueber die Bewegung des relativen Werths, die alle darauf beruhn,-----

00795 00588 K.1 S.39 71-4
e, r, W,
einfache relative Werthform

Aber in der einfachen relativen Werthform ist dieser Unterschied nur noch form-
ell und verschwindend.

00796 00637 K.1 S.41 76-11
g, A,
gesellschaftliche Arbeitsform, Arbeit,

In jeder gesellschaftlichen Arbeitsform sind die Arbeiten der verschiedenen Ind-
viduen auch als menschliche auf einander bezogen, aber hier gilt diese *Beziehu-
ng selbst* als die *spezifisch gesellschaftliche Form* der Arbeiten.

00797 00438 K.1 S.32 52-17
g, F, W, G, N
gegenstaendliche Form, Waare, Gebrauchsgestalt, Naturalform

Die einzigen gegenstaendlichen Formen der Waaren sind ihre Gebrauchsgestalten,
ihre Naturalformen.

00798	00779	K.1	S.48	91-11
-------	-------	-----	------	-------

g, L, m, P, v,
gesellschaftlicher Lebensprozess, materieller Produktionsprozess, Produkt, vergesellschafteter Mensch.
Die Gestalt des gesellschaftlichen Lebensprozesses, d.h. des materiellen Produktionsprozesses, streift nur ihren mystischen Nebelschleier ab, sobald sie als Produkt frei vergesellschafteter Menschen unter deren bewusster planmaessiger Kontrolle steht.

00799	00802	K.1	S.49	92-4
-------	-------	-----	------	------

g, P,
gesellschaftlicher Produktionsorganismus,
Vorbuergerliche Formen des gesellschaftlichen Produktionsorganismus werden daher von ihr behandelt, wie etwa von den Kirchenvaetern vorchristliche Religionen 28).

00800	00727	K.1	S.45	86-10
-------	-------	-----	------	-------

g, P, E,
gesellschaftliche Produktionsorganismus, Entwicklungshoeh, Produzent
Die *Art* dieser Verthrilung wird wechseln mit der besondern Art des gesellschaftlichen Produktionsorganismus selbst und der entsprechenden geschichtlichen Entwicklungshoeh der Produzenten.

00801	00279	K.1	S.25	28-21-2
-------	-------	-----	------	---------

g, P, P
gesellschaftliche Prozess, Produzent
----- werden durch einen gesellschaftlichen Prozess hinter dem Ruecken der Produzenten festgesetzt und scheinen daher durch das Herkommen gegeben.

00802	00430	K.1	S.32	52-9
-------	-------	-----	------	------

g, W
gegensaetzlich, Waare
Statt auseinanderzufallen, reflektiren sich die gegensaetzlichen Bestimmungen der Waare hier in einander.

00803	00087	Vor.	S.14	12-11
-------	-------	------	------	-------

h,K,G
herrschende Klasse, Gesellschaft
Sie zeigen, wie selbst in den herrschenden Klassen die Ahnung aufdaemert, dass die jetzige Gesellschaft kein fester Krystall, sondern ein umwandlungsfahiger und bestaendig im Prozess der Umwandlung begriffener Organismus ist.

00804	00262	K.1	S.24	28-7-1
-------	-------	-----	------	--------

k, G, A
kapitalistische Gesellschaft, Arbeitsfrage
Der Augenschein lehrt ferner, dass in unsrer kapitalistischen Gesellschaft, je nach der wechselnden Richtung der Arbeitsfrage,-----

00805	00676	K.1	S.43	f24-1
-------	-------	-----	------	-------

k, p, Oe, W, *T,
klassische politische Oekonomie, Waare, Waaren*werth*, *Tausch*werth
24) Es ist einer der Grundmaengel der klassischen politischen Oekonomie, dass es ihr nie gelang, aus der Analyse der Waare und specieller des Waaren*werths* die *Form* des Werths, die ihn eben zum *Tausch*werth macht, herauszufinden.

00806	00267	K.1	S.24	28-11
-------	-------	-----	------	-------

m, A
menschliche Arbeitskraft
Es sind nur zwei verschiedene Formen, menschliche Arbeitskraft zu verausgaben.

00807	00557	K.1	S.37	68-7
-------	-------	-----	------	------

m, *b, A, *V, m, A, *a,
materiasirte *besondere* Arbeit, *Verwirklichungsform, menschliche Arbeit, *allgemeine Arbeit

Die in ihr materialisirte *besondere* Arbeit gilt daher jetzt als *allgemeine V erwirklichungsform* der menschlichen Arbeit, als *allgemeine Arbeit*.

00808 00268 K.1 S.24 28-12
m, A,
menschliche Arbeitskraft

Allerdings muss die menschliche Arbeitskraft selbst mehr oder minder entwickel t sein, um in dieser oder jener Form verausgabt zu werden.

00809 00740 K.1 S.46 88-6
m, D, *W
materielle Ding, *Werth

Sie wissen das nicht, aber sie *thun* es, indem sie das materielle Ding auf di e Abstraktion *Werth* reduciren.

00810 00780 K.1 S.48 91-12
m, G, m, E, P,
materielle Grundlage, Gesellschaft, materielle Existenzbedingung, Produkt, Entwicklungsgeschichte
Dazu ist jedoch eine materielle Grundlage der Gesellschaft erheischt oder eine Reihe materieller Existenzbedingungen, welche selbst wieder das naturwuechsige P rodukt einer langen und Entwicklungsgeschichte sind.

00811 00741 K.1 S.46 88-7
m, P,
materielle Produktion

Es ist diess eine naturwuechsige und daher bewusstlos instinktive Operation ih res Hirns, die aus der besondern Weise ihrer materiellen Produktion und den Verh aeltnissen, worin diese Produktion sie versetzt, nothwendig herauswaechst.

00812 00242 K.1 S.23 26-2
n, A, R, L, m, S, M, N
nuetzliche Arbeit, Rock, Leinwand, materielle Substrat, Mensch, Natur

Zieht man die Gesamtsumme aller verschiedenen nuetzlichen Arbeiten ab, die in Rock, Leinwand u.s.w. stecken, so bleibt stets ein materielles Substrat zurueck , das ohne Zuthun des Menschen von Natur vorhanden ist.

00813 00701 K.1 S.44 84-3-1
n, A,
nuetzliche Arbeit

Denn erstens, wie verschieden die nuetzlichen Arbeiten oder produktiven Thaeti gkeiten sein moegen, es ist eine *physiologische* Wahrheit, dass sie Funktionen eines specifisch *menschlichen* Organismus im Unterschied von *andern* Organisme n sind,-----

00814 00307 K.1 S.26 33-7
n, A, P,
nuetzliche Arbeit, Produktenquelle, Produktivkraft

Die nuetzliche Arbeit wird daher reichere oder duerftigere Produktenquelle im *direkten Verhaeltniss* zum Steigen oder Fallen ihrer Produktivkraft.

00815 00418 K.1 S.31 51-7-2
n, A, V, a, m, A
nuetzliche Arbeitsart, Verwirklichungsform, abstrakte menschliche Arbeit

----- nuetzliche Arbeitsart als die unmittelbare Verwirklichungsform abstrak ter menschlicher Arbeit bezieht.

00816 00573 K.1 S.38 70-5
n, D, W, G,
nuetzliches Ding, Waare, Gebrauchswerth,

Als nuetzliches Ding besitzt eine Waare gesellschaftliche Bestimmtheit, soweit sie Gebrauchswerth fuer andre ausser ihrem Besitzer ist, also gesellschaftliche Beduerfnisse befriedigt.

00817 00818 K.1 S.49 f28-15-2
oe, S, G,
oekonomische Struktur, Gesellschaft,

----- kurz, "die oekonomische Struktur der Gesellschaft die reale Basis sei, worauf sich ein juristischer und politischer Ueberbau erhebe, und welcher bestimmte gesellschaftliche Bewusstseinsformen entspraechen",-----

00818 00177 K.1 S.20 f10-1
P, [*L]
production, [*Le Trosne*]

10) "Toutes les productions d'un me^me genre ne forment proprement qu'une masse, dont le prix se determine en general et sans erard aux circonstances particulieres." ([*Le Trosne*] l.c.p.893.)

00819 00212 K.1 S.22 19-3
P, Oe
politische oekonomie

Dieser Punkt, der von mir zuerst kritisch entwickelt wurde 12), ist der Springpunkt, um den sich das Verstaendniss der politischen Oekonomie dreht.

00820 00781 K.1 S.48 92-1
P, Oe, W,
politische Oekonomie, Werth, Werthgroess

Die politische Oekonomie hat nun zwar, wenn auch unvollkommen 27), Werth und Werthgroesse analysirt.

00821 00075 Vor. S.14 12-1
P,Oe,*w,*F,
politische Oekonomie, *wissenschaftliche Forschung*,

Auf dem gebiet der politischen Oekonomie begegnet die *frei wissenschaftliche Forschung* nicht nur demselben Feinde, wie auf allen anderen Gebieten.

00822 00248 K.1 S.23 f13-1-2
r
riproduzione

-----*Ac
costare e separare* sono gli unici elementi che l'ingegno umano ritrova analizzando l'idea della riproduzione

ione di valore ----- e tanto e' riproduz

00823 00328 K.1 S.27 38-5
r, W
relative Werth

Betrachten wir den Einfluss solcher Wechsel auf den relativen Werth.

00824 00324 K.1 S.27 38-1
r, W,
relative Werth, Waare, Werth

Der relative Werth einer Waare kann wechseln, obgleich ihr Werth constant bleibt.

00825 00325 K.1 S.27 38-2
r, W,
relativer Werth, Werth,

Umgekehrt kann ihr relativer Werth constant bleiben, obgleich ihr Werth wechselt.

00826 00547 K.1 S.37 67-10
r, W, *W,
relativer Werth, Werth, Waare, Werthausdruck, *Werthform

Im Unterschied zur *entfalteten* Form des relativen Werths (Form 2), die den Werth einer Waare im Umkreis *aller andern* Waaren darstellt, nennen wir diesen *einheitlichen* Wertausdruck die *allgemeine relative Werthform*.

00827 00351 K.1 S.28 44-3
r, W, *W, A, L, R,
relative Werth, Waare, *Darstellungsform des Werths*, Aequivalenz, Leinwand, *einfache Form des relativen Werths*
Wenn der relative Werth *Darstellungsform des Werths*, ist der Ausdruck der Aequivalenz *zweier* Waaren, wie x Waare A = y Waare B oder 20 Ellen Leinwand = 1 Rock, die *einfache Form des relativen Werths*.

00828 00460 K.1 S.33 54-5
r, W, L, R
relative Werth, Leinwand, Rockwerth

Damit sich aber der relative Werth der Leinwand aendere, muss er vorhanden sein, und er kann nur gebildet werden bei *gegebenem* Rockwerth.

00829 00394 K.1 S.30 50-1-1
r, W, L, R, *W, A
relative Werthausdruck, Leinwand, Rock, Rock*werth*, *Werth, Arbeitsgallerte

In dem relativen Werthausdruck: 20 Ellen leinwand = 1 Rock oder x Leinwand ist y Rock*werth*, gilt der Rock zwar nur *als Werth* oder Arbeitsgallerte,-----

00830 00466 K.1 S.33 55-3
r, W, L, R, Ae,
relativer Werthausdruck, Leinwand, Rock, Aequivalent

Der relative Werthausdruck der Leinwand, worin der Rock als Aequivalent figurirt, enthaelt also *rueckbezieglich* den relativen Werthausdruck des Rocks, worin die Leinwand als Aequivalent figurirt.

00831 00525 K.1 S.36 64-6
r, W, L, W, E
relativer Werthausdruck, Waarenkoerper, Erscheinungsform,

In der endlosen, stets veraengerbaren Reihe ihrer relativen Werthausdrucke bezieht sich die Leinwand auf alle moeglichen Waarenkoerper als blosse Erscheinungsformen der in ihr selbst enthaltenen Arbeit.

00832 00659 K.1 S.42 78-8
r, W, L, a, Ae
relativer Werthausdruck, Leinwand, allgemeines Aequivalent

In ihrem entfalten relativen Werthausdrucke (Form 2), der nur aus ihren *vielen, einfachen* Werthausdrucke besteht, figurirt die Leinwand noch nicht als allgemeines Aequivalent.

00833 00594 K.1 S.39 71-8
r, W, R,
relative Werthform, Rock, Waare

Allgemein ist die relative Werthform des Rocks nur, weil sie zugleich die relative Werthform aller andern Waaren.

00834 00391 K.1 S.30 49-11
s, A, *W, R
sinnlicher Ausdruck, *Werthverhaeltniss, Rock

Er *offenbart* sich, erhaelt sinnlichen Ausdruck durch ihr *Werthverhaeltniss* zum Rock.

00835 00696 K.1 S.44 83-6
s, D
sinnliches Ding

Nichtsdestoweniger bleibt der Tisch Holz, ein ordinaeres sinnliches Ding.

00836 00232 K.1 S.23 24-3-2
s. P, g, T, A
selbstaendige Producenten, gesellschaftlichen Theilung der Arbeit

----- welche unabhaengig von einander als Privatgeschaefte selbstaendiger Pr
oducenten betrieben werden, zu einem vielgliedrigen System, zu einer gesellschaft
lichen Theilung der Arbeit.

00837 00647 K.1 S.42 76-17
u, a, E, a, m, A, F
unmittelbare allgemeine Erscheinungsform, abstrakte menschliche Arbeit, Arbeit
, unmittelbar gesellschaftliche Form
Dadurch wird letztere die unmittelbare und allgemeine Erscheinungsform abstrak
ter menschlicher Arbeit und *so* Arbeit in unmittelbar gesellschaftlicher Form.

00838 00104 K.1 S.17 f2-1
v
value

2) "Desire implies want

it is the appetite of the mind, and as natural as hunger to the bod
y...the greatest number (of things) have their value from supplying the wants of
the mind..."

00839 00628 K.1 S.41 76-3
v, G
verschiedener Gebrauchswert

Eben desswegen produciren sie quantitativ verschiedene Gebrauchswerte.

00840 00129 K.1 S.18 f7-1
v, [*B], [*B], v
intrinsic value, [*N.Barbon*], [*Butler*], value

7) "Nothing can have an intrinsic value" ([*N.Barbon*] l.c. p.6), oder wie [*
Butler*] sagt: "The value of a thing is just as much as it will bring."

00841 00512 K.1 S.35 f22-1-1
v, c, e,
value, commodity, exchange, cornvalue, clothvalue, commodity

22) "The value of any commodity de
noting its relation in exchange, we may speak of it as...cornvalue, clothvalue,
according to the commodity with which it is compared

00842 00408 K.1 S.31 50-7-1
v, m, A,
vergegenstaendlichen, menschliche Arbeitskraft, Arbeit

Verwirklichen, vergegenstaendlichen kann sie sich nur, sobald die menschliche
Arbeitskraft *in bestimmter Form* verausgabt wird, als *bestimmte* Arbeit,-----
--

00843 00128 K.1 S.18 f6-1
v, p, [*L], [*I], [*P], [*D], {P}
valeur, production, [*Le Trosne*], [*De L'Interet Social*], [*Physiocrates*],
[*Daire*], {Paris}

6) "La valeur consiste dans *le rapport d'echange* qui se trouve entre telle ch
ose et telle autre, entre telle mesure d'une production et telle mesure d'une au
tre." ([*Le Trosne*]: [*De L'Interet Social*] [*physiocrates*] ed. [*Daire*]. {P
aris} 1846. p. 889

00844 00154 K.1 S.19 f8-2
v, w, l, i, s, g, [*B]
value, worth, lead, iron, silber, gold, [*N.Barbon*]

"There is *no difference or distinction* in things of equal value...One hundre
d pounds worth of lead or iron, is of as great a value as one hundred pounds wor
th of silber and gold." ([*N.Barbon*] l.c.p.53 u.7)

- 00845 00688 K.1 S.43 f24-10-3
w, Oe, M,
wissenschaftliche Oekonomie, Material
----- fuer eine plausible Verstaendlichmachung der so zu sagen groebsten Pha
enomen und den buergerlichen Hausbedarf das von der wissenschaftlichen Oekonomie
laengst gelieferte Material stets von neuem wiederkauft,-----
- 00846 00038 Vor. S.12 6-3
{*E}
{*England*}
Ihre klassische Staette ist bis Jetzt {*England*}.
- 00847 00091 Vor. S.15 14-3
{*L}
{*London*}
(*London*),25.Juli 1867.
- 00848 00041 Vor. S.12 6-5-2
(D)
(Deutschland)
----- oder sich optimistisch dabei beruhigen, dass in (Deutschland) die Sach
en noch lange nicht so schlimm stehn, so muss ich ihm zurufen: *De te fabula nar
ratur!*
- 00849 00052 Vor. S.13 9-1
(D), {W}
(Deutschland), (Westeuropa)
Im Vergleich zur englischen ist die sociale Statistik Deutschlands und des ueb
rigen kontinentalen (Westeuropa)'s elend.
- 00850 00081 Vor. S.14 12-7-1
(D), (F), K, (e), K
(Deutschland), (Frankreich), Kulturstaat, (europaische Kontinent)
Die auswaertigen Vertreter der englischen Krone sprechen es hier mit duerren W
orten aus, dass in (Deutschland),(Frankreich), kurz allen Kulturstaaten des (eur
opaischen Kontinents), -----
- 00851 00055 Vor. S.13 9-3-2
(E)
(England)
----- wenn diese Kommissionen mit derselben Machtvollkommenheit, wie in
(England), zur Erforschung der Wahrheit ausgeruestet wuerden, wenn es gelaenge,
zu diesem Behuf ebenso sachverstaendige,-----
- 00852 00170 K.1 S.20 14-4
(E), A
(England), Arbeit
Nach der Einfuehrung des Dampfwebstuhls in (England) z.B. genuegte vielleicht
halb so viel Arbeit als vorher, um eien gegebenes Quantum Garn in Gewebe zu verw
andeln.
- 00853 00054 Vor. S.13 9-3-1
(E), V
(England), oekonomisches Verhaeltniss,
Wir burden *vor unsren eignen Zustaaenden erschrecken*, wenn unsre Regierungen
und Paramente, wie in (England), periodische Untersuchungskommissionen ueber die
oekonomischen Verhaeltnisse bestallten,-----
- 00854 00061 Vor. S.13 10-3
(E), U
(England), Umwaelzungsprozess

In (England) ist der Umwälzungsprozess mit Haenden greifbar.

00855 00621 K.1 S.40 f23-3
(F)
(Frankreich)

Dies verbindet solche Weisheit nicht, heutzutage unter dem Namen der "scienc
e" in (Frankreich) zu grassiren.

00856 00047 Vor. S.13 8-3
(W), E, P
(Westeuropa), Entwicklung, kapitalistische Produktion

In allen andren Sphaeren quaeht uns, gleich dem ganzen uebrigen kontinentalen
(Westeuropa), nicht nur die Entwicklung der kapitalistischen Produktion, sondern
auch der Mangel ihrer Entwicklung.

00857 00060 Vor. S.13 10-2
(a),U,(e),M,(a),B,(e),A
(amerikanische),Unabhaengigkeitskrieg, (europaische) Mittelklass, (amerikanisc
he) Buergerkrieg, (europaeische) Arbeiterklass
Wie der (amerikanische) Unabhaengigkeitskrieg, des 18.Jahrhunderts die Strumgl
ocke fuer die (europaeische) Mittelklasse laeutete, so der (amerikanische) Bueg
erkrieg des 19.Jahrhunderts fuer die europaeische Arbeiterklasse.

00858 00083 Vor. S.14 12-8-1
(a),(O),(V),(N)
(atlantischen Oceans), (Vereinigten Staaten von Nordamerika)

Gleichzeitig erklarte jenseits des (atlantischen Oceans) Herr Wade, Vicepraes
ident der (Vereinigten Staaten von Nordamerika), in oeffentlichen Meetings: ----

00859 00065 Vor. S.13 10-7
(e), F
(englischen) Fabrikgesetzgebung

Ich habe desswegen u.a. der Geschichte, dem Inhalt und den Resultaten der (eng
lischen) Fabrikgesetzgebung einen so ausfuehrlichen Platz in diesem Bande einger
aeumt.

00860 00077 Vor. S.14 12-3
(e), H, G
(englische) Hochkirche, Geldeinkommen

Die (englische) Hochkirche z.B. verzeiht eher den Angriff auf 38 von ihren 39
Glaubensartikeln als auf 1/39 ihres Geldeinkommens.

[書名LIST]

00270 00379 K.1 S.29 f17-1-3
*v, <*M>, (*L), [*B]
*value, <*Money and its Vicissitudes">, (*Lond.*), [*S.Bailey*]

-----"The commands of quantity...constitutes *value*.(<*Money and its Vicis
situdes"*.(Lond.)1837*,p.11)Verfasser: [*S.Bailey*].

00273 00514 K.1 S.35 f22-2
<*D>, *V, [*R], (*L),
<*A Critical Dissertation---">, *Value, [*Ricardo*], (*London*)

(<*A Critical Dissertation on the Nature, Measures and Causes of Value: ciefly
y in reference to the writings of Mr.Ricardo and his followers.By the Author of
Essays on the Formation etc. of Opinions.(London.)1825">*,p.39

00274 00002 Vor. S.11 1-1

<*K>
<*"Zur Kritik der politischen Oekonomie">

Das Werk, dessen ersten Band ich dem Publikum uebergebe, bildet die Fortsetzung meiner *1859* veroeffentlichten Schrift: <*"Zur Kritik der politischen Oekonomie"*>.

00275 00816 K.1 S.49 f28-14

<*K>,
<*"Zur Kritik der Pol. Oekonomie."*>

- Ich ergreife diese Gelegenheit, um einen Einwand, der mir beim Erscheinen meiner Schrift <*"Zur Kritik der Pol. Oekonomie*. 1859"> von einem deutsch-amerikanischen Blatte gemacht wurde, kurz abzuweisen.

00276 00857 K.1 S.51 f31-1

<*O>, [*B], [R], T,
<*"Observations">, [*S.Bailey], [Ricardo], Tauschwerth,

31) Der Verfasser der <*"Observations"> und [*S.Bailey] beschuldigen [Ricardo], er habe den Tauschwerth aus einem *nur Relativen* in etwas *Absolutes* verwandelt.

00277 00847 K.1 S.50 f29-1

<*V>, p, r, v, <*O>, o, d, {L}, e
<*"Value is---">, property, riches, Value, exchange, offer, demand, <*"Observations---"*>, {*London*},

29) <*"Value is a property of things*, riches of man. Value, in this sense, necessarily implies exchanges, riches do not." "Observations on some verbal Disputes in Pol.Econ., Particularly relating to Value and to offer and demand.{Lond.}* 1821">, p.16

00278 00848 K.1 S.50 f30-1

<R>, R, v, c, p, d, *v, *p, *d, [*B],
<Riches are--->, Riches, value, commodity, pearl, diamond, *valuable, *pearl, *diamond, [*S.Bailey*],

30)

<"Riches are the attribute of man, value is the attribute of commodities. A man or a community is rich

a pearl or a diamond is valuable..." A pearl or a diamond is *valuable as a pearl or diamond.> [*S.Bailey] l.c.p.165

00735 00105 K.1 S.17 f2-2

[*B], <*d>, {*L}
[*Barbon*], <*d>, {*London*}

[*Nicholas Barbon*]: <*"A discourse on coining the new money lighter, in answer to [*Mr.Locke*]'s Considerations * etc.{*London*}1696">, p.2,3.

00737 00753 K.1 S.46 f26-3

[*E], <*U>, <*D>, [*R], [*M], {*P}
[*Friedrich Ebgels*], <*"Umrisse zu einer Kritik---">, <*D-F Jahrbuecher*>, [*Arnold Ruge*], [*Karl Marx*], {*Paris*}
([*Friedrich Engels*]: <*"Umrisse zu einer Kritik der Nationaloekonomie">), p. 103 in <*"Deutsch-Franzoesische Jahrbuecher*, herausgegeben *von* [*Arnold Ruge] *und* [*Karl Marx*].{*Paris*} 1844">),

00739 00273 K.1 S.24 f14-1

[*H], <*P>, {B}
[*Hegel*], <*"Philosophie des Rechts"> {Berlin}

14) Vgl [*Hegel*], <*"Philosophie des Rechts*. {Berlin}1840", p.250, Paragraph. 190.

00740 00427 K.1 S.31 f19-2

[*H], <L>, <*E>, {B}
[*Hegell*], <"Logik">, <*"Encyklopaedie"*>, {Berlin},

[*Hegell*,<"Logik">* p.367 in der <*"Encyklopaedie: Erster Theil.{Berlin}1840."*>

00743 00124 K.1 S.18 f4-1-2
[*L], <[*C], [*L]
[*John Locke*], <*"Some Considerations---"*>, (*Lond.*)

-----"[*John Locke*]

<*"Some Considerations of the Consequences of the Lowering of Inter-
est. 1691"*>in "Works edit.*(Lond.)1777".V.11 p.28)

00746 00103 K.1 S.17 f1
[*M], <[*K], [*B]
[*Karl Marx*], <*"Zur Kritik der politischen Oekonomie">, (*Berlin)

1) [*Karl Marx*] : <*"Zur Kritik der politische Oekonomie.(Berli) 1859"*>, p.3

00747 00809 K.1 S.49 f28-7
[*M], <[*M], [*P],
[*Karl Marx*], <*"Misere de la Philosophie"*>, [*M.Proudhon*],

([*Karl Marx*]: <*"Misere de la Philosophie. Reponse a la Philosophie de la Mi-
sere de [*M.Proudhon*]. 1847">, p.113)

00748 00790 K.1 S.48 f27-6
[*R], <[*P], [*L]
[*Ricardo*], <*"The Principles of Pol. Econ.">, (*London*),

([*Ricardo*]: <*"The Principles of Pol. Econ. 3 ed.(Lond)*1821">. p.334).

00749 00251 K.1 S.23 f13-1-5
[*V*], <[*M], E, P, [*C*]
[*Pietro Verri*], <*"Meditationi sulla Economia Politica"*>, [*Custodi*]

-----([*Pietro Verri*]: <*"Meditationi sulla Economia Politica"> (zuerst ge-
druckt 1771) in der Ausgabe der italienischen Oekonomen von [*Custodi*], *Parte
Moderna*, t.XV p.21,22.)

00765 00517 K.1 S.35 f22-4
[R], <[W]
[Ricardo], <Westminster Review>

Dass er uebrigens, trotz eigner Bornirtheit, wunde Flecken der[Ricardo]'schen
Theorie sondirt hat,bewies die Gereiztheit, womit die [Ricardo]'sche Schule ihn
angriff,z.B. in der <Westminster Review>.

00843 00128 K.1 S.18 f6-1
v, p, [*L],[*I], <[*P], [*D], {P}
valeur, production, [*Le Tosne*], <*"De L'interet Social">, <*"Physiocrates">,
[*Daire*], (Paris)

6) "La valeur consiste dans *le rapport d'echange* qui se touve entre telle ch
ose et telle autre, entre telle mesure d'une production et telle mesure d'une au-
tre." ([*Le Trosne*]: <*"De L'Interet Social"*> <*"physiocrates"> ed.[*Daire*].(P
aris)1846.p.889

[檢策例]

00173 00415 K.1 S.31 51-5
*S. A. *V, V, m, A
*Schneiderarbeit, nuetzliche Arbeit, *Verwirklichungsform, Vergegenstaendlic-
hungsweise, menschliche Arbeit
Die *Schneiderarbeit* gilt ihr daher ebenfalls nicht, sofern sie zweckmaessig
produktive Thaetigkeit, nuetzliche Arbeit, sondern nur sofern sie als *bestimmte
* Arbeit *Verwirklichungsform, Vergegenstaendlichungsweise menschlicher Arbeit u
eberhaupt* ist.

00566 00361 K.1 S.29 47-5-1
R, *v, m, A, *w
Rock, *Vergegenstaendlichung, menschliche Arbeit, *Werthsubstanz

Qualitativ setzt sie sich den Rock gleich, indem sie sich auf ihn bezieht als *Vergegenstaendlichung gleichartiger menschlicher Arbeit, d.h. ihrer Werthsubstanz*, und sie setzt sich nur einen Rock gleich statt x Roecke,-----

00154 00520 K.1 S.36 64-1
*L, *R, R, E, v, A
*Leinwand, *Rock, Rock, Erscheinungsform, *Leinwand, vergegenstaendlichte Arbeit

In dem Ausdruck: *20 Ellen leinwand = 1 Rock* galt der Rock als Erscheinungsform der *in der Leinwand* vergegenstaendlichten Arbeit.

00156 00291 K.1 S.25 f15-1
*L, W, A, v
Lohn, Werth, Arbeitstag, Waaren*werth*, vergegenstaendlicht

15) Der Leser muss aufmerken, dass hier nicht vom *Lohn* oder Werth die Rede ist, den der Arbeiter etwa fuer einen Arbeitstag erhaelt, sondern vom Waaren*werth*, worin sich sein Arbeitstag vergegenstaendlicht.

00312 00409 K.1 S.31 50-7-2
A, N, M, v
Arbeit, Naturstoff, Material, vergegenstaendlicht

----- denn nur der *bestimmten* Arbeit steht ein Naturstoff gegenueber, ein aeuusseres Material, worin sie sich vergegenstaendlicht.

00325 00397 K.1 S.30 50-2-2
A, v
Arbeit, vergegenstaendlicht

----- also Arbeit gleicher Art wie die in ihr selbst vergegenstaendlichte.

00388 00161 K.1 S.20 13-1
G, G, *W, *A, *v, *m
Gebrauchswerth, Gut, *Werth*, *Arbeit, *vergegenstaendlicht*, *materialisirt

Ein Gebrauchswerth oder Gut hat also nur einen *Werth*, weile *Arbeit* in ihm *vergegenstaendlicht* oder *materialisirt* ist.

00550 00766 K.1 S.47 91-2
P, g, G, *G
Privatarbeiter, gesellschaftliche Gesamtarbeit, *Gegenstaend,

Die Verhaeltnisse der Privatarbeiter zur gesellschaftlichen Gesamtarbeit *vergegenstaendlichen* sich ihnen gegenueber und existiren daher fuer sie in den *Formen von Gegenstaenden*.

00577 00543 K.1 S.36 67-7
R, K, E, D, L, v, m, A
Rock, Kaffee, Eisen, Ding, Leinwand, vergegenstaendlichte menschliche Arbeit,

Sie sind nur noch *quantitativ* verschieden, wesswegen 1 Rock, u Kaffee, x Eisen u.s.w., d.h. *verschiedne Quanta* dieser verschiedenen Dinge = 20 Ellen Leinwand, gleich *demselben Quantum* vergegenstaendlichter menschlicher Arbeit.

00842 00408 K.1 S.31 50-7-1
v, m, A,
vergegenstaendlichen, menschliche Arbeitskraft, Arbeit

Verwirklichen, vergegenstaendlichen kann sie sich nur, sobald die menschliche Arbeitskraft *in bestimmter Form* verausgabt wird, als *bestimmte* Arbeit,-----